

豊川市住宅マスタープラン策定のためのアンケート調査
報告書

令和5年3月

目次

I	業務の目的	1
II	調査結果	2
1.	住まいや暮らしに関する市民アンケート調査	2
(1)	調査概要	2
(2)	調査結果及び分析	3
2.	事業者アンケート結果	48
(1)	調査概要	48
(2)	調査結果	49
3.	関係団体ヒアリング結果	66
(1)	愛知県宅地建物取引業協会東三河支部	67
(2)	愛知建築士協会 豊川支部	70
(3)	豊川建設業協会	72
(4)	社会福祉協議会	74
(5)	子育て支援団体（特定非営利活動法人 とよかわ子育てネット）	75
	資料編	77
1.	アンケート調査票	77
(1)	市民アンケート調査	77
(2)	事業者アンケート調査	84

I 業務の目的

本市においては、市町村合併後に新たな住まい・まちづくりを総合的に進めていくために、豊川市住宅マスタープラン（平成 24 年 3 月）の策定を行っており、その後、平成 33（2021）年度を目標年次とする豊川市住宅マスタープランを改訂（平成 29 年 3 月）している。一方、住生活基本計画（全国計画、令和 3 年 3 月）、愛知県住生活基本計画 2030 が策定されており、昨今の社会環境の変化では、高齢者を中心とした独居の増加、働き方改革の推進と合わせたアフターコロナの新しい住まい方が求められるなど、住生活に影響がある動きが見られることから、本市においても、新たな情勢に対応した住生活基本計画を策定していくことが必要となっている。本業務は、計画策定のための基礎的な調査として、市民の住生活に関わる現状と課題、意向を把握することを目的として、アンケート調査を実施するものである。

Ⅱ 調査結果

1. 住まいや暮らしに関する市民アンケート調査

(1) 調査概要

① 調査の目的

豊川市における住まい及び周辺環境に関する評価、住まいや暮らしに関する意向等を把握し、豊川市住生活基本計画の基礎資料とすることを目的に、特に以下の点を着眼点に調査を実施した。

- 住宅・住環境に関する評価、住まい・暮らしの変化や傾向、今後の意向の把握
- 将来どのような暮らし・住まい方ができていれば、市民の暮らしの質向上、選ばれ続けるまちにつながるのか

② 調査対象

18歳以上の市民：3,000人

③ 調査方法

郵送配布回収調査、回収について希望者についてはインターネットでの回答※
※調査ページの URL および 2次元

コードを記載した調査案内状を郵送にて対象者に送付。

④ 主な調査項目

- ・回答者属性
- ・現在の住まいの状況
- ・現在の住まいと周辺環境への評価（満足度）
- ・今後の住まいの意向
- ・豊川市の住まい・まちの魅力
- ・今後の生活・暮らしの変化と、その場合の住まい方・暮らし方の意向
- ・将来実現したい理想の住まい方・暮らし方
- ・自由意見

⑤ 調査期間

19日間（令和4年11月18日～令和4年12月7日）

⑥ 配布・回収状況

配布 3,000 票のうち、1,538 票回収し、回収率は 51.3%。
うちインターネット 262 票

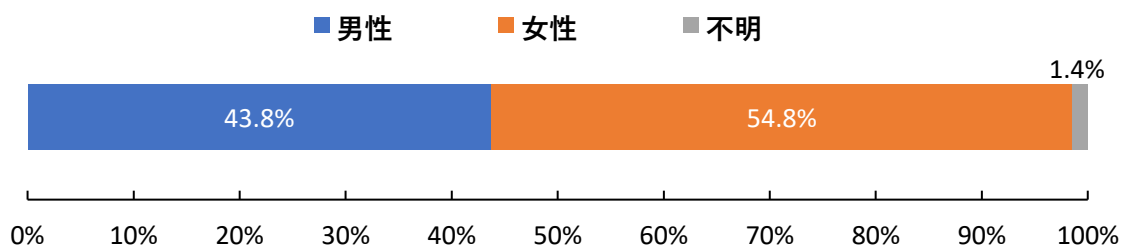
配布票数 (A)	回収票数 (B)	回収率 (B/A*100)
3,000 票	1,538 票	51.3%

(2)調査結果及び分析

Q1 あなたの性別をお答えください

・「女性」が54.8%と若干多くなっている。

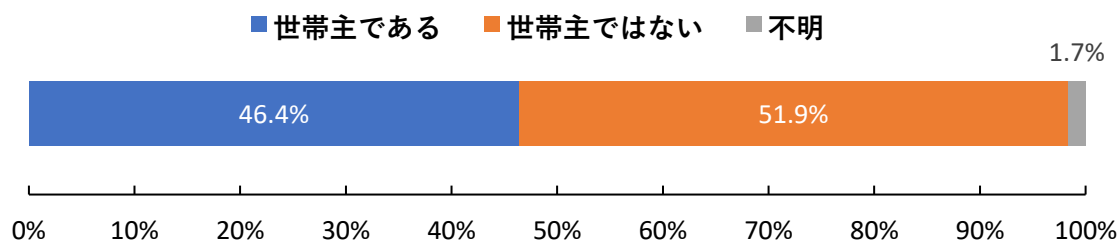
	回答件数	回答割合
男性	673	43.8%
女性	843	54.8%
不明	22	1.4%
合計	1,538	100%



Q2 あなたは世帯の家計を主に支える世帯主ですか

・「世帯主ではない」が51.9%と若干多くなっている。

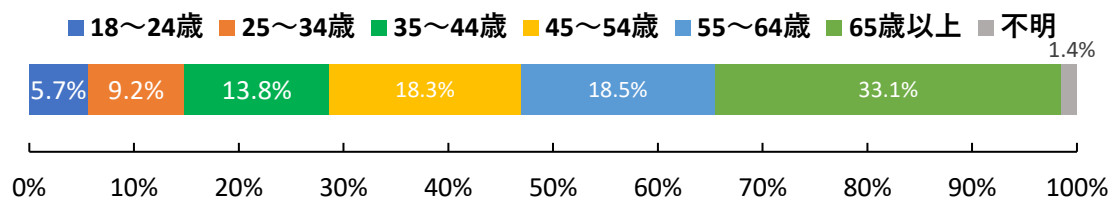
	回答件数	回答割合
世帯主である	714	46.4%
世帯主ではない	798	51.9%
不明	26	1.7%
全 体	1,538	100%



Q3 あなたの年齢をお答えください

・「65歳以上」が33.1%と最も多く、若年層で低い傾向がある。

	回答件数	回答割合
18～24歳	87	5.7%
25～34歳	141	9.2%
35～44歳	213	13.8%
45～54歳	281	18.3%
55～64歳	285	18.5%
65歳以上	509	33.1%
不明	22	1.4%
全 体	1,538	100.0%

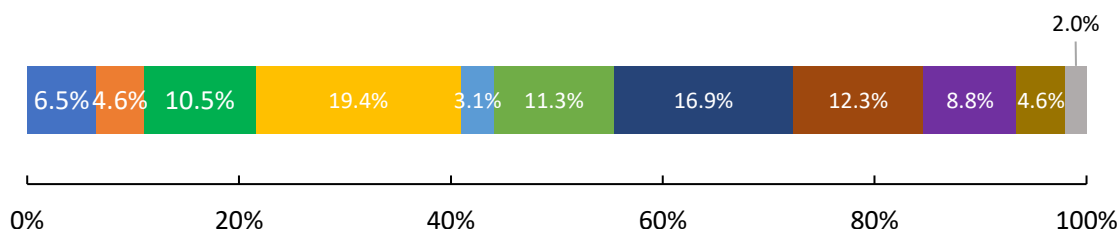


Q4 世帯構成をお答えください

・「夫婦（他で暮らす子がいる）」が 19.4%と最も多く、次いで「子（あなた）・親」12.3%がつづいている。

	回答件数	回答割合
単身（他で暮らす子はいない）	100	6.5%
単身（他で暮らす子がいる）	70	4.6%
夫婦（他で暮らす子はいない）	162	10.5%
夫婦（他で暮らす子がいる）	298	19.4%
親（あなた）・子（最も年上の子が5歳以下）	48	3.1%
親（あなた）・子（最も年上の子が6～17歳）	174	11.3%
親（あなた）・子（最も年上の子が18歳以上）	260	16.9%
子（あなた）・親	189	12.3%
3世代同居（親・子・孫）	136	8.8%
その他	70	4.6%
不明	31	2.0%
全 体	1,538	100.0%

- 単身（他で暮らす子はいない）
- 単身（他で暮らす子がいる）
- 夫婦（他で暮らす子はいない）
- 夫婦（他で暮らす子がいる）
- 親（あなた）・子（最も年上の子が5歳以下）
- 親（あなた）・子（最も年上の子が6～17歳）
- 親（あなた）・子（最も年上の子が18歳以上）
- 子（あなた）・親
- 3世代同居（親・子・孫）
- その他
- 不明

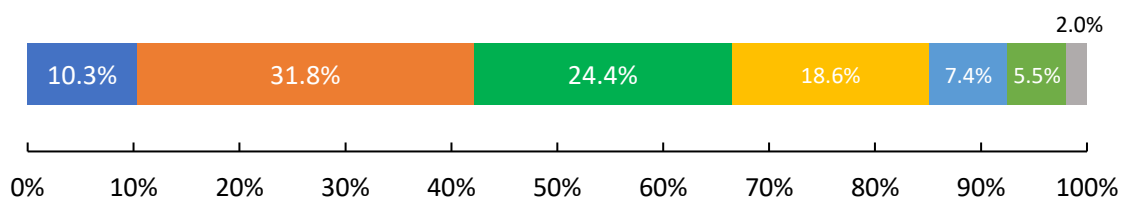


Q5 あなたが現在同居している世帯の人数をお答えください

・「2人」が 31.8%で最も多く、「3人」が 24.4%でつづいている。

	回答件数	回答割合
1人（あなたのみ）	159	10.3%
2人	489	31.8%
3人	375	24.4%
4人	286	18.6%
5人	114	7.4%
6人以上	85	5.5%
不明	30	2.0%
全 体	1,538	100.0%

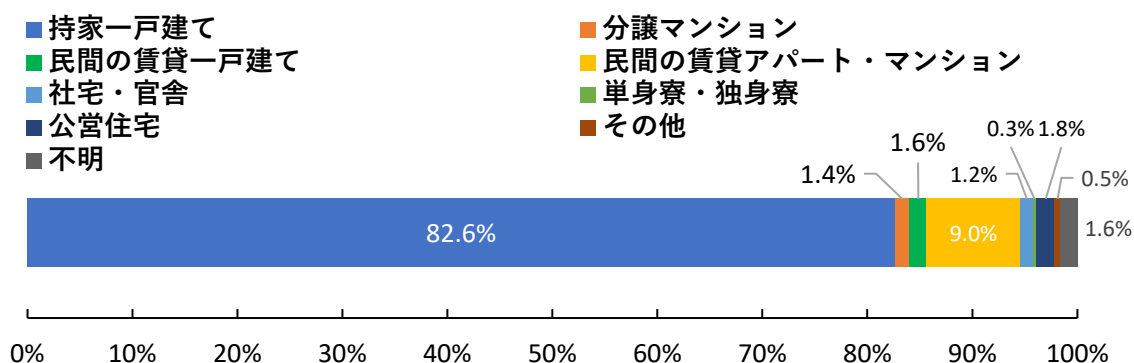
- 1人（あなたのみ）
- 2人
- 3人
- 4人
- 5人
- 6人以上
- 不明



Q6 あなたの現在の住まいの種類をお答えください

・「持家一戸建て」が 82.6%と最も多く、次いで「民間の賃貸アパート・マンション」9.0%となっている。

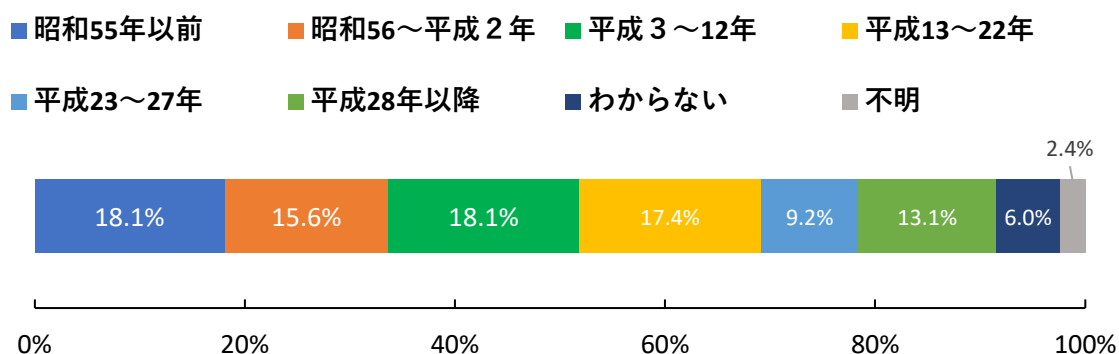
	回答件数	回答割合
持家一戸建て	1,271	82.6%
分譲マンション	21	1.4%
民間の賃貸一戸建て	25	1.6%
民間の賃貸アパート・マンション	138	9.0%
社宅・官舎	18	1.2%
单身寮・独身寮	5	0.3%
公営住宅	27	1.8%
その他	8	0.5%
不明	25	1.6%
全 体	1,538	100.0



Q7 現在の住まいはいつごろ建てられたものですか

・「昭和 55 年以前」及び「平成 13～22 年」が 18.1%と最も多く、次いで「平成 13～22 年」が 17.4%となっている。

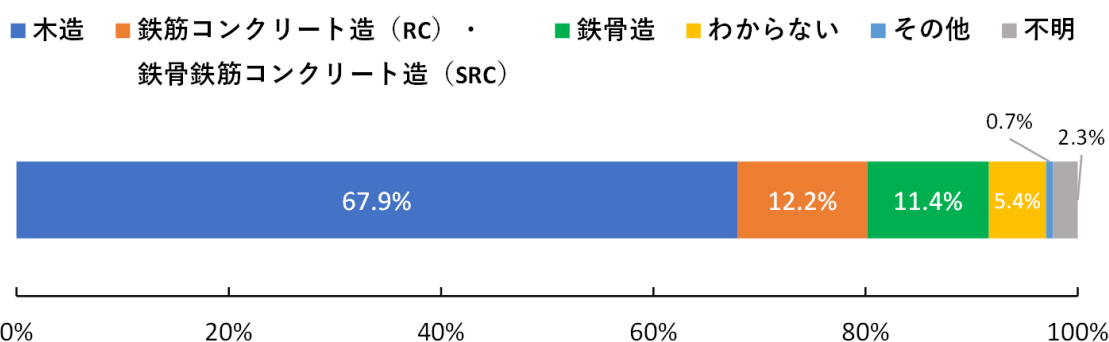
	回答件数	回答割合
昭和 55 年以前	278	18.1%
昭和 56～平成 2 年	240	15.6%
平成 3～12 年	279	18.1%
平成 13～22 年	267	17.4%
平成 23～27 年	142	9.2%
平成 28 年以降	202	13.1%
わからない	93	6.0%
不明	37	2.4%
全 体	1,538	100.0



Q8 現在の住まいの構造はどれですか

・「木造」が 67.9%と最も多く、次いで「鉄筋コンクリート造 (RC)・鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC)」が 12.2%となっている。

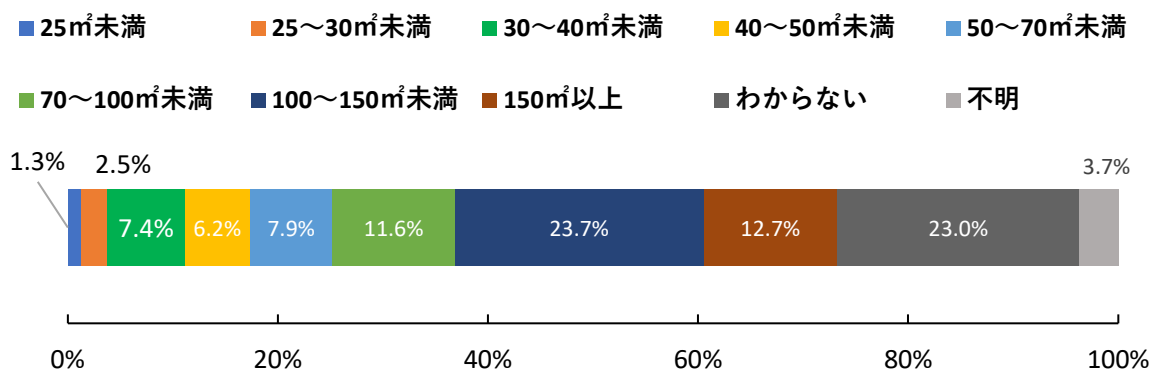
	回答件数	回答割合
木造	1,045	67.9%
鉄筋コンクリート造 (RC)・鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC)	188	12.2%
鉄骨造	176	11.4%
わからない	83	5.4%
その他	10	0.7%
不明	36	2.3%
全 体	1,538	100.0



Q9 現在の住まいの広さ(延床面積)はどの程度ですか

・「100～150 m²未満」が 23.7%と最も多く、次いで「150 m²以上」が 12.7%となっている。(わからない除く)

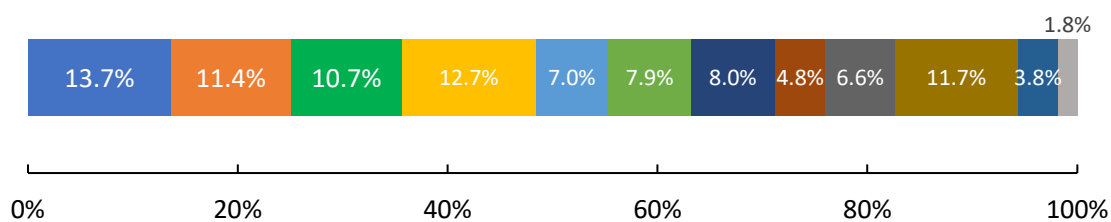
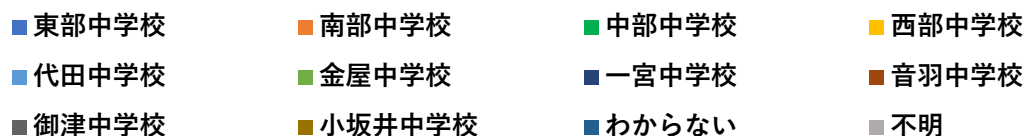
	回答件数	回答割合
25 m ² 未満	20	1.3%
25～30 m ² 未満	38	2.5%
30～40 m ² 未満	114	7.4%
40～50 m ² 未満	95	6.2%
50～70 m ² 未満	121	7.9%
70～100 m ² 未満	179	11.6%
100～150 m ² 未満	364	23.7%
150 m ² 以上	196	12.7%
わからない	354	23.0%
不明	57	3.7%
全 体	1,538	100.0



Q10 あなたのお住いの中学校区はどちらですか

・「東部中学校」が 13.7%と最も多く、次いで「西部中学校」が 12.7%となっている。

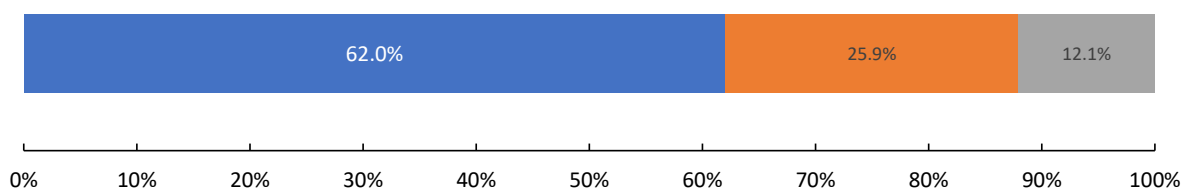
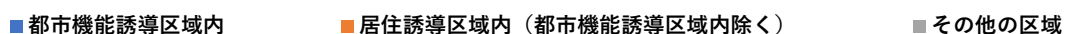
	回答件数	回答割合
東部中学校	210	13.7%
南部中学校	175	11.4%
中部中学校	164	10.7%
西部中学校	195	12.7%
代田中学校	107	7.0%
金屋中学校	121	7.9%
一宮中学校	123	8.0%
音羽中学校	74	4.8%
御津中学校	102	6.6%
小坂井中学校	180	11.7%
わからない	59	3.8%
不明	28	1.8%
全体	1,538	100.0%



Q11 お住まいの地域の郵便番号をもとにした区域設定

・「都市機能誘導区域内」が 62.0%と最も多く、次いで「居住誘導区域内」12.1%となっている。

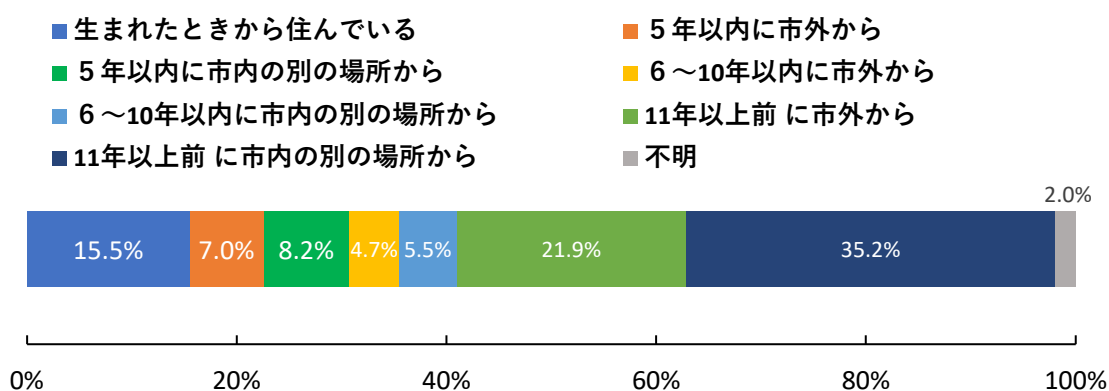
	回答件数	回答割合
都市機能誘導区域内	915	62.0%
居住誘導区域内 (都市機能誘導区域内除く)	382	25.9%
その他の区域	178	12.1%
全体	1,475	100.0%



Q12 あなたは現在の住まいに いつ・どこから 転居してきましたか

・「11年以上前に市内の別の場所から」が35.2%と最も多く、次いで「11年以上前に市外から」が21.9%となっている。

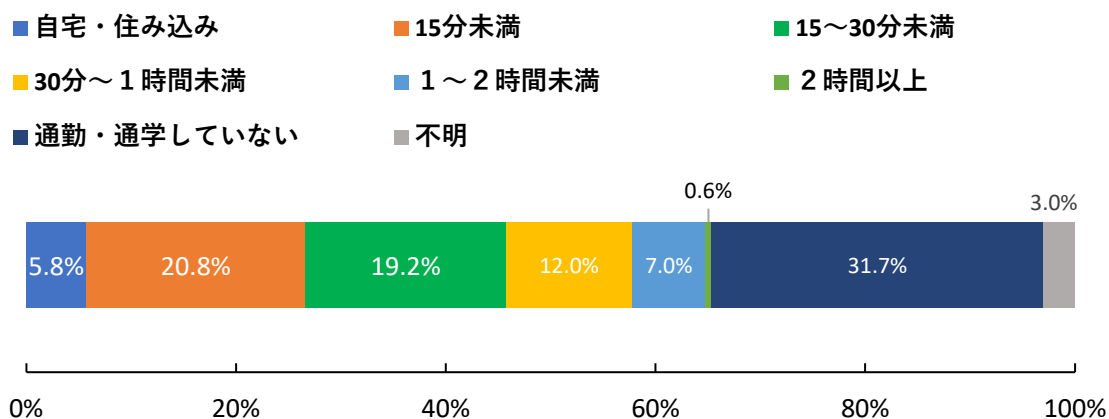
	回答件数	回答割合
生まれたときから住んでいる	239	15.5%
5年以内に市外から	108	7.0%
5年以内に市内の別の場所から	126	8.2%
6～10年以内に市外から	73	4.7%
6～10年以内に市内の別の場所から	84	5.5%
11年以上前に市外から	337	21.9%
11年以上前に市内の別の場所から	541	35.2%
不明	30	2.0%
全 体	1,538	100.0%



Q13】あなたの通勤・通学時間をお答えください

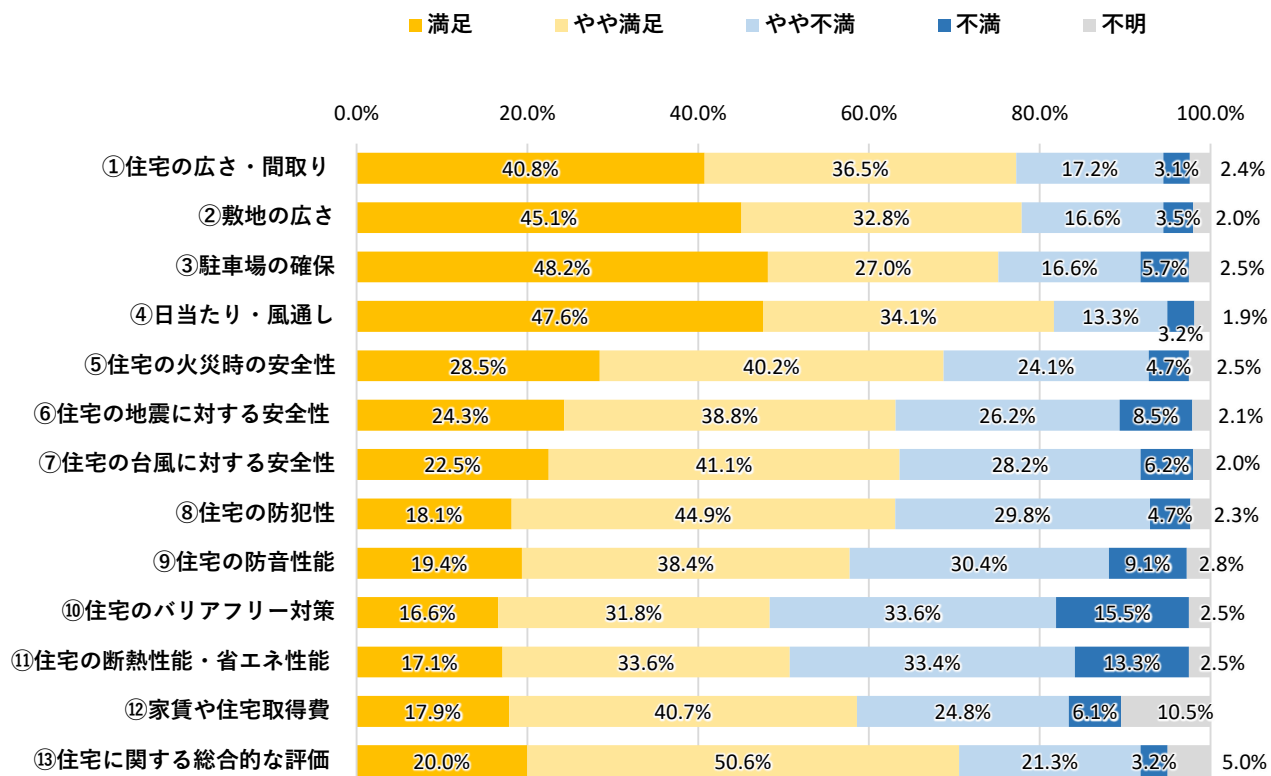
・「通勤・通学していない」が31.7%と最も多く、次いで「15分未満」が20.8%となっている。

	回答件数	回答割合
自宅・住み込み	89	5.8%
15分未満	320	20.8%
15～30分未満	295	19.2%
30分～1時間未満	185	12.0%
1～2時間未満	107	7.0%
2時間以上	9	0.6%
通勤・通学していない	487	31.7%
不明	46	3.0%
全 体	1,538	100.0%



Q14 住まいの満足度

・「駐車場の確保」や「日当たり・風通し」、「敷地の広さ」の満足度が高い一方、「住宅のバリアフリー対策」や「住宅の断熱性能・省エネ性能」に関する評価が低くなっている。



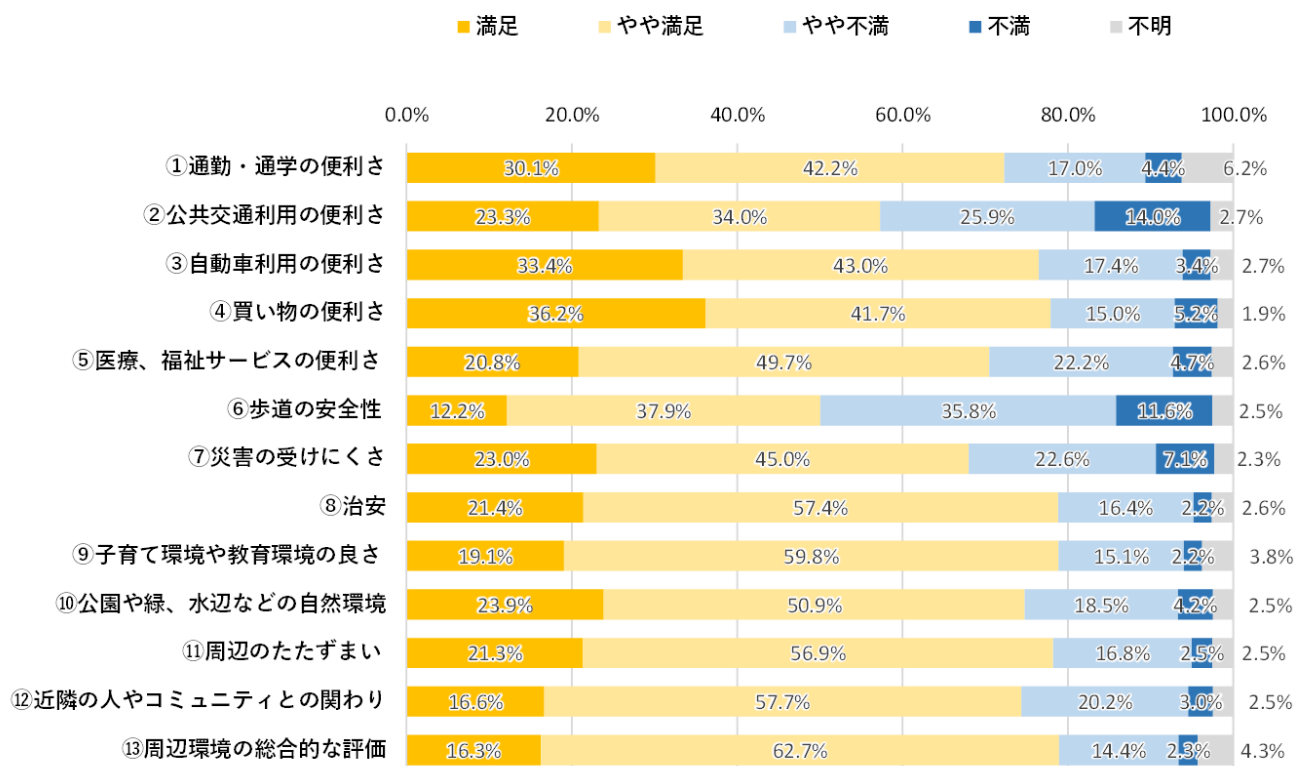
【区域別】

・「敷地の広さ」「駐車場の確保」「日当たり・風通し」「日当たり・風通し」は、「その他の区域」での満足度が高い。一方、「住宅の地震に対する安全性」「住宅の防犯性」は「都市機能誘導区域」での満足度が高い。

								満足度・不満足度	
項目	区域	満足	やや満足	やや不満	不満	不明	合計	満足度	不満足度
①住宅の広さ・間取り	都市機能誘導区域内	379	342	154	26	14	915	78.8%	19.7%
	居住誘導区域内	155	133	74	13	7	382	75.4%	22.8%
	その他の区域	73	61	29	6	9	178	75.3%	19.7%
②敷地の広さ	都市機能誘導区域内	405	315	149	35	11	915	78.7%	20.1%
	居住誘導区域内	173	114	76	10	9	382	75.1%	22.5%
	その他の区域	96	52	20	5	5	178	83.1%	14.0%
③駐車場の確保	都市機能誘導区域内	425	263	158	55	14	915	75.2%	23.3%
	居住誘導区域内	187	91	70	23	11	382	72.8%	24.3%
	その他の区域	108	37	20	6	7	178	81.5%	14.6%
④日当たり・風通し	都市機能誘導区域内	445	295	135	29	11	915	80.9%	17.9%
	居住誘導区域内	169	143	50	12	8	382	81.7%	16.2%
	その他の区域	98	59	12	5	4	178	88.2%	9.6%
⑤住宅の火災時の安全性	都市機能誘導区域内	276	364	214	44	17	915	69.9%	28.2%
	居住誘導区域内	96	160	100	15	11	382	67.0%	30.1%
	その他の区域	54	64	47	8	5	178	66.3%	30.9%
⑥住宅の地震に対する安全性	都市機能誘導区域内	250	353	229	70	13	915	65.9%	32.7%
	居住誘導区域内	74	150	115	34	9	382	58.6%	39.0%
	その他の区域	38	65	51	18	6	178	57.9%	38.8%
⑦住宅の台風に対する安全性	都市機能誘導区域内	223	375	249	55	13	915	65.4%	33.2%
	居住誘導区域内	76	153	123	21	9	382	59.9%	37.7%
	その他の区域	39	70	52	13	4	178	61.2%	36.5%
⑧住宅の防犯性	都市機能誘導区域内	183	419	253	47	13	915	65.8%	32.8%
	居住誘導区域内	57	171	128	13	13	382	59.7%	36.9%
	その他の区域	27	76	62	8	5	178	57.9%	39.3%
⑨住宅の防音性能	都市機能誘導区域内	186	337	280	92	20	915	57.2%	40.7%
	居住誘導区域内	60	156	126	28	12	382	56.5%	40.3%
	その他の区域	41	69	50	14	4	178	61.8%	36.0%
⑩住宅のバリアフリー対策	都市機能誘導区域内	151	303	298	146	17	915	49.6%	48.5%
	居住誘導区域内	58	113	152	50	9	382	44.8%	52.9%
	その他の区域	34	53	52	34	5	178	48.9%	48.3%
⑪住宅の断熱性能・省エネ性能	都市機能誘導区域内	168	312	294	127	14	915	52.5%	46.0%
	居住誘導区域内	52	126	154	41	9	382	46.6%	51.0%
	その他の区域	34	54	54	29	7	178	49.4%	46.6%
⑫家賃や住宅取得費	都市機能誘導区域内	165	383	230	61	76	915	59.9%	31.8%
	居住誘導区域内	61	157	105	18	41	382	57.1%	32.2%
	その他の区域	40	60	35	10	33	178	56.2%	25.3%
⑬住宅に関する総合的な評価	都市機能誘導区域内	189	471	196	22	37	915	72.1%	23.8%
	居住誘導区域内	71	192	90	13	16	382	68.8%	27.0%
	その他の区域	40	79	34	10	15	178	66.9%	24.7%

Q15 住まい周辺の環境の満足度

・「買い物の便利さ」や「自動車利用の便利さ」、「通勤・通学の便利さ」の満足度が高い一方、「公共交通の便利さ」や「歩道の安全性」の評価が低くなっている。



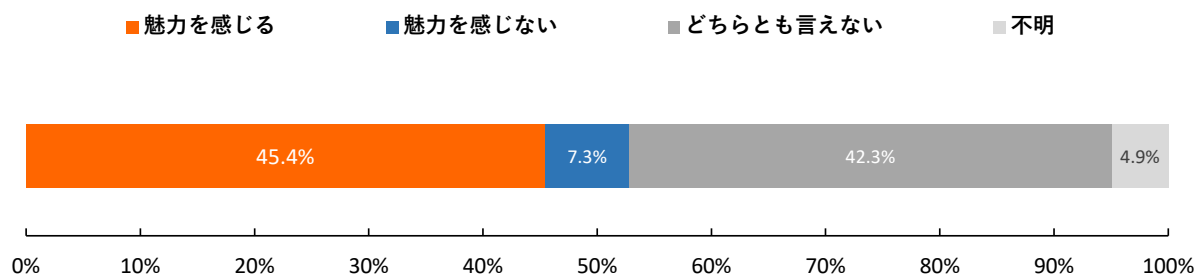
【区域別】

・全体的に「都市機能誘導区域」での満足度が高い傾向があり、「通勤・通学の便利さ」「公共交通利用の便利さ」「買い物の便利さ」は特に高くなっている。逆に、「その他の区域」での不満度が高くなっている。

								満足度・不満度	
項目	区域	満足	やや満足	やや不満	不満	不明	合計	満足度	不満度
①通勤・通学の便利さ	都市機能誘導区域内	333	408	103	25	46	915	81.0%	14.0%
		36.4%	44.6%	11.3%	2.7%	5.0%	100.0%		
	居住誘導区域内	86	165	90	14	27	382	65.7%	27.2%
		22.5%	43.2%	23.6%	3.7%	7.1%	100.0%		
②公共交通利用の便利さ	都市機能誘導区域内	291	352	184	67	21	915	70.3%	27.4%
		31.8%	38.5%	20.1%	7.3%	2.3%	100.0%		
	居住誘導区域内	45	121	134	71	11	382	43.5%	53.7%
		11.8%	31.7%	35.1%	18.6%	2.9%	100.0%		
③自動車利用の便利さ	都市機能誘導区域内	340	388	144	25	18	915	79.6%	18.5%
		37.2%	42.4%	15.7%	2.7%	2.0%	100.0%		
	居住誘導区域内	126	166	66	14	10	382	76.4%	20.9%
		33.0%	43.5%	17.3%	3.7%	2.6%	100.0%		
④買い物の便利さ	都市機能誘導区域内	395	385	102	22	11	915	85.2%	13.6%
		43.2%	42.1%	11.1%	2.4%	1.2%	100.0%		
	居住誘導区域内	128	172	59	15	8	382	78.5%	19.4%
		33.5%	45.0%	15.4%	3.9%	2.1%	100.0%		
⑤医療、福祉サービスの便利さ	都市機能誘導区域内	230	472	172	21	20	915	76.7%	21.1%
		25.1%	51.6%	18.8%	2.3%	2.2%	100.0%		
	居住誘導区域内	72	188	92	21	9	382	68.1%	29.6%
		18.8%	49.2%	24.1%	5.5%	2.4%	100.0%		
⑥歩道の安全性	都市機能誘導区域内	131	353	319	93	19	915	52.9%	45.0%
		14.3%	38.6%	34.9%	10.2%	2.1%	100.0%		
	居住誘導区域内	38	157	134	44	9	382	51.0%	46.6%
		9.9%	41.1%	35.1%	11.5%	2.4%	100.0%		
⑦災害の受けにくさ	都市機能誘導区域内	238	411	200	48	18	915	70.9%	27.1%
		26.0%	44.9%	21.9%	5.2%	2.0%	100.0%		
	居住誘導区域内	83	194	76	22	7	382	72.5%	25.7%
		21.7%	50.8%	19.9%	5.8%	1.8%	100.0%		
⑧治安	都市機能誘導区域内	218	526	138	16	17	915	81.3%	16.8%
		23.8%	57.5%	15.1%	1.7%	1.9%	100.0%		
	居住誘導区域内	70	227	64	10	11	382	77.7%	19.4%
		18.3%	59.4%	16.8%	2.6%	2.9%	100.0%		
⑨子育て環境や教育環境の良さ	都市機能誘導区域内	190	560	123	16	26	915	82.0%	15.2%
		20.8%	61.2%	13.4%	1.7%	2.8%	100.0%		
	居住誘導区域内	62	235	67	4	14	382	77.7%	18.6%
		16.2%	61.5%	17.5%	1.0%	3.7%	100.0%		
⑩公園や緑、水辺などの自然環境	都市機能誘導区域内	252	456	153	35	19	915	77.4%	20.5%
		27.5%	49.8%	16.7%	3.8%	2.1%	100.0%		
	居住誘導区域内	75	207	81	11	8	382	73.8%	24.1%
		19.6%	54.2%	21.2%	2.9%	2.1%	100.0%		
⑪周辺のたたずまい	都市機能誘導区域内	219	510	146	20	20	915	79.7%	18.1%
		23.9%	55.7%	16.0%	2.2%	2.2%	100.0%		
	居住誘導区域内	72	229	64	7	10	382	78.8%	18.6%
		18.8%	59.9%	16.8%	1.8%	2.6%	100.0%		
⑫近隣の人やコミュニティとの関わり	都市機能誘導区域内	167	526	182	22	18	915	75.7%	22.3%
		18.3%	57.5%	19.9%	2.4%	2.0%	100.0%		
	居住誘導区域内	56	233	74	10	9	382	75.7%	22.0%
		14.7%	61.0%	19.4%	2.6%	2.4%	100.0%		
⑬周辺環境の総合的な評価	都市機能誘導区域内	173	591	105	12	34	915	83.5%	12.8%
		18.9%	64.6%	11.5%	1.3%	3.7%	100.0%		
	居住誘導区域内	53	246	57	7	19	382	78.3%	16.8%
		13.9%	64.4%	14.9%	1.8%	5.0%	100.0%		
	17	92	47	14	8	178	61.2%	34.3%	
	9.6%	51.7%	26.4%	7.9%	4.5%	100.0%			

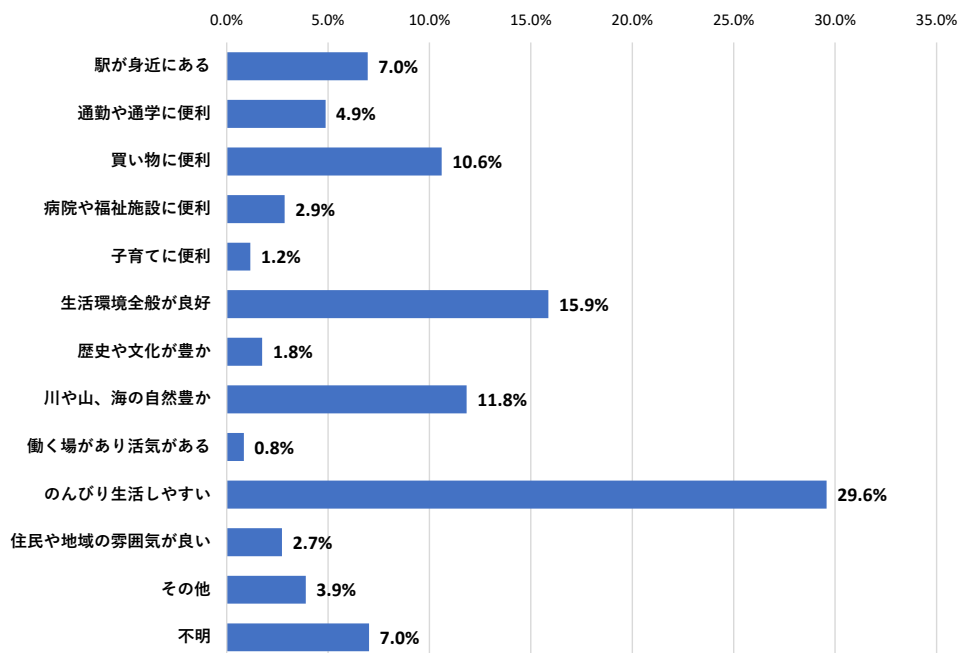
Q16 豊川に住むことに魅力を感じますか

・「魅力を感じる」が 45.4%と最も高いものの、「魅力を感じない」が 7.3%、「どちらとも言えない」が 42.3%みられる。



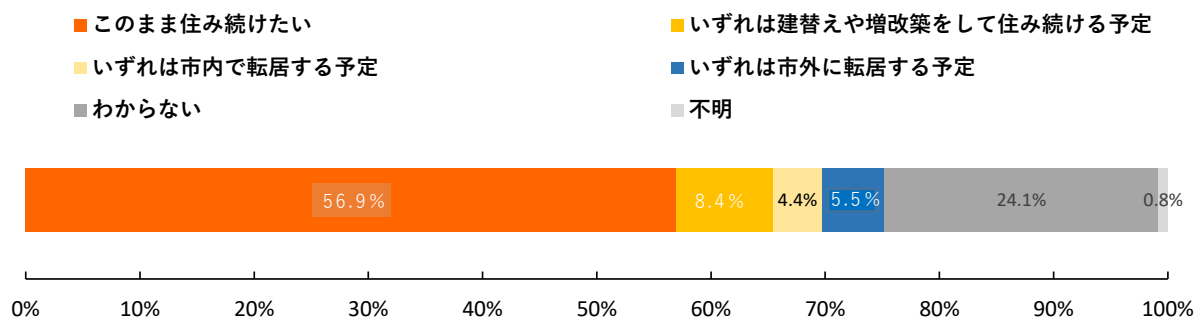
Q17 豊川のまちの魅力は何だと思いますか

・「のんびり生活しやすい」が 29.6%と非常に高くなっており、「生活環境全般が良好」が 15.9%、「川や山、海の自然豊かさ」が 11.8%、「買い物に便利」が 10.6%でつづいている。



Q18 現在の住まいにずっと住み続けたいと思いますか

- ・「このまま住み続けたい」が 56.9%と最も高く、「いずれは市外に転居する予定」は 5.4%、「わからない」は 24.1%となっている。



【年齢別】

- ・「18～24 歳」の若年者では他の年代に比べて転居意向が高く、市外への転居意向は約 2 割。
- ・「18～24 歳」及び「45～54 歳」は「わからない」の割合が他の年代に比べて高

	このまま住み続けたい	いずれは建替えや増改築をして住み続ける予定	いずれは市内で転居する予定	いずれは市外に転居する予定	わからない	不明	合計
18～24歳	24	2	8	18	35	0	87
	27.6%	2.3%	9.2%	20.7%	40.2%	0.0%	100.0%
25～34歳	58	17	15	22	29	0	141
	41.1%	12.1%	10.6%	15.6%	20.6%	0.0%	100.0%
35～44歳	100	27	19	14	50	3	213
	46.9%	12.7%	8.9%	6.6%	23.5%	1.4%	100.0%
45～54歳	138	29	9	17	87	1	281
	49.1%	10.3%	3.2%	6.0%	31.0%	0.4%	100.0%
55～64歳	163	32	8	6	74	2	285
	57.2%	11.2%	2.8%	2.1%	26.0%	0.7%	100.0%
65歳以上	379	20	7	6	91	6	509
	74.5%	3.9%	1.4%	1.2%	17.9%	1.2%	100.0%
合計	862	127	66	83	366	12	1,516
	56.9%	8.4%	4.4%	5.5%	24.1%	0.8%	100.0%

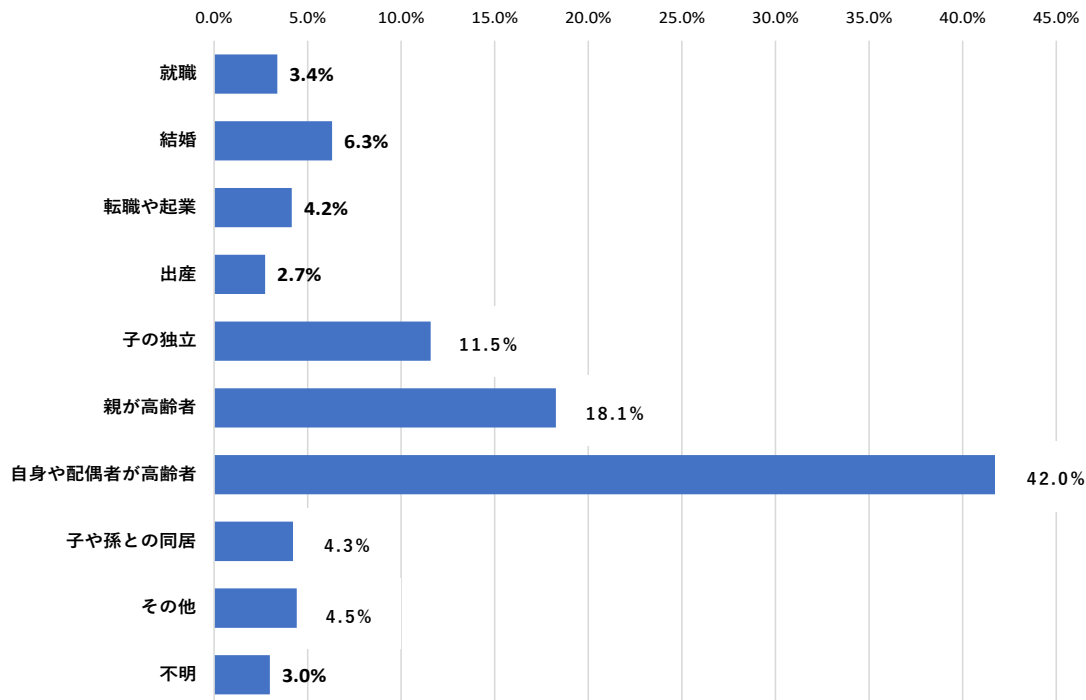
【区域別】

・「このまま住みたい」は「その他の区域」でやや高くなっている。「その他の区域」では「いずれは市外に転居する予定」の割合が他の区域に比べやや低いが、全体的に大きな違いは少ない。

	このまま住みたい	いずれは建替えや増改築をして住み続ける予定	いずれは市内で転居する予定	いずれは市外に転居する予定	わからない	不明	合計
都市機能誘導区域内	522	77	42	57	212	5	915
	57.0%	8.4%	4.6%	6.2%	23.2%	0.5%	100.0%
居住誘導区域内	210	35	18	16	97	6	382
	55.0%	9.2%	4.7%	4.2%	25.4%	1.6%	100.0%
その他の区域	109	14	4	8	43	0	178
	61.2%	7.9%	2.2%	4.5%	24.2%	0.0%	100.0%
合計	841	126	64	81	352	11	1,475
	57.0%	8.5%	4.3%	5.5%	23.9%	0.7%	100.0%

Q19-1 次に予想される、あなたの住まい方にも影響のある「大きな変化」はどれですか

・「自身や配偶者が高齢者」が42.0%と最も高く、「親が高齢者」18.1%、「子の独立」11.5%がつづいている。



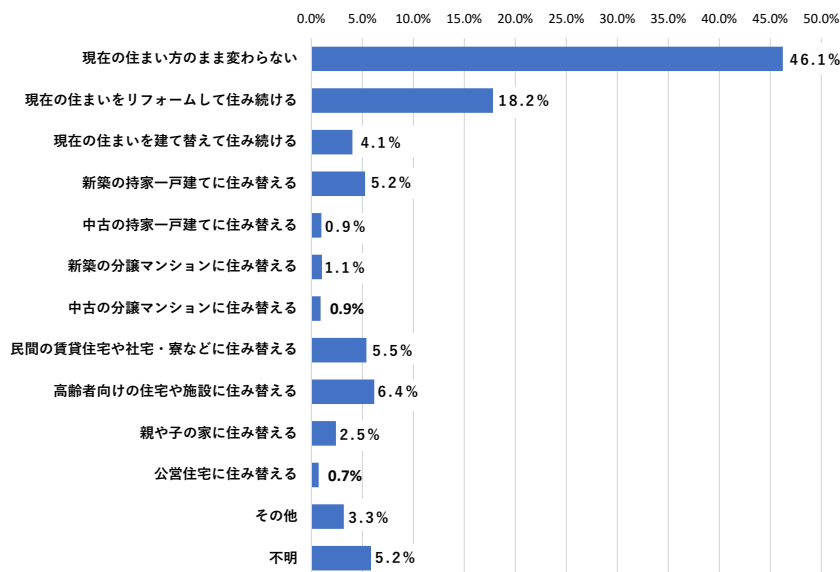
【年齢別】

- ・今後のライフステージの変化について、「18～24 歳」、「24～35 歳」の若年層では「就職」や「結婚」、「出産」が多く、「35～44 歳」、「45～54 歳」では「子の独立」や「親が高齢者」、「自身や配偶者が高齢者」が多くなっている。「65 歳以上」では「自身や配偶者が高齢者」が 7 割以上を占める。

	就職	結婚	転職や 起業	出産	子の独立	親が 高齢者	自身や 配偶者が 高齢者	子や孫と の同居	その他	不明	合計
18～24歳	35 40.2%	35 40.2%	7 8.0%	2 2.3%	2 2.3%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.3%	2 2.3%	87 100.0%
25～34歳	9 6.4%	40 28.4%	14 9.9%	27 19.1%	13 9.2%	15 10.6%	12 8.5%	2 1.4%	5 3.5%	4 2.8%	141 100.0%
35～44歳	3 1.4%	15 7.0%	17 8.0%	11 5.2%	57 26.8%	54 25.4%	23 10.8%	8 3.8%	15 7.0%	10 4.7%	213 100.0%
45～54歳	3 1.1%	4 1.4%	19 6.8%	1 0.4%	68 24.2%	101 35.9%	52 18.5%	12 4.3%	14 5.0%	7 2.5%	281 100.0%
55～64歳	2 0.7%	1 0.4%	6 2.1%	0 0.0%	19 6.7%	83 29.1%	147 51.6%	20 7.0%	7 2.5%	0 0.0%	285 100.0%
65歳以上	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	15 2.9%	20 3.9%	402 79.0%	23 4.5%	25 4.9%	22 4.3%	509 100.0%
合計	52 3.4%	96 6.3%	64 4.2%	41 2.7%	174 11.5%	275 18.1%	636 42.0%	65 4.3%	68 4.5%	45 3.0%	1,516 100.0%

Q19-2 問 19-1 の変化があった場合、どのような住まい方が望ましいですか

- ・「現在の住まい方のまま変わらない」46.1%と最も高く、次いで「現在の住まいをリフォームして住み続ける」が 18.2%で続いている。「高齢者向けの住宅や施設に住み替える」も 6.4%みられる。



【生活変化別】

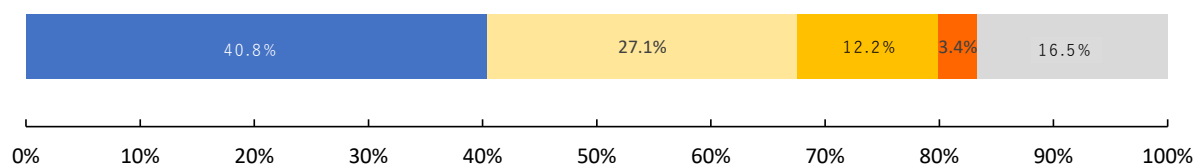
- ・「就職」では「民間の賃貸住宅や社宅・寮などに住み替える」が4割強。次いで「今の住まいのまま変わらない」が3割強。
- ・「結婚」や「出産」では4割弱が持家を取得する意向を持っている。
- ・「子や孫との同居」「親の高齢者」「自身や配偶者の高齢者」「子の独立」などのタイミングで住宅のリフォーム需要が見られる。

	現在の住まい方 のまま変わらない	現在の住まいを リフォームして住み 続ける	現在の住まいを建て 替えて住み続ける	新築の持家一戸建 てに住み替える	中古の持家一戸建 てに住み替える	新築の分譲マン ションに住み替える	中古の分譲マン ションに住み替える	民間の賃貸住宅や 社宅・寮などに住 み替える	高齢者向 けの住宅 や施設に 住み替える	親や子の 家に住み 替える	公営住宅 に住み替 える	その他	不明	合計
就職	18 34.6%	2 3.8%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%	24 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.8%	52 100.0%
結婚	12 12.4%	7 7.2%	5 5.2%	35 36.1%	2 2.1%	7 7.2%	2 2.1%	18 18.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	3 3.1%	5 5.2%	97 100.0%
転職や起業	25 39.1%	5 7.8%	0 0.0%	5 7.8%	1 1.6%	1 1.6%	1 1.6%	15 23.4%	0 0.0%	2 3.1%	2 3.1%	2 3.1%	5 7.8%	64 100.0%
出産	22 52.4%	1 2.4%	0 0.0%	16 38.1%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	42 100.0%
子の独立	92 51.7%	33 18.5%	15 8.4%	5 2.8%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.1%	9 5.1%	4 2.2%	2 1.1%	0 0.0%	2 1.1%	12 6.7%	178 100.0%
親が高齢者	141 50.2%	71 25.3%	10 3.6%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	5 1.8%	10 3.6%	24 8.5%	4 1.4%	7 2.5%	5 1.8%	281 100.0%
自身や配偶 者が高齢者	343 53.2%	125 19.4%	18 2.8%	6 0.9%	6 0.9%	2 0.3%	4 0.6%	4 0.6%	76 11.8%	6 0.9%	3 0.5%	19 2.9%	33 5.1%	645 100.0%
子や孫との 同居	16 24.6%	24 36.9%	11 16.9%	3 4.6%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	2 3.1%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	5 7.7%	65 100.0%
その他	19 27.9%	3 4.4%	2 2.9%	3 4.4%	4 5.9%	1 1.5%	2 2.9%	6 8.8%	3 4.4%	1 1.5%	1 1.5%	14 20.6%	9 13.2%	68 100.0%
合計	688 46.1%	271 18.2%	61 4.1%	78 5.2%	14 0.9%	16 1.1%	13 0.9%	82 5.5%	95 6.4%	37 2.5%	11 0.7%	49 3.3%	77 5.2%	1,492 100.0%

Q19-3① 現在の環境

- ・「移動や買い物に便利な駅近やまちなか」が40.8%と最も高く、「駅から離れた落ち着いた住宅地」27.1%がつづいている。

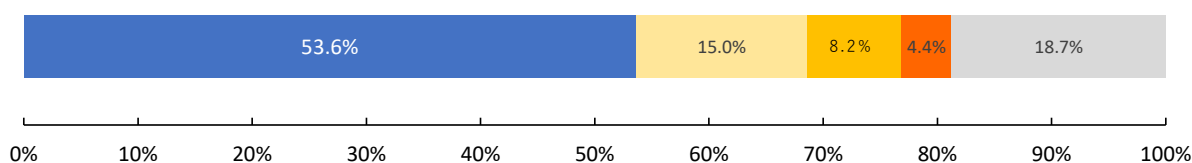
■ 移動や買い物に便利な駅近やまちなか
 ■ 駅から離れた落ち着いた住宅地
 ■ 昔からの田園集落が残る郊外
 ■ 豊かな自然が残る山間地域
 ■ 不明



Q19-3② 問 19-1の変化があった場合に暮らしたい環境

- ・現在の環境からは「駅から離れた落ち着いた住宅地」が 15.0%と 10 ポイント以上減らす一方、「移動や買い物に便利な駅近やまちなか」が 10 ポイント以上増加しており、郊外からまちなかへの転居ニーズが高まることが予想される。

■ 移動や買い物に便利な駅近やまちなか
 ■ 駅から離れた落ち着いた住宅地
 ■ 昔からの田園集落が残る郊外
 ■ 豊かな自然が残る山間地域
 ■ 不明



【年齢別】

- ・「18～24 歳」で「買い物や移動に便利な駅前やまちなか」の割合が高い
- ・現在の環境との比較でみると、「買い物や移動に便利な駅前やまちなか」が現状の環境から大幅に高くなる。

	暮らしたい環境						現在の環境					
	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計
18～24歳	65	12	2	2	6	87	38	24	9	3	13	87
	74.7%	13.8%	2.3%	2.3%	6.9%	100.0%	43.7%	27.6%	10.3%	3.4%	14.9%	100.0%
25～34歳	82	29	8	3	19	141	75	36	10	1	19	141
	58.2%	20.6%	5.7%	2.1%	13.5%	100.0%	53.2%	25.5%	7.1%	0.7%	13.5%	100.0%
35～44歳	107	46	19	13	28	213	91	71	21	4	26	213
	50.2%	21.6%	8.9%	6.1%	13.1%	100.0%	42.7%	33.3%	9.9%	1.9%	12.2%	100.0%
45～54歳	160	53	23	11	34	281	122	82	38	11	28	281
	56.9%	18.9%	8.2%	3.9%	12.1%	100.0%	43.4%	29.2%	13.5%	3.9%	10.0%	100.0%
55～64歳	166	37	30	8	44	285	128	72	38	13	34	285
	58.2%	13.0%	10.5%	2.8%	15.4%	100.0%	44.9%	25.3%	13.3%	4.6%	11.9%	100.0%
65歳以上	233	51	43	30	152	509	164	126	69	20	130	509
	45.8%	10.0%	8.4%	5.9%	29.9%	100.0%	32.2%	24.8%	13.6%	3.9%	25.5%	100.0%
合計	813	228	125	67	283	1516	618	411	185	52	250	1516
	53.6%	15.0%	8.2%	4.4%	18.7%	100.0%	40.8%	27.1%	12.2%	3.4%	16.5%	100.0%



【区域別】

- ・「都市機能誘導区域」及び「居住誘導区域」では、「駅から少し離れた落ち着いた住宅地」を望む割合が、現在の環境と比べると高い傾向がみられる。
- ・その他の区域では、「昔からの田園集落が残る郊外」を望む割合が、現在の環境と比べると2割程度高い。

	暮らしたい環境						現在の環境					
	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計
都市機能誘導区域内	470	222	64	17	142	915	526	124	57	36	172	915
	51.4%	24.3%	7.0%	1.9%	15.5%	100.0%	57.5%	13.6%	6.2%	3.9%	18.8%	100.0%
居住誘導区域内	117	148	41	12	64	382	190	81	26	18	67	382
	30.6%	38.7%	10.7%	3.1%	16.8%	100.0%	49.7%	21.2%	6.8%	4.7%	17.5%	99.9%
その他の区域	18	32	74	19	35	178	78	16	40	12	32	178
	10.1%	18.0%	41.6%	10.7%	19.7%	100.0%	43.8%	9.0%	22.5%	6.7%	18.0%	100.0%
合計	605	402	179	48	241	1,475	794	221	123	66	271	1,475
	41.0%	27.3%	12.1%	3.3%	16.3%	100.0%	53.8%	15.0%	8.3%	4.5%	18.4%	100.0%

【生活変化別】

- ・全ての生活・暮らしの変化で「移動や買い物に便利な駅前やまちなか」の割合が高くなる。
- ・特に、「就職」の生活・暮らしの変化では、「移動や買い物に便利な駅前やまちなか」の割合が非常に高くなる。

	暮らしたい環境						現在の環境					
	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計	移動や買い物に便利な駅近やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	合計
就職	41	4	1	1	5	52	23	11	6	2	10	52
	78.8%	7.7%	1.9%	1.9%	9.6%	100.0%	44.2%	21.2%	11.5%	3.8%	19.2%	100.0%
結婚	58	18	5	2	14	97	55	15	10	2	15	97
	59.8%	18.6%	5.2%	2.1%	14.4%	100.0%	56.7%	15.5%	10.3%	2.1%	15.5%	100.0%
転職や起業	36	15	4	3	6	64	29	25	5	0	5	64
	56.3%	23.4%	6.3%	4.7%	9.4%	100.0%	45.3%	39.1%	7.8%	0.0%	7.8%	100.0%
出産	22	10	2	3	5	42	23	11	2	1	5	42
	52.4%	23.8%	4.8%	7.1%	11.9%	100.0%	54.8%	26.2%	4.8%	2.4%	11.9%	100.0%
子の独立	94	38	16	7	23	178	70	63	20	6	19	178
	52.8%	21.3%	9.0%	3.9%	12.9%	100.0%	39.3%	35.4%	11.2%	3.4%	10.7%	100.0%
親が高齢者	158	54	20	9	40	281	122	93	30	7	29	281
	56.2%	19.2%	7.1%	3.2%	14.2%	100.0%	43.4%	33.1%	10.7%	2.5%	10.3%	100.0%
自身や配偶者が高齢者	338	73	62	36	136	645	239	160	99	30	117	645
	52.4%	11.3%	9.6%	5.6%	21.1%	100.0%	37.1%	24.8%	15.3%	4.7%	18.1%	100.0%
子や孫との同居	33	9	10	1	12	65	26	18	8	2	11	65
	50.8%	13.8%	15.4%	1.5%	18.5%	100.0%	40.0%	27.7%	12.3%	3.1%	16.9%	100.0%
その他	35	5	5	6	17	68	26	12	6	2	22	68
	51.5%	7.4%	7.4%	8.8%	25.0%	100.0%	38.2%	17.6%	8.8%	2.9%	32.4%	100.0%
合計	815	226	125	68	258	1,492	613	408	186	52	233	1,492
	54.6%	15.1%	8.4%	4.6%	17.3%	100.0%	41.1%	27.3%	12.5%	3.5%	15.6%	100.0%

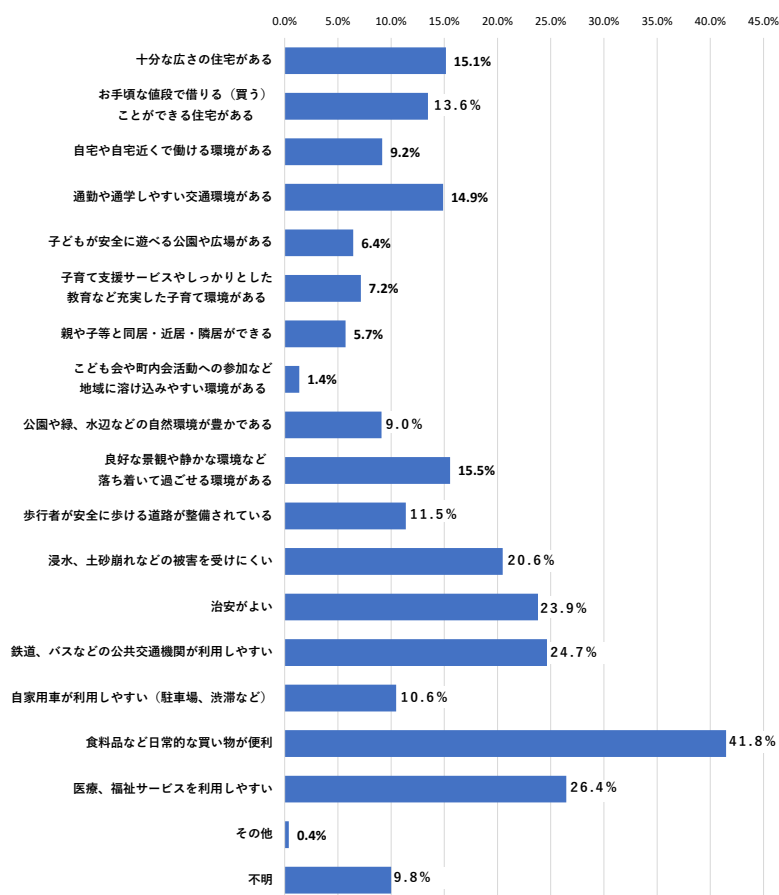
【現在の環境別】

- ・「移動や買い物に便利な駅前やまちなか」を希望する回答が多い。
- ・特に、「駅から離れた落ち着いた住宅地」や「豊かな自然が残る山間地域」では現在の環境を上回る希望がみられる。

		暮らしたい環境					合計
		移動や買い物に便利な駅前やまちなか	駅から離れた落ち着いた住宅地	昔からの田園集落が残る郊外	豊かな自然が残る山間地域	不明	
現在の環境	移動や買い物に便利な駅前やまちなか	477	42	26	16	61	622
		76.7%	6.8%	4.2%	2.6%	9.8%	100.0%
	駅から離れた落ち着いた住宅地	203	166	17	10	21	417
		48.7%	39.8%	4.1%	2.4%	5.0%	100.0%
	昔からの田園集落が残る郊外	75	12	79	20	4	190
		39.5%	6.3%	41.6%	10.5%	2.1%	100.0%
豊かな自然が残る山間地域	28	2	2	19	2	53	
	52.8%	3.8%	3.8%	35.8%	3.8%	100.0%	
合計		783	222	124	65	88	1,282
		61.1%	17.3%	9.7%	5.1%	6.9%	100.0%

Q19-4 問 19-3で選んだ環境での暮らしを実現する上で、何を重視しますか【3つまで選択】

- ・「食料品など日常的な買い物が便利」が 41.8%と最も高く、「医療、福祉サービスを利用しやすい」26.4%、「鉄道、バスなど公共交通機関が利用しやすい」が 24.7%でつづいている。



【年齢別】

- ・いずれの年代も「食料品など日常的な買い物が便利」を重視しており、特に55歳以上の年代では高い傾向がある。
- ・「18～24歳」の若年層では「通勤通学しやすい交通環境がある」「お手頃な値段で借りることができる住宅がある」を重視する傾向にある。
- ・「25～34歳」では「子育て環境がある」を重視する傾向にある。

	十分な広さの住宅がある	お手頃な値段で借りることができる住宅がある	自宅や自宅近くで働ける環境がある	通勤や通学しやすい交通環境がある	子どもが安全に遊べる公園や広場がある	子育て支援サービスやしっかりとした教育など充実した子育て環境がある	親や子等と同居・近居・隣居ができる	こども会や町内会活動など地域に溶け込みやすい環境がある	公園や緑、水辺などの自然環境が豊かである	良好な景観や静かな環境など落ち着いた環境がある
18～24歳	16 18.4%	34 39.1%	8 9.2%	41 47.1%	5 5.7%	10 11.5%	2 2.3%	2 2.3%	3 3.0%	8 9.2%
25～34歳	27 19.1%	25 17.7%	23 16.3%	33 23.4%	19 13.5%	39 27.7%	14 9.9%	2 1.4%	11 7.8%	16 11.3%
35～44歳	37 17.4%	41 19.2%	30 14.1%	43 20.2%	33 15.5%	22 10.3%	19 8.9%	2 0.9%	18 8.5%	24 11.3%
45～54歳	43 15.3%	39 13.9%	41 14.6%	45 16.0%	11 3.9%	16 5.7%	16 5.7%	5 1.8%	24 8.5%	38 13.5%
55～64歳	39 13.7%	32 11.2%	20 7.0%	30 10.5%	11 3.9%	10 3.5%	14 4.9%	1 0.4%	22 7.7%	58 20.4%
65歳以上	67 13.2%	35 6.9%	17 3.3%	34 6.7%	18 3.5%	12 2.4%	22 4.3%	9 1.8%	58 11.4%	91 17.9%
合計	229 15.1%	206 13.6%	139 9.2%	226 14.9%	97 6.4%	109 7.2%	87 5.7%	21 1.4%	136 9.0%	235 15.5%

	歩行者が安全に歩ける道路が整備されている	浸水、土砂崩れなどの被害を受けにくい	治安がよい	鉄道、バスなどの公共交通機関が利用しやすい	自家用車が利用しやすい（駐車場、渋滞など）	食料品など日常的な買い物が便利	医療、福祉サービスを利用しやすい	その他	不明	回答者数
18～24歳	4 4.6%	18 20.7%	19 21.8%	28 32.2%	6 6.9%	29 33.3%	3 3.4%	0 0.0%	4 4.6%	87
25～34歳	22 15.6%	25 17.7%	31 22.0%	24 17.0%	19 13.5%	45 31.9%	9 6.4%	1 0.7%	8 5.7%	141
35～44歳	20 9.4%	40 18.8%	62 29.1%	52 24.4%	27 12.7%	76 35.7%	37 17.4%	1 0.5%	10 4.7%	213
45～54歳	26 9.3%	57 20.3%	74 26.3%	81 28.8%	47 16.7%	119 42.3%	70 24.9%	1 0.4%	16 5.7%	281
55～64歳	40 14.0%	54 18.9%	74 26.0%	78 27.4%	25 8.8%	136 47.7%	103 36.1%	3 1.1%	24 8.4%	285
65歳以上	62 12.2%	118 23.2%	103 20.2%	111 21.8%	37 7.3%	228 44.8%	178 35.0%	0 0.0%	86 16.9%	509
合計	174 11.5%	312 20.6%	363 23.9%	374 24.7%	161 10.6%	633 41.8%	400 26.4%	6 0.4%	148 9.8%	1,516

【予想される変化別】

- ・いずれの暮らしの変化でも「食料品など日常的な買い物が便利」を重視しており、特に「自身や配偶者が高齢者」では高い傾向がある。
- ・「就職」では、「通勤や通学しやすい交通環境がある」を重視する割合が最も高い。「お手頃な値段で借りる（買う）ことができる住宅がある」も他の暮らしの変化と比べても重視。
- ・「結婚」は、「お手頃な 値段で借りる（買う）ことができる住宅がある」や「通勤や通学しやすい交通環境がある」が他の暮らしの変化と比べても重視。
- ・「出産」では、「子育て支援サービスやしっかりとした教育など充実した子育て環境がある」が他の暮らしの変化と比べても重視。

	十分な広さの住宅がある	お手頃な値段で借りる（買う）ことができる住宅がある	自宅や自宅近くで働ける環境がある	通勤や通学しやすい交通環境がある	子どもが安全に遊べる公園や広場がある	子育て支援サービスやしっかりとした教育など充実した子育て環境がある	親や子等と同居・隣居ができる	子ども会や町内会活動への参加など地域に溶け込みやすい環境がある	公園や緑、水辺などの自然環境が豊かである	良好な景観や静かな環境など落ち着いた環境がある
就職	11	16	6	22	3	4	2	2	3	8
	21.2%	30.8%	11.5%	42.3%	5.8%	7.7%	3.8%	3.8%	5.8%	15.4%
結婚	19	31	13	28	8	19	6	4	6	10
	19.6%	32.0%	13.4%	28.9%	8.2%	19.6%	6.2%	4.1%	6.2%	10.3%
転職や起業	17	15	13	17	8	8	0	0	8	10
	26.6%	23.4%	20.3%	26.6%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	15.6%
出産	11	6	7	11	13	20	3	0	3	5
	26.2%	14.3%	16.7%	26.2%	31.0%	47.6%	7.1%	0.0%	7.1%	11.9%
子の独立	32	26	24	33	16	13	10	3	18	25
	18.0%	14.6%	13.5%	18.5%	9.0%	7.3%	5.6%	1.7%	10.1%	14.0%
親が高齢者	35	24	32	44	15	18	26	3	19	39
	12.5%	8.5%	11.4%	15.7%	5.3%	6.4%	9.3%	1.1%	6.8%	13.9%
自身や配偶者が高齢者	79	63	31	42	23	19	28	7	65	118
	12.2%	9.8%	4.8%	6.5%	3.6%	2.9%	4.3%	1.1%	10.1%	18.3%
子や孫との同居	13	4	5	17	9	3	9	1	2	12
	20.0%	6.2%	7.7%	26.2%	13.8%	4.6%	13.8%	1.5%	3.1%	18.5%
その他	9	14	5	8	3	6	3	1	10	10
	13.2%	20.6%	7.4%	11.8%	4.4%	8.8%	4.4%	1.5%	14.7%	14.7%
合計	226	199	136	222	98	110	87	21	134	237
	15.1%	13.3%	9.1%	14.9%	6.6%	7.4%	5.8%	1.4%	9.0%	15.9%

	歩行者が安全に歩ける道路が整備されている	浸水、土砂崩れなどの被害を受けにくい	治安がよい	鉄道、バスなどの公共交通機関が利用しやすい	自家用車が利用しやすい（駐車場、渋滞など）	食料品など日常的な買い物が便利	医療、福祉サービスが利用しやすい	その他	不明	回答者数
就職	3	7	12	15	6	19	1	0	3	52
	5.8%	13.5%	23.1%	28.8%	11.5%	36.5%	1.9%	0.0%	5.8%	
結婚	6	20	20	18	13	29	7	1	7	97
	6.2%	20.6%	20.6%	18.6%	13.4%	29.9%	7.2%	1.0%	7.2%	
転職や起業	8	15	12	15	14	15	5	0	1	64
	12.5%	23.4%	18.8%	23.4%	21.9%	23.4%	7.8%	0.0%	1.6%	
出産	6	3	10	8	3	12	2	0	1	42
	14.3%	7.1%	23.8%	19.0%	7.1%	28.6%	4.8%	0.0%	2.4%	
子の独立	18	32	51	46	22	80	37	2	5	178
	10.1%	18.0%	28.7%	25.8%	12.4%	44.9%	20.8%	1.1%	2.8%	
親が高齢者	34	55	81	68	39	122	82	0	25	281
	12.1%	19.6%	28.8%	24.2%	13.9%	43.4%	29.2%	0.0%	8.9%	
自身や配偶者が高齢者	86	150	142	173	51	315	243	2	74	645
	13.3%	23.3%	22.0%	26.8%	7.9%	48.8%	37.7%	0.3%	11.5%	
子や孫との同居	6	14	18	14	6	19	10	0	8	65
	9.2%	21.5%	27.7%	21.5%	9.2%	29.2%	15.4%	0.0%	12.3%	
その他	6	11	15	16	6	21	15	1	12	68
	8.8%	16.2%	22.1%	23.5%	8.8%	30.9%	22.1%	1.5%	17.6%	
合計	173	307	361	373	160	632	402	6	136	1,492
	11.6%	20.6%	24.2%	25.0%	10.7%	42.4%	26.9%	0.4%	9.1%	

【区域別】

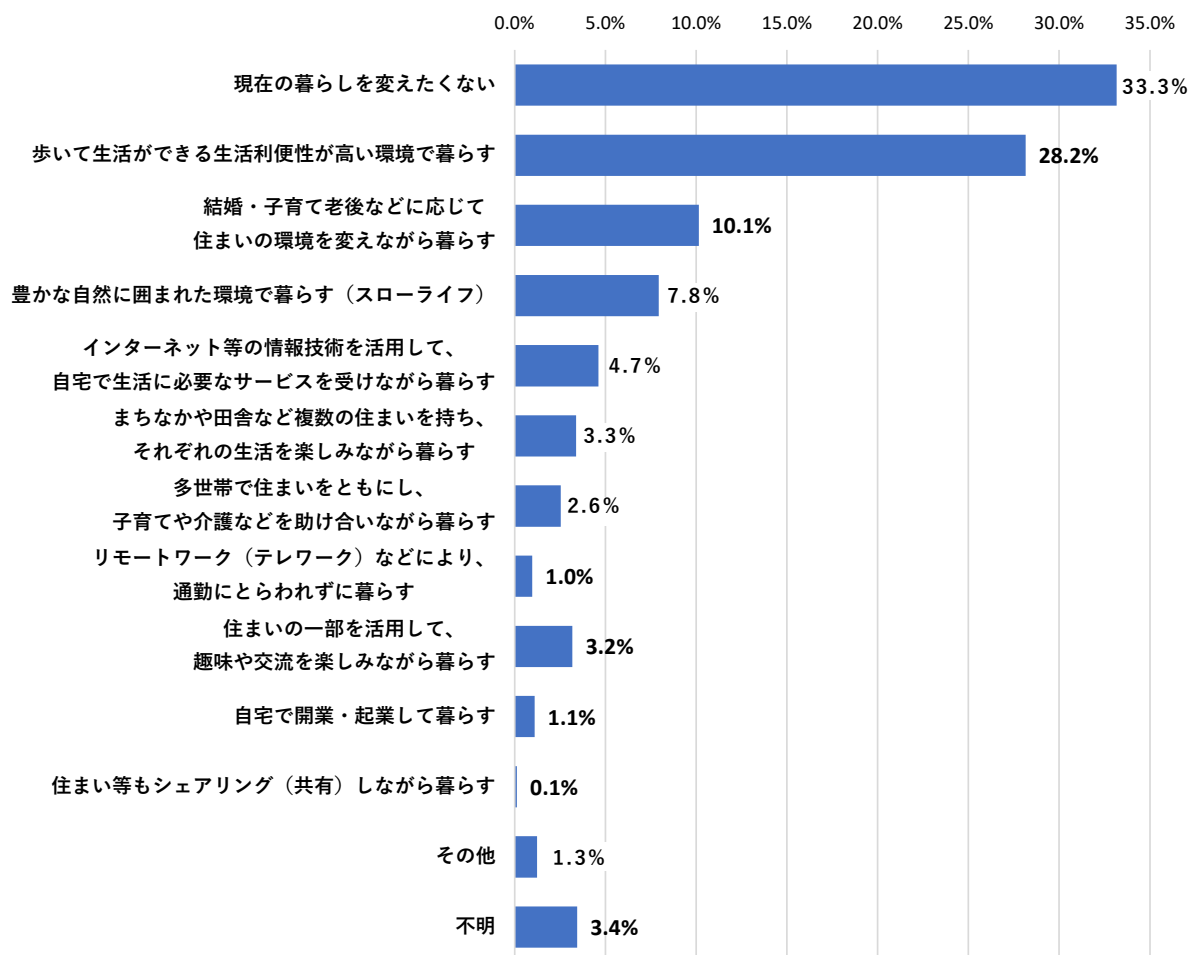
- ・各区域ともに、「食料品など日常的な買い物が便利」が重視されている。
- ・「その他の区域」では「十分な広さの住宅」「良好な景観や静かな環境など落ち着いて過ごせる環境がある」を重視する傾向がある。

	十分な広さの住宅がある	お手頃な値段で借りる(買う)ことができる住宅がある	自宅や自宅近くで働ける環境がある	通勤や通学しやすい交通環境がある	子どもが安全に遊べる公園や広場がある	子育て支援サービスやしっかりとした教育など充実した子育て環境がある	親や子等と同居・近居・隣居ができる	子ども会や町内会活動への参加など地域に溶け込みやすい環境がある	公園や緑、水辺などの自然環境が豊かである	良好な景観や静かな環境など落ち着いて過ごせる環境がある
都市機能誘導区域内	123	134	77	156	67	72	50	13	90	128
	13.4%	14.6%	8.4%	17.0%	7.3%	7.9%	5.5%	1.4%	9.8%	14.0%
居住誘導区域内	63	56	37	47	23	30	21	5	31	60
	16.5%	14.7%	9.7%	12.3%	6.0%	7.9%	5.5%	1.3%	8.1%	15.7%
その他の区域	37	13	19	19	6	6	16	3	12	43
	20.8%	7.3%	10.7%	10.7%	3.4%	3.4%	9.0%	1.7%	6.7%	24.2%
合計	223	203	133	222	96	108	87	21	133	231
	15.1%	13.8%	9.0%	15.1%	6.5%	7.3%	5.9%	1.4%	9.0%	15.7%

	歩行者が安全に歩ける道路が整備されている	浸水、土砂崩れなどの被害を受けにくい	治安がよい	鉄道、バスなどの公共交通機関が利用しやすい	自家用車が利用しやすい(駐車場、渋滞など)	食料品など日常的な買い物が便利	医療、福祉サービスを利用しやすい	その他	不明	回答者数
都市機能誘導区域内	105	185	226	230	90	386	230	1	92	915
	11.5%	20.2%	24.7%	25.1%	9.8%	42.2%	25.1%	0.1%	10.1%	
居住誘導区域内	45	85	85	81	45	158	98	5	39	382
	11.8%	22.3%	22.3%	21.2%	11.8%	41.4%	25.7%	1.3%	10.2%	
その他の区域	18	37	42	51	19	72	62	0	12	178
	10.1%	20.8%	23.6%	28.7%	10.7%	40.4%	34.8%	0.0%	6.7%	
合計	168	307	353	362	154	616	390	6	143	1,475
	11.4%	20.8%	23.9%	24.5%	10.4%	41.8%	26.4%	0.4%	9.7%	

Q20 あなたの理想の暮らし方に最も近いものを1つ選んでください

・「現在の暮らしを変えたくない」が 33.3%と最も高く、「歩いて生活できる生活利便性が高い環境で暮らす」が 28.2%でつづいている。



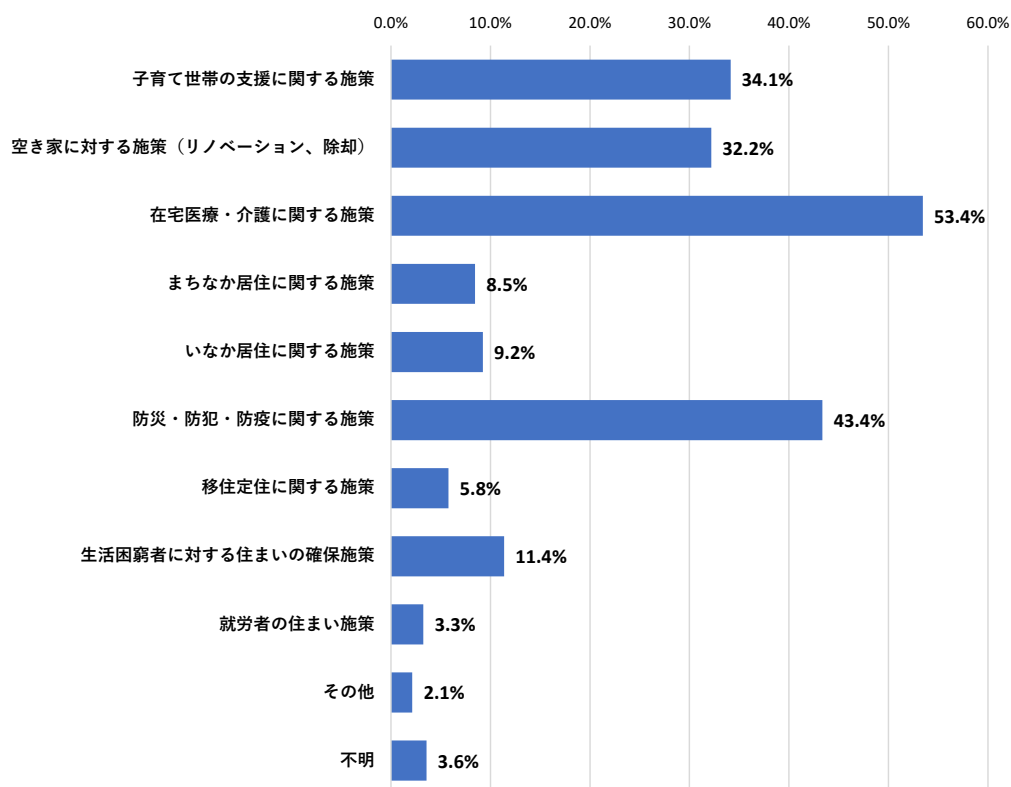
【年齢別】

- ・いずれの年代も「現在の暮らしを変えたくない」「歩いて生活できる生活利便性の高い環境で暮らす」が高い傾向にある。
- ・「18～34 歳」では「結婚・子育て老後などに応じて住まいの環境を替えながら暮らす」がやや高い傾向にある。
- ・「55 歳以上」では「今の暮らしを変えたくない」がやや高い傾向にある。

	現在の暮らしを変えたくない	歩いて生活できる生活利便性が高い環境で暮らす	結婚・子育て老後などに応じて住まいの環境を替えながら暮らす	豊かな自然に囲まれた環境で暮らす(スロウライフ)	インターネット等の情報技術を活用して、自宅で生活に必要なサービスを受けながら暮らす	まちなかや田舎など複数の住まいを持ち、それぞれの生活を楽しみながら暮らす	多世帯で住まいをともにし、子育てや介護などを助け合いながら暮らす	リモートワーク(テレワーク)などにより、通勤にとらわれず暮らす	住まいの一部を活用して、趣味や交流を楽しみながら暮らす	自宅で開業・起業して暮らす	住まい等もシェアリング(共有)しながら暮らす	その他	不明	合計
18～24歳	17	24	27	3	8	0	0	1	5	0	0	1	1	87
	19.5%	27.6%	31.0%	3.4%	9.2%	0.0%	0.0%	1.1%	5.7%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	100.0%
25～34歳	34	31	30	8	12	6	2	3	7	5	0	2	1	141
	24.1%	22.0%	21.3%	5.7%	8.5%	4.3%	1.4%	2.1%	5.0%	3.5%	0.0%	1.4%	0.7%	100.0%
35～44歳	63	54	32	18	13	7	5	4	6	1	0	4	6	213
	29.6%	25.4%	15.0%	8.5%	6.1%	3.3%	2.3%	1.9%	2.8%	0.5%	0.0%	1.9%	2.8%	100.0%
45～54歳	81	74	28	24	19	12	11	5	10	8	0	4	5	281
	28.8%	26.3%	10.0%	8.5%	6.8%	4.3%	3.9%	1.8%	3.6%	2.8%	0.0%	1.4%	1.8%	100.0%
55～64歳	111	87	20	25	7	12	5	2	7	2	0	2	5	285
	38.9%	30.5%	7.0%	8.8%	2.5%	4.2%	1.8%	0.7%	2.5%	0.7%	0.0%	0.7%	1.8%	100.0%
65歳以上	199	158	16	41	12	13	16	0	13	1	1	6	33	509
	39.1%	31.0%	3.1%	8.1%	2.4%	2.6%	3.1%	0.0%	2.6%	0.2%	0.2%	1.2%	6.5%	100.0%
合計	505	428	153	119	71	50	39	15	48	17	1	19	51	1,516
	33.3%	28.2%	10.1%	7.8%	4.7%	3.3%	2.6%	1.0%	3.2%	1.1%	0.1%	1.3%	3.4%	100.0%

Q21 今後どのような住宅施策が重要だと思いますか

- ・「在宅医療・介護に関する施策」が 53.4%と最も高く、「防災・防犯・防疫に関する施策」が 43.4%、子育て世帯の支援に関する施策 34.1%、「空き家に対する施策」32.2%がつづいている。



Q22 自由意見

住まい 8件

- ・家購入は無理なので、今後高齢になってきますが、家賃がもっと安いと住みやすくなると思います。収入に応じ設定出来たらよいと思います。
- ・家の補修等の助成金。
- ・家を建てたいけど、税金高くて悩む。
- ・木造住宅の簡易な耐震補強について検討補助助成をしてもらいたい。
- ・戸建ての賃貸など増やして欲しい。
- ・社会的なセーフティネットを充実させて欲しいです。具体的には生活困窮者には住宅の無償、食品の支給、最低限の必需品に関しては税率を下げる等の政策で最低限の生活は保証される安心感があれば良いと考えます。
- ・以前古くなった家に対し耐震設備の整っていない家屋については400万円ほどのお金を出してくれると。助けを差し伸べてくれたことがありました。しかし逆に数千万かかると言われてしまいました。このような事案について助けはないでしょうか。
- ・今後年老いていく親となるべく長く同居できるように家のリフォームを考えて行く必要性を感じています。その際には市からの補助を簡単に受けられる制度があると安心して今後市に住み続けられると思っています。

住みやすさ 6件

- ・住みやすい街ベスト10に入ったくらいなので豊川市が気に入っている。
- ・税金の安い住みよい環境。
- ・とても住みやすくて素敵な街だと思います。
- ・大雨、台風、地震と何の被害もなく大変住みやすい所だと思います。
- ・他市に比べてみんなの話を聞くと住みやすい所と思う。
- ・旧一宮町の方が住みやすかった。

空家・空地等 18件

- ・空いた土地を駐車場などで活用する。リフォームに補助金でサポートしてほしい。
- ・空き家、施設をうまく活用していく。
- ・空き家、ブロック塀が気になります。うちにもブロック塀がありますが、補助が有ったとしても費用が無いので何もできない状態です。防災の面からも何とかしたいとは思っていますが。
- ・空き家が多いのが気になります。有効利用できたらと思います。
- ・空き家放置に対する（火災や荒らし）への対応の強化。
- ・空き家を市が買い取り、無料で販売する。リフォームをすれば市から補助金を出す。最寄りの駅から住宅街まで街路灯を多く設置する。
- ・いずれ空き家になった時、子どもたちが負担少なく処分しやすいように対策希望します。

- ・親から相続した以前住んでいた自宅が現在空き家になっている。かなり、老朽化が進んでおり、自分自身も高齢になってきたので何とか対処したいと思っているのだが、親が既存宅地の権利で建てた建物で売却も出来ず苦慮しているので相談に乗ってもらえると有難いです。
- ・近所でも空き家が多いので、リノベーションするなり対策をしっかりしてほしいです。
- ・子育て世代からしたら住みやすい地域が増えて来たと思います。新しい住宅物が立ち並んでいたり、その一方で一部の古い集合住宅であったり空き家や人通りの少ない路地などは昼間でも暗い印象を受けます。暗い印象に見えるものを全てリノベーションすることは難しいと思いますがその周辺環境を全て建築会社の人に任せるのではなく、そこに住む人々やそれ以外に住む人々も協力して創り上げるといった市民参加型イベントなどを増やせば、人々がより交流を深め、より良い街づくりを市民全体で目指していけるのではないかと思います。
- ・少子高齢化が身に染みる。子が少なく、私の町内では小学校に通う通学団が作れない。神社の祭礼、町内活動など若い人が少ない。年金生活の一人住まいの女性世帯が急増、老人ばかり目に付く。私の家の周りも空き家と更地ばかり。更地にもできない空き家が急増するでしょう。
- ・住む人がいなくなった実家、仏壇、お墓をどうしたらよいのか頭を痛めています。古い家なので台所の天井に穴が開いているけど。
- ・祖父宅の近くに空き家が有り困っているが、何年もそのまま。土地の所有者いわく、建物と土地の所有者が違うために何もできないとのこと。庭の木々も電線にかかったり、かなりの不審者が出入りしていたらと不安は尽きない。街灯についてオレンジ色があるが、暗くてよく見えないのでLEDの明るいものに変えてほしい。
- ・豊川駅前、商店街の整備や繁栄。空地、空き家の整備、整頓（適正販売）。
- ・歩道が悪すぎます。自転車や車いす、ベビーカーがまともに通行できません。空き家も多いです。古い家など今にも壊れそうです。公園も整備されていないところが多くあります。箱ものを作る前にもっと住民が携わる所に税金を使ってほしいです。
- ・空き家を手放しやすくする支援をして欲しい。
- ・私の住む地域は、開発され若い子育て区域、子育てを終え一気に老人化する区域など、地域によって大変差があるように感じる。地域差もあるが、空き家対策、防犯対策など見守りもしっかり高めて、安全で住みやすい街にして貰いたい。

安全・防犯 19件

- ・愛知県全般に言えることだが、道路への計画性が全くない。商業施設ができてからの計画等で土地取得ができず数十年計画や断念などで移動全体に問題が多い。公共事業に対する民度も有るのだろうが、自欲が強いものが係ると社会に支障が出る。上手に立ちふるまって頂きたい。
- ・雨が降るたびに道が水で川のようになるため市に工事をやれるよう5年間訴えているが何も市が動かないことが問題である。
- ・安心して生活する環境がほしい。特に土砂崩れなどのないようにして欲しい。
- ・大雨が降るたびに山から泥水や石が流れて落ちてきて安心して暮らせません。何度か市役所に連絡していますが何も対策されていません。危険な場所をもう一度見直して対策してもらえるように意見を聞いてほしいです。

- ・住宅周辺の昔ながらの側溝について、台風などによる増水時に排水がスムーズにいくように点検してほしい。
- ・住宅地が増えていますが夜は暗い道が多いので街灯の増設を希望します。外国人就労者の方が多いので、その方たちへの各種周知、啓発をお願いしたいです。
- ・新幹線が運航時、微振動や騒音する。この地区は土地が軟弱なため。
- ・畑など荒地になって草が伸び事故が起きたところも有ります。子どもの通学路で危険や防犯などの場所を改善してほしいです。
- ・一人住まいの高齢者対応としては、もし何らかで倒れた場合に意識が有る間にボタンを押すことにより、例えば救急車がすぐ来てくれるなど。ネット、通信を活用できるシステム構築が出来れば導入したい。
- ・平成の大合併で宝飯郡が豊川市へ編入し、町政時代にあった多くの福祉サービス公共サービスが廃止となりました。市の予算も有るでしょうが今一度見直しを行うをお願いしたいです。①有線放送は災害時や行方不明者捜索、市の行事等、高齢者や障害者にはありがたいサービスでした。今一度実施して頂きたいと思います。②個人情報保護で学校 PTA 始め地区のお付き合いは薄くなっています。昔ながらの地区自治に頼る行政はそろそろ見直した方が良くと思います。必要なら、市職員を増やしても良いと思います。超高齢社会は目の前に迫っていますので早急の対策を実行してください。
- ・防災に対して屋外の放送も聞こえず、インターネットも情報もなく老人には暮らしづらい。
- ・防犯に対する活動が他の市と比べると弱い。
- ・夜暗いので夜景や星空を見るのに損なわれないように街灯を増やしてほしい。あと、防犯カメラを増やす。
- ・来年の市政 80 周年を機にイオンモールが誕生したり、豊川市も変化していきそう。それによって治安をしっかりとしてほしいとの思いが強いです。高齢者から子供まで安心して暮らしていける豊川市であってほしいです。
- ・街灯が少なく陰気臭い。
- ・街灯が少なく夜間暗すぎる。事故、事件等の原因になるのでせめてメインの道路（姫街道など）だけでももっと明るくして欲しい。冬場の夕方 5 時頃はかなり暗く、この地方の車は自転車など確認しないため高校生の自転車通学は大変危険。あの暗さは小中学生が歩けるような環境とは思えない。5時はまだ子供だけで行動している時間帯であるのに、何か事件事故があっても暗すぎて見えない。見えないため目撃者も少なくなり治安悪化の原因になる。
- ・防犯カメラの設置や程よい夜間の照明設置。
- ・豊川駅周辺がさみしい。特に夜が暗いので怖いです。
- ・誰もが安心安全に長年住み続けることのできる環境の充実。そのための補助金や環境整備。豊川市は色々な整備が西高東低であると感じられます。

下水道 8 件

- ・下水設備がほしい。
- ・下水道整備、道路（歩道・自動車道）の整備。自然に負担をかけないようゴミの分別や再利用の推進。緑化、再生エネルギー利用。
- ・下水道接続の費用が高額で現在実施できていない。

- ・下水道を工事するのは良いが道がデコボコになっている。
- ・豊川市は大変住みやすい街だと思います。近所にある下水処理施設のにおいが改善されたらさらに住みやすい環境になると思います。
- ・大阪や名古屋市内に住んでいたが、自然環境が豊かで野菜や魚がおいしい所に住みたいと思い引っ越してきた。好きな仕事を見つけ勤務することも出来た。ただ、下水のにおいが時々気になる。
- ・現在浄化槽なので下水道工事を進めて欲しい。イオンが完成したときに生活道路が混雑しそうで不安。
- ・浄化槽から下水道への移行を急いで欲しい。いつになったら順番が回ってくるのか。

公園・自然環境 43件

- ・赤塚公園のような遊具が有る公園が豊川市は少なく、赤塚公園も駐車場がもう少し広い方が多くの人たちが利用できると思う。豊川市の人口を増やすには子育てしやすい街づくりが必要だと思います。
- ・雨の日でも遊べる室内施設が有るといい。遠くからでも遊びに来たいと思える公園が出来るといい。
- ・安城や知立方面のような大勢が一度に遊べる公園がほしい。ただ広く散策する様な広場は少ない。遊具を工夫してほしい。何回行っても楽しいと思える場所がほしい。今はぎょぎょランド、ふるさと公園などはつまらない。名古屋の公園や刈谷ハイウェイオアシスなど参考にしてほしい。
- ・一宮東部在住ですが、近所に遊具のある公園がありません。少ないですが小さな子供たちはここにもいます。公園を作るのが難しければ、保育園の園庭で遊べる機会を増やしてほしいです。
- ・生まれた時から豊川に住んでいます。緑や樹木が公園にすら少なく残念です。地球を守る前に地域からプラスチックフリー生活、樹木を植え、原種植物を大切にしていくことをご提案したいです。大きな事より小さなことから始めることで地球温暖化を止めましょう。
- ・大通りにある街路樹が脇道から出るときに左右確認時に木の葉があり確認しづらい。1.5mの高さまでは枝を切って欲しい。事故になる。公園のフェンスの高さを高くしてください。ボールが出てきたり子供がフェンスを飛び越えて出てきます。
- ・公園が少なすぎると思うので、公園の整備に力を入れてほしい。
- ・公園の遊具を充実させてもらいたい。蒲郡市には遊具が充実した公園が多く子供が遊べる環境があるのでうらやましい。
- ・御津川はせっかく蜚がいるのに年々少なくなってしまった。開発も大切だと思うが自然を大切にしていってほしい。中途半端な田舎がとても残念、まちなかはとてもきれいだが隅っこの町は問題がある。
- ・子供の遊ぶことが出来る公園、室内場が有ると子育てしやすい。(広い公園まで徒歩移動が難しいため)
- ・子供の元気な声が聞こえてくる公園は地域にとってとても大切なものだと思います。子供が集まれば自然と大人も集まってくるものです。今後も公園の維持管理は楽なものでは有りませんが、感謝をしている人もたくさんいるので頑張ってください。

- ・桜ヶ丘ミュージアムの公園、稲荷公園を小さい子供でも安全に遊べるようにきれいに整備してほしい。トイレや手洗い場などを含めて。
- ・遊歩道の整備、ランニングコースの整備、中心に集まれる広場や公園を整備する。今の野球場、陸上競技場を移設してその端に公園や市民の憩いの場を作る。佐奈川と言う市外からみれば素晴らしいコンテンツを持っていながら生かされていない。もっと活用すべき、市民バスを増やしてバス社会を作る。
- ・佐奈川沿いを定期的に手入れして観光資源として活用したらどうでしょうか。桜と菜の花。雑草がひどいです。
- ・佐奈川の美しい景色を楽しんで暮らしていますが、川沿いの地域の災害対策は十分であるか心配です。防犯対策の灯かりの増大、桜の季節のライトアップも現在は無くなりましたが皆が安全に散歩できる街づくりを。
- ・佐奈川の桜を植え替えてほしい。
- ・猿の駆除。毎年 10 数回出現する。庭にある果物や野菜はほぼ全滅。なんとかしてほしい。
- ・三蔵子校区に公園が欲しい。
- ・自然との共生。里山や公園の拡充を要望。
- ・自然に囲まれた大好きな街です。キャンプ場やアウトドアスポーツなどに力を入れて下さい。
- ・小学生の通学路として使う道の歩道が無かったり、狭くて危ない所が多い。公園も遊具が壊れていたり遊具が少なかったりする。子供が遊べる室内施設も作って欲しい。学童にももっと入れやすくしてほしい。
- ・小さな公園があるが、子供がボール遊び出来ないほどの広さの公園は必要がない。現に遊んでいる姿をめったに見ない。税金で維持するぐらいなら売地にしたほうが良いと思います。
- ・コロナ感染についても、発熱外来があまりにも少なすぎる。なので病院に電話してもつながらないことが起こっている。あと、産婦人科がなさすぎる。豊橋市まで行って生む人も少くない。
- ・コロナ対策の給付の時の豊川市の対応を見ていて行動が遅い。市にはもっと柔軟でしっかり状況を把握して仕事をしてほしい。豊橋市の方が魅力的だと思うので見習ってほしい。
- ・近くに歩いて行ける公園が無い。付近の道路で路上駐車が多い。
- ・近くの公園のブランコに乗りながら煙草を吸っていたり、お菓子食べごみを捨てる場面をよく見かけます。歩き煙草や吸いながら子供に話しかけてくる方もいらっしゃいます。煙草について都市のよう厳しくして頂けたら幸いです。
- ・駐車場がない公園は不便です。トレクス横の横断歩道で出勤、退社時の不便さ。
- ・豊川は住みやすいと思います。公園等も充実していると思います。他地域の道の駅などに行きますと豊川の野菜やくだもの、花など安くて新鮮だと痛感します。
- ・長沢町に住んでいますが、市営の公園が無いので子育て世代に今一つかと感じています。
- ・歩道がガタガタの所が有る。もう少し整備してほしい。子どもから大人まで楽しめる多目的広場がほしい。(緑あふれるカフェなどが併設されている公園)。新しくできるイオンから豊川市内を様々つなぐバス路線がほしい。
- ・程よい町場や自然がある。
- ・緑が多いのは生活環境にいいです。住宅が増えると公園も出来て子供達も元気に遊んでいます。

- ・南アルプスが見える場所が有ります。ウォーキングコースやお茶が出来るなど環境を整えてほしい。
- ・未来の子供たちの為に自然環境を守ってほしいです。森林伐採は反対します。
- ・昔、海が無かったせいか豊橋や蒲郡の様にもっと海や海岸を利用した魅力作りをしてもらいたい。海が市に入ってからほとんどほったらかしのようである。
- ・森の有る公園など緑地を設けては。個人商店の復活をさせては。
- ・遊具の多い公園をもっと増やしてほしいです。
- ・公園の清掃維持管理。
- ・市田町に公園を作ってください。
- ・豊川市は豊かな自然に恵まれ、暮らしやすい町だと思う。市内を流れるいくつもの川には桜などの樹木があって健康のためのウォーキングにはとても良い市と思っていた。去年までは。今年は雑草がずっとあり、せつかくの景観が汚いし、歩きにくい。とても残念です。
- ・現在中の自宅環境は都合の良い所と思います。
- ・建売住宅がたくさん建って緑が減ってしまった。緑豊かな綺麗な街並みにしてほしいです。家の横の道を指導にして舗装したら通り抜けようとする車が間違えて頻繁に入ってくるようになり、勢いよくバックして危ない。ひどい車は人の土地でUターンをする。子供がいるので心配です。看板を設置してほしいです。
- ・区画整理できれいになった事は良いが自然を必要以上に減らしすぎではとおもいます。

交通

●渋滞 26件

- ・23号バイパスの整備も良いが、周辺道路や接続道路の整備も力を入れてほしい。
- ・新しいイオンが出来、交通渋滞が予想されます。救急車通行や周辺通過がスムーズにできるか心配しています。税金は多く入ってきますので市民の迷惑を軽減する住環境整備を強く望みます。朝から閉店まで豊川で渋滞が発生すると思うと恐ろしいです。
- ・新しいイオンが出来ると豊川市民病院周辺の渋滞が心配。救急車とか大丈夫かと思う。
- ・イオンの完成で発生するであろう渋滞の解消。
- ・イオンモール開店後、周辺道路の渋滞が心配です。生活が不便にならなければよいのですが。
- ・イオンモールが出来、交通渋滞が心配。
- ・道路の白線が消えかかっているのを綺麗にしてもらいたい。
- ・ミラーの設置基準をもっと柔軟にして必要なら即、設置してもらえようにしてほしい。
- ・イオンモールが出来ることで、渋滞の中で生活をしなければならず今の道路工事内容では到底快適な生活を送ることはできないだろう。道路血管が詰まれば豊川市は問題だろうね。
- ・イオンモールができると他市住居者が市内に来る機会が増えることにより、渋滞になるので病院運営に影響がないようにして頂きたいです。車の運転免許証返納後、タクシーチケットやバス利用補助券、お買い物特典などないとなかなか返納

しようと思えません。近くにバス停が無いので特に老後が心配です。

- ・イオンモールが新しく出来ることによる国道 1 号線の渋滞が懸念されます。国道 23 号線バイパスの為当蒲郡間の早期開通を期待します。
- ・イオンモール完成後の周辺渋滞、混雑が目に見えているので、市民病院や近くの方の住環境に大きな影響を及ぼすと思います。蓋を開けてみなければ分からないと思いますが、臨機応変な対策、対応、よろしくお願い致します。
- ・イオン豊川建設に伴い周辺道路の混雑緩和（拡張）をお願い致します。
- ・大きい道路が少ない為か渋滞が多い。特に国府の一号線や姫街道など快適な移動できる環境も必要かと思えます。
- ・国道 23 号のバイパスが完成するまで国府付近に交通量が増大している中でイオンモールが開店することにより一層の交通渋滞が心配である。
- ・国道一号線の渋滞、23 号線を早くつなげてほしい。よその県からも人が集まるような施設が有るといい。スマートインターを作って欲しい。
- ・豊川イオンについて、周辺の道路の渋滞が予想されるが市民病院への通院に救急車の通行に影響が出そう。今更だが、病院の横に建てるような施設ではなかったと思う。
- ・豊川市くらいしか知りませんが、豊川駅の飯田線の踏切、音羽、平尾の工業団地への通勤者の車の渋滞が特に気になります。もっとスムーズだったら良いです。151 号の信号機が変わってからの混み方も気になります。
- ・八幡町イオンに係る渋滞対策や交通対策を継続してほしい。開店後の対応（住宅街を通り抜ける車対策など）は必ず行ってほしい。
- ・来春、イオン豊川ができ、渋滞が気になります。例えば、自転車購入補助やシェアサイクルなど運用してもらえれば渋滞も減るのではないかと思います。
- ・来年完成するイオンモール周辺のインフラ整備が急務であると考えます。渋滞緩和、緊急車両の通行不能を防止するべきです。
- ・駅から電車が来る時の踏切がなかなか開かず渋滞するので、踏切を閉めるタイミングを考えてほしい。あまりにも早く閉めすぎです。
- ・渋滞にならないような交通環境。
- ・渋滞の解消、コミュニティバスの拡充、防災放送がアプリで文書案内されるもの以外、放送されていても聞き取れない。ローカルな内容（廃品回収や掃除の延期などの情報）も地域分けなどしてアプリで確認できるようにしてほしい。
- ・大きなイオンができるのを楽しみにしていますが、なかなか道路拡張が終わらないのと、イオンができたことによる渋滞やそれによる救急車の遅れが無いかが気になっています。
- ・豊川市は都会すぎず、田舎すぎず丁度良い住みやすさがあると思います。ただ通勤時間帯の道路の渋滞や一部道の狭さが車を運転していてストレスに感じる場合があります。

●鉄道 4 件

- ・名鉄豊川線が蒲郡まで接続するとよい。
- ・J R の駅は無人化され I C カード乗車券も使えない、など利便性の改善も見られない。昔ながらのやり方を脱することができていない地域の自治組織運営も近代化の遅れ（一宮地区との格差）を感じます。今は車を運転できるからいいですが、そのうちできなくなればどうなるのか、と不安を感じることもあります。

- ・ JR 飯田線の IC カードが豊川駅までしか使えないのが非常に不便です。三河一宮駅より先から利用するとき、乗り換えや定期券を買うときに手間と感ずることが多くあるので、IC カードが利用できる区間の延長をお願いします。

●バス 25 件

- ・ 一宮の住民ですが、最近病院が出来てよかったですと思いましたが入院設備が無く中途半端でまた、市民病院に行くのに乗り換えが必要。一宮でコミュニティバスが通っていますが乗り換えなしで直接行けるように努力してください。
- ・ 車がなかったり、運転できなくなった時に病院や買い物に不便になる。生活が出来るようにしてほしい。以前はバスが通っていたが利用者が減少したのか廃止になって困っていると言う人が多い。5 から 10 人位乗れるワゴン車など費用が少なく運用できるものとか考えてほしい。
- ・ 車が必須な環境の為あまり魅力を感じない。鉄道やバスの活用がもっとしやすくなってほしい。
- ・ 車の運転が心配な高齢の方が多。自分で運転しなくてもいい環境を整えてほしい。(バスやタクシー無料など)
- ・ ぐるりんバスの回数が少なくもう少し多いとよいです。自家用車を乗らなくなったので市役所へ行くのが不便です。
- ・ 現在のコミュニティバスのダイヤを見直し。使用したくても使用できません。状況を考えてほしい。
- ・ 公共交通 (またはコミュニティバス) 無料。パス券が有ると自由に出かけることが出来ると思う。(自動車免許を返納した場合)
- ・ 公共交通が充実するとよいと思います。
- ・ 高齢者が交通機関を利用するのに身近にバス路線を多く増やしてほしい。
- ・ 高齢者世帯の孤立を防ぐ施策。高齢者宅に宅配サービスの向上充実を図ってほしい。自身も含め高齢になり自家用車の運転が危ないので、コミュニティバスの便数の増加とコースの充実を図ってほしい。
- ・ 高齢者の交通手段がもっと充実しているとよいと思います。高齢者に優しい環境づくりです。以前北海道の新冠町のコミュニティバスに乗った時、高齢者ばかりで驚きました。その理由は乗っている方々の家の前で停車してくれるという利点だと感じました。温かい気持ちになったことを覚えています。そこまでは難しいとは思いますが、家の中にこもりがちな高齢者が家族の手を借りずに外出できる停車ルート増加、予約などが有難いです。現に、両親も私の休みの日にしか徒歩ではいけない距離の外出先に免許返納の為、行けず楽しみが少ないようです。スーパーの近くなどに高齢者が楽しめる施設が有るとよいと思います。移動が楽で一石二鳥です。
- ・ 高齢の両親と同居中ですが、バスなどの公共交通機関が利用しにくく (駅は遠く、ぐるりんバスはコース、本数ともに不満足な状況) 自動車の免許を返してほしいと思いますが、全く動けなくなってしまいそうで進められません。豊橋市などでは免許を返すとタクシーチケット等が頂けると聞きます。バス等の充実とそういったサービスを望みます。
- ・ コミュニティバスの路線をもう少し増やしてほしいです。新しく道路が出来たのに駅に向かうバスが一本も通っていないのは不便です。
- ・ コミュニティバスを北村市場の方まで延長してほしいです。また、西小坂井駅の西口を開通して欲しいです。

- ・今後増えると思われる経験したことのない大きい災害で、まだ整備不十分な河川やがけ崩れの心配なところがあると思うので安心して暮らせるよう対策を急いでほしい。幹線道路や鉄道駅には恵まれていて移住してもらうアピールポイントと思う。高齢者が増えるので住み続けるための策の一つが足の確保だと思う。生活や福祉サービスとの連携で整えて頂きたい。コミュニティバスの乗客が少なくてもきめ細かに路線が組まれていて良いと思う。
- ・自宅前の道路が朝夕の通勤車両が多く改善できるものなら改善してほしい。23号バイパスが当一蒲郡が開通してないせいもあり県外の車が日中でも入ってくるのでバイパスを早く開通してほしいです。上記を除けば住みやすさはまあまあ満足しています。
- ・九州などは、市内バスに学生が多く利用するために満車ですし、市民も利用しやすいです。学校や学生さんを取り込んではいかがでしょうか。収入も増える、手間が省ける。
- ・市内を回る巡回バスを利用したくても体が悪くてバス停まで遠くていけません。巡回する導線を手を挙げれば乗せて頂けるようになると良いです。
- ・市民病院とか新しくできるイオンなどコミュニティバスの回数と利便性を今のままだと行き帰りの便が繋がらなくて不便ですのでよろしくお願ひします。
- ・上下水道、電気、ガス、道路、鉄道など更新の必要なインフラを集中、管理、運用するためにコンパクトシティの考え方をもう一度思い出して実行してもらいたい。費用、コストが増して税負担も増加する方向の市街地開発は控えてターミナル、交通バスを中心に人口集約するとSDGsもかなう。
- ・電車、バスの利用をするにあたって高齢者の無料か減額にし、早めに運転免許証を返納するように勧めていく。
- ・年を取れば、車での移動ができなくなるのでコミュニティバスの利用が必要となりもう少し駐車場の数を増やしてほしい。子供が自動車で通学、通勤するのではなくバスをもっと利用してほしい。自転車の移動は事故が付きものとなるので自転車の数を減らすためにもバスが必要となる。
- ・豊川市の町中は良いが、外れの住まいなのでバスが一時間に一本とか不便だと思います。出前などもこの辺りは無く不便。
- ・豊川は人も環境も良くとても住みやすいです。私の住居周辺ではただ地区によってはバスも通らず不便な生活をして見える方もおられますので、皆が住みやすい街と思えるよう配慮をお願いいたします。
- ・バスのルート工夫（高齢で免許返還した人や車を持たない人がタクシーのように利用できるようにしてほしい。スーパーの駐車場などで高齢運転の車にヒヤリとしたことがある）
- ・運転免許証を返納しましてからコミュニティバス利用ですが、時間帯によっては大変不便を感じます。せめて1時間に1本の割合で運行して頂きたいです。あと、八幡駅近くにイオンが来春開業予定にはバス、電車を利用して買い物などに出かけられる環境となり大変期待しています。

●道路 19件

- ・ 県道 5 号線の八幡・市田地区の道路工事が長く続いている。交通の甘さと工事の進行が遅い。そのため、東から西の流れが非常に悪い。
- ・ 自動車免許を返納した後自転車によく乗るようになった人の為に自転車道路を整備してほしい。
- ・ 主要道路以外の道で割と車通りの多い道の穴やデコボコが最近特に目立つと思います。
- ・ スマホを使ったナビに案内されて町民の生活道路に多くの車（特に他地域ナンバー）が入り、安全面に不安が増した。住人の通学や通勤に通らざるをえない道への侵入を増やさないためにナビゲーションアプリに通報、情報提供などの働きかけを自治会主導で実施してほしい。定期的実施する仕組みを考えて頂きたいのでお願いします。
- ・ 通学路なのに白線より出ている草は何とかしてほしい。
- ・ 道路整備が進んでおり、大動脈となりえる R23 の開通間近である。交通利便性を売りにした企業の誘致（特に埋め立て地）商業施設の充実、放棄された農地の宅地への積極転用。税収増、雇用確保（人口増）、文化財の保護。海岸の利活用を進めたい。愛知県初の・・・日本初の・・・と呼ばれるものを捜したい。
- ・ 道路の整備が不十分だと思う。
- ・ 道路の老朽化が目立ち、車の運転にハンドルを取られて事故を起こしそうで怖い。
- ・ 豊川市の道路面のひどさが際立つ。走りづらいので綺麗に直してほしいが施工者の質が豊橋市に比べて悪い。
- ・ 豊川文化会館の立派な音楽ホールを作って下さい。水害が心配。安全性として歩行者が安全に歩ける道路整備。治安が良い事。
- ・ 姫街道を早く二車線にしてほしいです。毎年の様に工事している割には進んでいない。工事ばかりで生活しにくい。豊川市にはトヨタが無いので道路整備の予算がでないのでしょうか。
- ・ 歩行者が安全に歩ける道路整備をしてほしい。一步外に出ると交通量が多く、マナーも悪く命がけで道路を歩いています。安心して歩ける道路にしてほしい。
- ・ 美園の道路幅が狭いので速度制限 30 km に要望。特に朝の通勤時は車両が多いので散歩も出来ず。
- ・ 道も出来るし、イオンも出来る。楽しみだけど、生活道路への影響が心配。薬局ドラッグストアもいいけど飲食店など増えるといいです。あとは、自宅前車庫への路駐と裏の方がチェーンソーの騒音、近所の方の噂話が耳障りだけど。豊川市に生まれ育った街なので穏やかに優しい街になりますように。
- ・ 迷惑駐車に対する近隣駐車場への告知、誘導の徹底。コロナ渦でも外で遊びやすい手洗い場の整備。安全安心な通学路の色分けや幅員が狭くなる道路での速度標識の見直し等（特に車の抜け道としての通学時間帯との危険個所のリストアップ）。
- ・ 私は豊川市が大好きです。36年前在住し初めてに体験したことは人の温もりを感じました。分からない事があればどの方も一生懸命教えて下さり豊川市に来てよかったと思いました。家庭が円満という事は住宅環境が良いことで緑が有り、花が有り、今では道路が綺麗に拡張されて他市の人から綺麗な街と多く耳にします。これはすべて人間が作り出す努力です。豊川市が発展してきたことは市役所職員の皆様、そして市民の皆様のおかげと感謝しております。

- ・私は豊橋から小坂井に移住してきました。道路が狭く、とても危険を感じました。高齢社会でこれから電動カーも増えて来るとなさら危ないと思います。住民の安全は第一だと思います。
- ・自転車と歩行者の区別。例えば、歩行者は緑のライン、自転車は黄色か茶など。しっかり整備することを要望します。
- ・畑など道沿いにあるところの草を刈って欲しい。子どもたちが危ない。雨水がたまり、道を見てほしい。

●歩道 24件

- ・家の前の歩道は雨が降るとへこんだところが複数あり、水たまりができて歩道の役割を果たしていない。(ブロックに穴が開いていないので排水出来ない)レンガがデコボコで子どもやお年寄りがつまづきやすい。保育園に行く道に使われているので危険です。
- ・街路樹を増やすなどして今まで以上に緑の多い空気の気持ち良い街を作って欲しいです。歩道の整備をお願いしたいです。(柵を設けたり段差をなくしたり)幹線道路沿いの歩道には防音効果のある柵をしてほしい。(岡崎市一号線沿いにはそのような柵がある)
- ・幹線道路や通学路の雑草を刈り取り、向こうが見えるようにしてほしい。草をよけて通る歩道は豊川市内に多い。
- ・車の移動では感じなかったが、最近歩いていて感じたことで時間帯にもよりますが一部の歩道が狭く電柱等の歩道にあり、車が通行するまで待っていなければ進めないのは仕方がないのでしょうか。
- ・ゴミ出し等の時は日の出を待って出したりしています。感じたままを書いてしまい申し訳ありませんでした。
- ・現在自宅の横に広い歩道もあり、安全に通行できますが街路樹の雑草の管理をしっかりやって欲しいです。
- ・子供の通学、下校が安全にできるように歩道やガードレールの整備、国1信号待ちを減らす工夫に歩道橋などをお願いしたいです。全体的に夜間が暗い印象があるので街灯を増やしてほしい。
- ・自動車での移動が欠かせないが、道路の整備が悪すぎます。穴が至る所にあり水たまりが出来ていたり、どこもかしこにも線が消えかかっており中央線、路肩、横断歩道、停止線、ゼブラゾーンなど綺麗に見える場所がほとんど有りません。危険性をほったらかしておかないでほしい。また、路肩の内側にある電信柱が多く柱の影から人が飛び出してくるので配置の変更、地中化などしてほしい。夜は街灯が少ないため、暗い道が多い。犬の散歩でマナーを守らない人やペットボトル、缶、ゴミ捨てをする心無い人がいたり、治安的にも良くないと思う。改善をお願いします。
- ・住環境とは別に道路の中央分離帯とか歩道の雑草が気になる。
- ・住居はやや田舎よりですが、どこでも自転車で間にあう便利な所と思っております。しかし、今は歩道の両側から背の高い雑草が生い茂り通行の邪魔です。コロナが少し収まったら春と秋に町内会の除草を考えてほしいです。
- ・通学路等の歩道が狭く危ない。また、大崎町の保育園前の道路も歩道すら無く、車の往来も激しいので本当に危ない。最近、通学路等の事故も多く、いつその被害者が出てもおかしくない。道路や歩道の整備をお願いします。

- ・道路が狭い（付近の生活道路）歩道のがたつき、歩道と車道の境の段差は自転車や車いすが不便で走りにくい。
- ・道路の草は草では無く木になって草刈り機では枯れないくらいの雑草や雑木が歩道に生えているから歩行者や車など危ない。いくら管轄外とはいえ市民の安全と肩一説ではないか。納税している意味がない。
- ・道路の幅が狭い所が多い。交通量の多い道路でも歩道がない所が多い。住環境を良くするような道路整備が必要だと思う。
- ・豊川市はとても住みやすい所だと思いますが、道が狭く歩道もない所が多く、子供や学生、高齢者にとってとても危険だと思います。道に電柱がはみ出しているような所もありさらに道が狭く感じます。車の運転も危険です。道路整備が進むと暮らしやすい街になると思います。
- ・マンション前の道路が少しの雨でもすぐに冠水し歩道はあってもあるけなくなってしまう、縁石のうえを歩くしかない状態です。保育園の通園もあり、会社のトラックも通るので排水できるようにしてください。雨がやんでも他の場所より排水に時間がかかります。
- ・美園地区に移住しています。近くに佐奈川が有りますが堤防への道とともに整備されるといいです。また、歩道が無く散歩することが出来ない道が多いです。歩道と街路樹が増えると景観が美しくなると思います。
- ・市内全域の歩道の凸凹をなくしてほしい。自転車走行時やウォーキングなどの歩行時に足を取られて転けそうになる。自動車重視の街づくりになっており車に乗らない人を軽視している。転入者から見て非常に住みづらい街です。
- ・自宅近くはベビーカーを押して歩けるような歩道の広さが無いため、不便を感じることがあります。
- ・道路の整備が進み、自動車以外の方にも優しい道になってきたと思います。自動車の騒音対策をしてほしいです。
- ・道路脇や斜面に草木や竹が繁り車道や電線によくかかっている危険。歩道狭く、歩行者と自転車の接触や自転車が歩道や車道の行き来で危険。街灯少な過ぎて怖くて危険。
- ・抜け道のような交通量が多い住宅道路には、安全確保のための歩道を増やしてほしい。
- ・歩車(自転車)分離を推進してもらいたい。歩道を歩いている時、直ぐ隣を後方から自転車が勢いよく通過する事が時々ありヒヤリとする事がある。歩道の整備は有り難いが自転車が同一步道を通行する環境であると歩行者が安心して歩けない。
- ・歩道の雑草が生え放題の場所が多いので、草刈りをお願いします。

●安全 3件

- ・イオン設立にて周辺道路の渋滞及び市民病院への影響、事故騒音が懸念されます。暮らしにくくなりそうです。住宅街へのミラーの設置。障害や指定難病患者への控除や待遇などの措置を求める。コミュニティバスの本数やバス停の増加。
- ・道路の渋滞、住環境、鉄道の便利さには大変満足しています。私世代では、子育て支援や教育の質、通学時の安全面を充実してもらえると、より魅力に感じます。
- ・豊川イオンも間もなくオープンし、市外からも人が集まってくると予想されます。他の地域の方が良い街だと思えるには、歩道の確保、整った道路整備がさらに必要だと思います。側道には緑があり、広い道路では、夜にも明るく通りやすい安全な街を望みます。現在住んでいる小坂井地区は道路が狭いののに、車が多く、歩

く人も多いのでヒヤリハットの場面によく遭遇します。コロナ禍で外出も控えますが、年老いた時にも外に出て安全な散歩ができる街であるといいなと思います。

●その他 28 件

- ・移動、買い物などで交通の支援や対策
- ・公共施設利用者による違法駐車に悩んでいます。貸出時の注意喚起や利用状況の確認をして頂けないでしょうか。
- ・高速道路、鉄道などあり住みやすい街だと思います。大きすぎず小さすぎずが良いのかもしれませんが。調整区域が荒れないように田や畑をやりたい移住者、農家への支援、農業や農産物の開発ラボの誘致など、都市部農業ともに発展する街であってほしいです。
- ・交通機関の充実。
- ・交通の便、高速道路、鉄道も身近にあり自然豊かで暮らしやすい土地ですが今一つ魅力や活気がない街だと思います。近隣住民との交流も少ない。コロナの時代だから仕方ないですが近隣住民と交流を持ちたいわけではないが知らないことは確かです。
- ・高齢化が進み、免許返納した後移動手段の問題が有ります。自転車も遠いところまで行けないし、安全にも問題が有るという事でコミュニティバスがあるのですが、利用者が少ないように思います。新しい保健センターが出来たりイオンも予定されており市民病院へも利用したい。妊婦さんや小さい子を連れたママ、高齢者は沢山いると思います。豊川市の中央に施設が出来ても同じ市内でも遠くの地域の人たちはどうでしょうか。よりよい豊川市、住みよい街にしていく為知恵を出し合ってスムーズに移動できるようになるといいと思っています。
- ・高齢者が車が無くても自由に動くことが出来る公共移動手段がもっと増えてほしい。年をとっても車を運転しなければならない生活は不安ではない。
- ・高齢者が増えて免許返納者が増えると思うので、買い物や病院通院などに車が無くても歩き回りが便利な支援をしてほしいと思います。
- ・高齢の親世代から運転免許証を返納させセニアカーなどレンタルしていますが、坂を登らないと買い物できるスーパーコンビニがなく結局、家族の負担も大きく本人たちも買い物をする楽しみもなく認知症など進んで行くように思います。移動スーパーなどもっとたくさんあれば活用したい方は大勢いらっしゃるかと思います。
- ・小坂井ですが、道路が狭い。角地の方でも角を切っていない家が多く消防車とか入れないところが多いので、いざという時に不安が有る。角地は強制的に角を切らせるくらいの市の強制があっても良いと思う。
- ・小坂井町は名鉄線・飯田線・東海道線と三本もありとても便利ですが、中学校部活大会とかに良いのですが体育館が古いです。トイレも汚い。小坂井バイパスへのトラックがかなり頻繁に通るため踏切が狭すぎてトラック一台が通り過ぎるのを対向車、歩行者、自転車すべてが通ることができない。危険、不便なので改善すべきです。後、小坂井町は水はけが悪すぎます。池のようになるので改善してほしいです。
- ・固定資産税が高すぎる。公共交通ステーションが遠い。
- ・御油町の松並木通りの交通量が多くただでさえ視界が悪いのに危ない。抜け道として使用するのを制限してほしい。松並木通りの末で道にせり出して危ないものがある。新しい松が植えられているが、この松が成長したらさらに視界が悪くなり危険が増えるのではないかと不安を感じる。

- ・車に乗れなくなった高齢者や免許を持っていない人が利用できる交通手段を便利に利用できる街にしてほしい。車に乗れないととても住みにくい街だと思う。
- ・姫街道、佐奈川から郵便局間の車道のセンターラインが狭いため特に夜時走行の時見えにくく走るたびに危険を感じる。
- ・利便性が悪い所なので車が無いと困る。乗れなくなったら買い物難民になるので今の場所に居られない。街の方へ行きたい。病院も多いし店もあるし歩いて行くところ出来る場所も多い。そうすれば免許返納できる。本当は高齢者の事故が多いから車に乗りたくない。
- ・カーシェアリングをしたくても出来そうな会社や場所がなさそうに思っています。駐車場が増えるといいと思います。(有料駐車場がないためか、無断で駐車され困ったことが数回ありました。)
- ・管理できない街路樹をやめてサイクリングロードにしてほしい。
- ・車に乗れなくなった時の利便性。
- ・車に乗れる間は不安は感じないと思いますが、高齢になってからはどこにも気軽に行けなくなると思っています。病院も買い物も外に出ようという気にもなくなってしまうのではと。どこに行くにもタクシーと言う訳にも行かないと思います。高齢になって一人になっても住み続けたいと思える街になって欲しいと思います。どこかの県にできればそちらに行きたいとさえ思います。
- ・車の運転に自信がなくなってきた。交通の便や買い物のしやすい街づくりを期待します。
- ・車を利用できないので、タクシーに頼っています。主に病院関係ですが買い物は生協を利用します。この先心配です。
- ・駅が近くて良いのですが諏訪駅の様にな久保駅も駐車場を作って欲しいです。豊橋駅に行くのに不便です。車が無いと生活できないなとも感じています。名古屋までの電車賃が高いのも問題だと思います。
- ・車が無ければ生活できない環境に住んでおり、高齢になったら不安だらけです。近くの小学校の周辺は車量が多いにも関わらず歩行者道の確保が不十分。子供が危険です。
- ・自分は駅も日用品の買い物施設も歩いて行けるところに住んでいるが、家ばかり建っていて買い物するところがなさそうな地域や家がぼつんとしかない地域もあり車が無くなったら不便だろうと思います。
- ・自転車による悪質な運転の防止。強い発信力を持って対策をするべき。特に学生に対して定期的に講習をするなどして若い世代から正しいルールの定着を促す。見ていて本当に危ない。
- ・町内会の存続について、コロナ渦で活動が行われず会にはいるが魅力が見えてこない。活動が行われず何のために町内会費を払っているのかと思う所もある。ただ、町内会費からごみ収集や置き場の設置等に使われていることは分かっている。しかし、町内会に入らずともごみを捨てれることに対して損している気分になります。
- ・赤塚パーキングエリアにスマート IC を作って欲しい

子育て 36 件

- ・おもいやり駐車場利用制度、利用証を交付してくれるようにしてほしい。妊産婦は保健センターで母子手帳を交付してもらう時にマタニティマークのシールを一枚しかもらえないので使いづらい。それも保健センターでしか受け取れなく、市役所の子育て支援課では受け取れないので母子手帳を見せればマタニティマ

ークをもらえるなど融通を利かせえてほしい。

- ・親から相続した田畑を生計の為に利用することなく、他人に貸し出している。農地並みの税金しか納めていないのに売るときには宅地並みの価格で売却。こういう制度は不満しかない。子育て中の若い家庭がマイホームをもっと気軽に手に入れるような対策をお願いしたい。前記のような土地を持っている人のチェックをしっかりとってほしい。
- ・公園、児童館、ぎょぎょランド、プリオなど子育て環境としては最高でした。医療費は無料。もっとアピールしてよいと思います。
- ・高齢社会になっているので福祉環境を充実させてほしい。今の社会は夫婦共稼ぎ時代になっているので、子育てを充実できる環境を整える必要が有ると思う。町内組織をもっと魅力あるものにできないかと考える。
- ・子育ての金銭的負担が少ない環境。教育に力を入れる魅力ある環境。ご老人が遊ぶだけの場所を提供するではなく、草取りなど街の環境整備にご老人を活用する環境。
- ・子育て支援を22歳学生までにしてほしいです。
- ・子育てしやすい環境
- ・子育てしやすい街にすることにすごく力を入れているようには感じるが高齢になっても住みやすい街づくりを望む。今の家に引っ越してすぐ子供が小さいときに変な人に後をつけられたことがあり、怖い思いをした。治安の良い街にしてほしい。あと、災害に強い街。
- ・子育て世帯が暮らしやすい住環境。弱い立場の方が暮らしやすい住環境。高額納税を豊川市にして下さっている人が住みやすい住環境。
- ・子育て世代に優しい街が豊川市の発展を後押しすると思います。
- ・子育て世帯の支援と高齢者に対する環境を。住みよい街を希望します。
- ・子育て世帯への支援をもっとした方がよい。(それに関しては豊橋市の方がずっと魅力的) 子供をたくさん産めて育てられる環境であれば、子供の数が増え働き手も増え更にその子供が大きくなって子供を産めば大きな価値が有るともいみせんか。未来への投資です。少子化対策だけ重きを置けば税収も高齢化問題も将来的にすべて解決できると思うのですが。もっと頑張ってください。豊川に住む子供たちに明るい未来有る政策を是非お願いします。
- ・子育てにおいて金銭面が不安なので豊橋市のように二人目保育料無償など子育て環境において援助をもう少し手厚くしてもらいたい。市民プールもなくなったことが残念。
- ・子育て世帯の医療費助成拡充を図るべき。新消防署の移転、建設を早急に対応すべきである。市中心部(諏訪区)の一極集中を図るべき。例として、行政機関を分散して災害発生時の被害軽減をすべき。
- ・これからの少子化にインフラ整備は不可能になると思う。災害が多い地域を積極的に住まわせないようにするなど、市民が集中して住まうことでの便利さと田舎を整えないことでのコストダウンを図れたらよいのではと思う。老後もこの豊川で楽しく暮らしたいと思っています。子育て世帯が沢山住む明るい街になるよう期待しています。
- ・市全体の道路の舗装をしっかりとってほしいです。国道一号の道路がガタガタで危険だと思います。イオンだけでない大きなホームセンターもぜひ作っていただきたいです。また、子供の医療費も中学三年生までではなく高校三年生まで無料にしてほしいです。子育てにはとてもお金がかかります。豊川市もぜひ魅力

ある市にしてください。

- ・ 住みやすい街づくりに努めていると思います。子育てが一段落したら、他県に住む両親の介護に戻りますが、豊川市で過ごせたことは私にとって幸せでした。
- ・ 隣の市（豊橋市、蒲郡市）はおむつのサブスクなど取り入れ検討し、子育て世代を呼ぼうとして市を活気づけようとしている。豊川市の家族持ち子育て世代に魅力的な市にすれば財源が増えよりよくなると思います。
- ・ 豊川市の魅力とは、何でしょうね。40年以上住んでいますがよくわかりません。子育て中、支援を受けた覚えも無く現在移住の周りの子育てしている人たちを見ても「子育てするなら豊川市」と広報に書いてありますが本当にそうかしらと思う事が多いですね。何か足りない。色々な課に行くことが有りますが、あらあらと言う事が多いですね。税金を使っているという意識しているのか疑問です。
- ・ 豊川市は都会すぎず田舎すぎずちょうど良いと思います。北に行けば岡崎、南には豊橋で利便性が優れており住みやすいと思います。私は20代でこれから結婚や子育て等があるとと思うので高齢者の支援も大事ですが、これからも豊川で育つ子供や子育てをする人々への支援の拡充をして頂けると嬉しいです。
- ・ 豊橋市の駅前にあるようなお洒落な図書館のようなものを作ってもらえたらもっとずっと住み続けたくなる。子育てをしてのんびり暮らすには不満は無いですが、私たちの夫婦二人で住むのは刺激が少なく魅力がない街だなと感じています。
- ・ 願いは沢山ありますが、これからの子供たちが治安の良い環境でのびのび育っていけるよう、ときには市民の生の声が聞ける、言える、自由に言い合える機会もあれば。
- ・ 東三河で唯一人口が増加傾向にある都市として、やはり、これからの社会を担う子供たちが住みやすく子育て世代が住みたい、暮らしやすいと思えるような施策をどんどん実施して頂きたい。
- ・ 保育園の未満児の拡充をしてほしい。働きたくても預けるところが無く働けない。
- ・ 保育所が多く、子育て環境が整っていると思います。最近では施設の建て替えも見受けられますので引き続き施設整備も進めて頂きたいです。
- ・ もっと子育てしやすい市にしてほしい。豊川市には子供関係のお店はイオンしかないし、子育て世帯に対する政策もない。老後にばかり目を向けなくて、未来ある子どもたちにも市がもっと支援してほしいです。
- ・ 若者が子育てしやすい市。
- ・ 近所に大きな公園があるのは良いが子供の遊具が少ないのが残念
- ・ 御津エリアは、保育園しかない。豊川は、豊橋と比較すると、こども園が圧倒的に少ない。全ての保育園を、親の就労に関係なく、預けられるこども園にしてほしい。
- ・ 子育て環境に力を入れて、若い人が増えるような市政の構築に努力していただきたい。児童館の廃止集約には、反対します。子供が減るから廃止じゃなく逆の発想をし、豊川市は、子育て環境もいいので他の市町村から転入したくなる等の考え方をしてほしい。何でもかんでも他の市町村の真似をしてはダメ、独自性のある市政を目指してもらいたい。
- ・ 子育て支援で子供を産みやすい街創り頼みます
- ・ 女性が働きながら子育てができるサービスの充実や情報提供があるといい。
- ・ 不登校の子、不登校の子供を持つ親が安心して暮らせる環境作りをしてください。校内にフリースクールがある名古屋が羨ましいです。
- ・ 豊川市は、自然や公園が多くて、温かい人が多いので子育てし易い良い環境だと思います。

- ・ 第一子乳児を育てている 28 歳の看護師です。子どもを産み育てたいが仕事後復帰後の生活、給料減少などを考えると両立が難しいです。子供を育てるのも生むのもお金が必要なので支援を少しでも増やして頂けると幸いです。
- ・ 園児や小学生、中学生が高齢者と触れ合えるような場所があるとよいと思います。

高齢者 7 件

- ・ 高齢者が一人でも住み慣れた住宅で安心して暮らせる豊川市になることを願います。まずは豊川市中心部だけでなく、端の地域にも訪問介護 24 時間や訪問看護、訪問医療の充実を要望します。
- ・ 高齢者の集う場所が市内の各場所に欲しい。気軽に行けて一日中くつろげる所。時間でリクリエーション（カラオケ、体操、脳トレ）があって楽しめる空間。利用料金も安い。
- ・ ネット社会についていけない高齢者に何らかの手を差し伸べては。
- ・ 介護認定が認められず有料老人ホームには多額の資金がかかる為、入ることが出来ない。高齢者に対して集合住宅のような場所を提供してほしいです。
- ・ 定年後の就職が有るのか不安です。定年後の人の就職先があるのか見える化と就職先を増やしてほしい。
- ・ 地域の高齢化で地域の役員など負担の増加。町内会へ入らない人がいることでの負担の増加。
- ・ 築 35 年を経過しても固定資産税・都市計画税が高額で年金収入だけでは生活するのが厳しい。年金額も年々減少しているので納税額の見直しをしてほしい。家の老朽化と納付税のバランスが合っていないので快適な住まい・街づくりには至っていません。

商業・活性化 25 件

- ・ 東京にあるような店を増やしてほしい。
- ・ イオンが出来るので街が変わると思います。どんな風になるか色々楽しみです。
- ・ イオンモールがもうすぐオープンしますね。楽しみです。いろいろなイベントを行って末永くお客さんが行きたくなるモールにしてほしいです。
- ・ この地域（大木町）に住み始めて 12 年が経ちましたが、自宅周辺の、特に商業施設にはほとんど変化がなかった印象です。スーパーマーケットはありますがホームセンターはない。
- ・ もう少し活気のある街にして欲しい。
- ・ もう少し豊川に来たらいいことがあると思わせる政策を。イオンができるし豊川が変わるチャンス。
- ・ 若い人世帯が暮らしやすい街で若い人口が増えてもっと活気が出るとよい。高齢化が進んだ地域で自助を進めることが難しい。
- ・ 昔ながらを残しながら新たなものを取り入れて町を活性化させた方がいいと思います。
- ・ 豊川駅前周辺の活性化。高齢者が生活しやすい住環境と施策を増やしてほしい。
- ・ ちょっと田舎だけどのんびり生活するには良い所だと思います。もう少し町中に活気がほしい。住んでいるのに人気があるのかないのか不明。高齢になると足が

無く、生活が心配になる。今はまだ70代だからいいが不安は有る。田舎に暮らしていると野菜等が安価でいいが野菜地域だったらもっと給食に野菜と使用した方が良し、暮らしに困っていたらトラクターで打ち込みでダメにする野菜を市が買い取り、子ども食堂とかに寄付したらどうでしょうか。勿体ない野菜地域新しい豊川の名産を考えたら。

- ・地方に大学校を誘致し若者との交流場所、町中と地方両方にて可能な環境を作り若々しい街づくりに期待したい。工場誘致にも期待したい。
- ・東部地域には魅力が少ない。交通の便も良くない。市民プールがなくなり、海洋センターが混んでいて夏にプールに行けない。
- ・今の私は便利な生活だと思いますが、少し希望するとしたら佐奈川の堤の桜並木が切られたり、老木が多く残念な気持ちになります。桜の植樹が続くとき綺麗な桜並木が愛知県の中でも観光地となることだと思います。
- ・観光の目玉が無く遊びに連れて行く場所も限られている。豊川と言えどという物も少なく他市や他県へのアピール度が低い。暮らしやすい点は良いが商業施設が乱立している感が有る。自然環境も失われつつあり残念です。
- ・市外化調整区域の縛りにより家、商業施設が簡単に建てられない為、耕作放棄地が多い。郊外にもっと買い物ができる場所を作ってほしい。交通の便が悪すぎます。(千両町)
- ・新春オープンのイオンには魅力ある店舗を入れてほしい。他のイオンに負けないくらい集客力のある店を必ず入れてください。
- ・スーパーや豊川稲荷、ふるさと公園など魅力がいっぱい。利便性も良くアクセスしやすい。新たにイオンも出来るのでますます便利になる。街灯が少なく暗い場所は女性一人でも歩きやすく明るくしてほしい。20年以上前に建設した住居に対して耐震対策補助金制度が有るとよい。(親の老後のためのリフォーム増改築をずる子への補助金制度)
- ・門前に地元の人が利用できるようなお店が増えたらよい。門前でシャッターをいつも閉めているお店をなんとかしてほしい。
- ・音羽地区にドラッグストアを誘致してほしい。コンビニでは買い物に不安。
- ・同じ様な薬局が多すぎる。カラオケとか多く作って欲しい。老人の住みやすい所がほしい。
- ・豊川駅東151号線に沢山畑や田んぼがあるので、大型スーパーが作れるようにしてほしい。あと、アンダーパス工事を早くしてほしいです。
- ・ポストやコンビニが近くに欲しい。
- ・近くにスーパーマーケットがほしいです。
- ・シャッター商店街の再生を考えて頂きたいです。

清掃・衛生 10件

- ・以前から感じていまして、ごみ収集所についてどの世帯も徒歩で行ける距離にあるとよいと思います。地区によって差が有りすぎると思います。例えば、伊奈駅周辺には100mくらいの間に2、3箇所有ると思います。しかし、中村、市場地区は車を利用しないといけない人が沢山います。全地区に目を向けて改善して頂きたいです。高齢者社会の中で車の免許を返納したくても出来ない状況です。同じ理由で買い物もいけません。スーパーや公共機関に行くことのできるコミュニティーバスなどを充実して頂けると嬉しいです。道路の整備も目立つ町中だけでなく細やかな道も見て頂きたいです。どの市民も安心して快適な生活が送れるよう見て頂きたいです。
- ・特に、環境問題に関心が有ります。脱プラスチックの為に考えられること、方法を市として、または近隣の市町村と共に考え実行して頂きたい。地球温暖化による環境の悪化は本当に恐ろしいです。
- ・毎日夕方から夜にかけて豚もしくは牛の糞尿掃除をする業者がおり対策をしてほしい。とても臭くて歩けない。建物に関するアンケート環境に配慮するアンケートが望ましい。
- ・ゴミ捨て場として市の土地を確保してはどうでしょうか。
- ・ごみの分別が最高に良い。ごみの出し方も同じ場所に資源ごみなども出せるところが良い。これだけが理由で豊川に住みたいと思うぐらい。
- ・ゴミ捨てが 簡便で良い。
- ・養豚場の悪臭対策、雨水の排水設備の対策、メインストリートに季節の花の植栽を要望します。
- ・私の家の近くに佐奈川が流れています。夏に草が高くて見にくくなっている時が有ります。学生が良く通る場所なので大変ですがきって欲しいと思う時が有ります。あとは満足しています。
- ・外国人が多いので住み始めの際にゴミや騒音に関してきちんと説明をして欲しい。今、かなり迷惑かけられているので。
- ・定期的に河津桜の草刈りをした方がいいと思う。小児科が少なく内科に行かないといけない。内科だと高齢の方もいるため時間がかかる。

地区まちづくり 10件

- ・町内会制度が少しずつ維持困難になりつつあるのを感じます。今の生活様式に則した形にミスマッチな状況は一市民に任せるだけでは変わらず、結局街を出ると言う結果になっているように思われます。
- ・町内会費や役務の多くが、寺社仏閣関連(祭礼参加、祭礼費や境内の清掃等)に費やされる事を疑問に思う。
- ・この数年で高校を卒業して進学、就職して出て行った人が戻って来なくなっています。高齢化が進み人口が減っていく中、若者の定住促進や空き家対策・活用施策が必要だと思います。
- ・自宅近くに唯一あった金沢ちびっ子広場がなくなり、子どもたちが遊べる公園がなくなってしまった。たしかに子どもたちの数は減ってしまったが、近所に公園がないのはとても残念である。孫が生まれたときのことも考え、徒歩圏内に公園を作って欲しい。

- ・犬や猫を散歩する人が多く、そのまま便を置いていく人が多い。
- ・近所で動物にエサだけやっていて後はほったらかしている。本当に困ります。もっと厳しくしてほしい。
- ・町内会に入る方が少なく高齢化しており必要性についての課題が大きい。高齢者が運転しなくていいという交通サービスが有れば嬉しいと思います。
- ・町内が小さく、人口が少ない割に役が多い。
- ・町内の組から抜ける人、入らない人が多くなってきている。ゴミ出し、街灯など住みやすい街にしていくため、新しく市に入られた人には市の方が入会するように勧めてほしいです。
- ・現在住んでいる町内は町内として大きい方だと思いますが以前はほとんどの家が町内会に入っていました。ここ 5 年位前より住んでいる人の高齢化、町内会行事のわずらわしさなどで町内会から脱退する家が増えて色々なことで困っています。市の方から良い案が有ればと思います。

まちづくり 12 件

- ・豊川市民病院の有り方。救急を要すると要望しても市民病院に通院していなければ検査等行ってくれない。何のため、誰の為の市民病院と名乗っているのか。必要のない検査等は行い医療費を請求される。安心して過ごせない。
- ・豊川市民病院の対応を良くしてほしい。市内に住んでいるのに、豊橋市市民病院に回されるのでしょうか。
- ・公平なサービスが受けられることができる様にして欲しい
- ・新たなイオンができたり、赤塚公園や陸上競技場周辺の公園やテニスコートの整備などが進み以前よりも魅力が増えたように思う。難しいかもしれないが、姫街道や南大通りなど主要道路の電柱や電線を地中に埋めて見えないようにしてほしいと思う。
- ・地域、土地における色々な制約の解除。
- ・豊川は街すぎずそれでも不便でもなくとてもいい環境だと思います。
- ・豊川市は中心市街地が分散されており、住環境面では住みやすい街だと思います。公共インフラの整備を一極集中させるのではなく、バランス良く整備することが住みやすい街に繋がるのではないかと思います。
- ・大型商業施設が一か所に集まりすぎているような気がします。もっと分散してほしい。
- ・センスの良い若い人たちも魅力を感じるような街づくり。
- ・豊川市として何をやっているのか。どんなまともなビジョンがあるのか。何を考えているのか分からない。他の市町村のような前向きで市を誇れる物がない市に見える。市民が生き生きする、出来る街づくりが必須です。
- ・生活環境にも関わると思われる耕作放棄農地、借り上げて大規模営農農家に貸し出すなど。農業に新たに取り組みたい人に貸し出す。荒れた土地をなくす施策を積極的に進めていただきたい。赤塚山 PA にスマートインターを作り、ぎょぎょランドの誘客を。

その他 25 件

- ・生活困窮者に対する支援と配慮のある施策。
- ・スマホでハザードマップを拡大すると画面が切り替わってしまい、細かいところが見えない。
- ・たまに急に花火があがっているのですが、予告してほしい。
- ・医院とスーパーと薬局が人口のわりに多いのには助かっています。他県より移住して 50 年、本当に住みよい街だと思っています。
- ・自由に出入りできる健康維持の為の施設の充実等楽しい豊川市に住めることを希望しています。
- ・コロナなのに住宅が沢山増えていました。以前から犬を飼っている人のマナーが非常に悪いです。犬を外で飼い住民の日常生活に無駄吠えをさせている。離れていても声が非常に大きい。また、道路のそばで家の中を移動しているだけなのに吠えさせたり植物の水やりだけなのに吠えられます。注意しても直りません。市の方で良い指導をお願い致します。
- ・自宅前が集合住宅で両隣からも煙草の煙が家の中に入ってきます。喫煙者が心置きなく吸えるスペースを市主導で設置したらどうでしょうか。
- ・市の健診センターが有るとよいと思います。
- ・市民祭りの復活を望みます。
- ・豊川市はインターもあり、静岡や名古屋方面へのアクセスも良く海も近いし川も山も緑も豊かな自然あふれる街でとても暮らしやすいです。無料のぎょぎょランドや児童館も充実しており、市役所の職員さんも親切で子供を育てるのに充実した環境です。これからもお世話になります。いい街を作って頂きありがたいです。
- ・豊川市は住みよい市です。この市から離れたくないです。
- ・豊川市はのんびり住みやすい所だと思います。若い人から高齢者までがずっと住み続けられる街を目指して街づくりをしてほしいです。豊川の良い所はそれぞれの地域に商店街が有る所だと思います。今はシャッターがおりてしまっている所もまた活性化させることで自動車を運転しなくても買い物に行けて交流も生まれ、健康寿命も延びることと思います。先の事を見据えて少し昔に戻った街づくりをしてほしいです。レトロな雰囲気は観光客も呼べるし、住む人にもアピールできると思います。空き店舗は貸し出してもらって持ち主さんは安く住宅を借りられたりする制度があれば商店街は復活しないでしょうか。
- ・高齢者も若者も楽しく暮らせる街になって欲しいです。そうしたら人口も増えそう。商店街に何でもあればずっと住み続けられると思うのです。豊川稲荷周辺も素敵になりそうです。今はお土産も買いたいものがないけれど、街をぶらぶらしたいと思わせるような通りになって欲しいものです。もったいない。
- ・豊川市は物価も安く、住みやすい街だと思います。
- ・農地を買う事が出来るようにしてほしい。農業をしたくても農地が無いのでできない。

- ・問題は豊川市に給料がある程度高い職場が無い事だと思う。特にバイオ系や化学系はほぼないので市外、県外に出て行かないといけない。
- ・老人になっても田舎で安心して暮らせるような市にして欲しい。
- ・電気、ガス、水の安価で安定した供給が出来る電磁波対策・安全な水。インターネット通信が無料化。家の火災リスクの低減。
- ・環境は申し分ありませんが、猿や鹿の被害が多い。鹿は柵で防げますが、野菜を作ってもサルに荒らされます。市に猿を追い払う道具が有りましたらお貸し願いたい。
- ・タクシー代金の値引き。
- ・近くで年配の方が野焼きをしています。注意もしづらいので市の方から止めるように広報などで繰り返し言ってほしいです。
- ・近くに太平洋があり波質も良く、名古屋圏通勤圏内である。古くなった主要駅周辺を再開発し、若者層を呼び込み魅力あるハイテク都市化も夢ではないと思います。

2. 事業者アンケート結果

(1) 調査概要

① 調査の目的

豊川市の住宅関連事業者に、豊川市における住宅の状況を把握するとともに、住宅政策についての幅広いご意見を得ることを目的に行った。

② 調査対象

豊川市内の住宅関連事業者・団体

③ 調査方法

郵送配布回収調査、又はメールによる送付・回収

④ 主な調査項目

- ・ 住まい・まちづくりに関することで、取り組んでいること
- ・ 現在の住まい関連施策について（重要度）
- ・ 現在の住まい関連施策について（満足度）
- ・ 豊川市の魅力
- ・ 豊川市の課題
- ・ 重点的に取り組むべきもの
- ・ 現在不足していると思われるもの
- ・ 効果的に実施するためのアイデア等
- ・ 働き方の変化等による住まいへの影響
- ・ 感染対策として住まいへの影響
- ・ 自由意見

⑤ 調査期間

28日間（令和4年12月16日～令和5年1月13日）

⑥ 配布・回収状況

配布21票のうち、17票回収。回収率は81.0%。

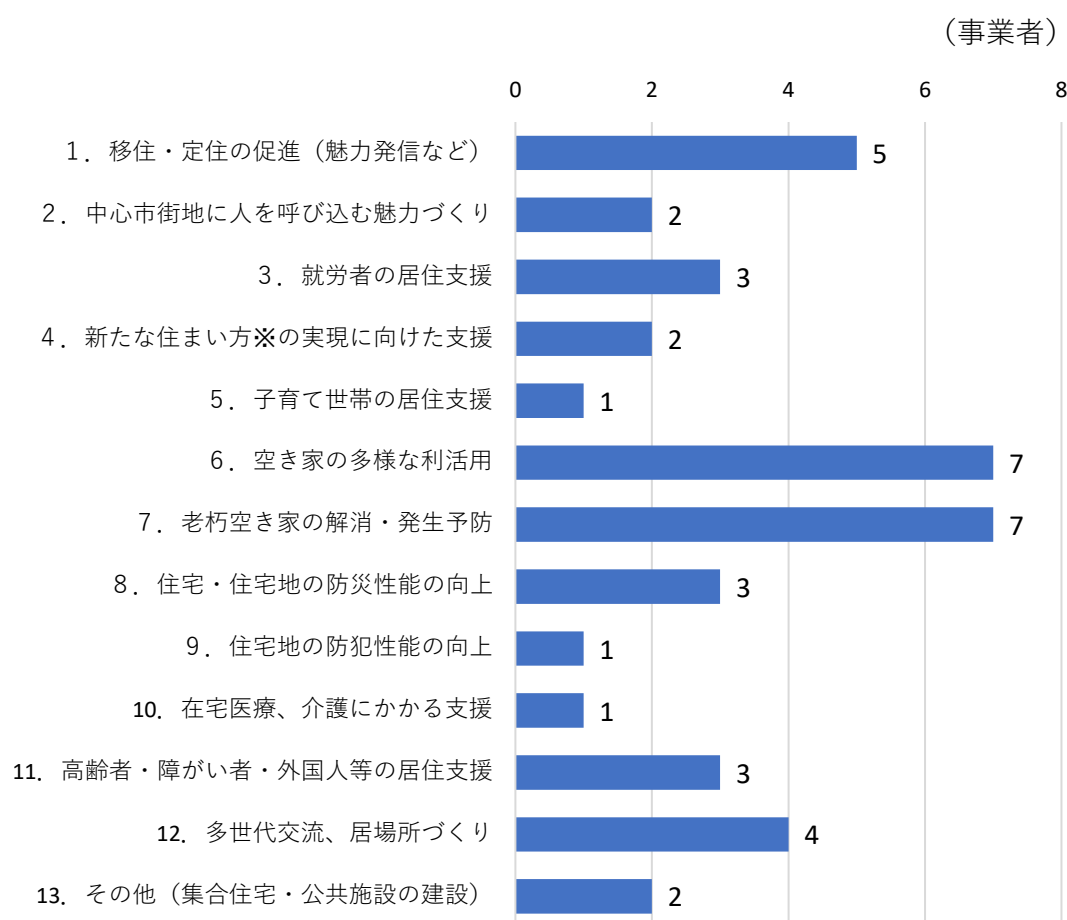
配布票数 (A)	回収票数 (B)	回収率 (B/A*100)
21票	17票	81.0%

(2)調査結果

1. 貴社について

問1 豊川市の住まい・まちづくりに関することで、取り組んでいることがあればご記入ください。

○「6. 空き家の多様な利活用」、「7. 老朽空き家の解消・発生予防」が7事業所で最も多くなっており、つづいて「1. 移住・定住の促進（魅力発信など）」が5事業所となっている。



※シェアハウスや多世代共生、二地域居住・多拠点生活、育住・職住近接、職住融合など

具体的な内容

- ・住宅性能評価の取得を推奨
- ・耐震改修工事の施工等
- ・豊川市空き家バンク登録（不動産業者登録）し、空き家売買・賃貸を実施

具体的な内容

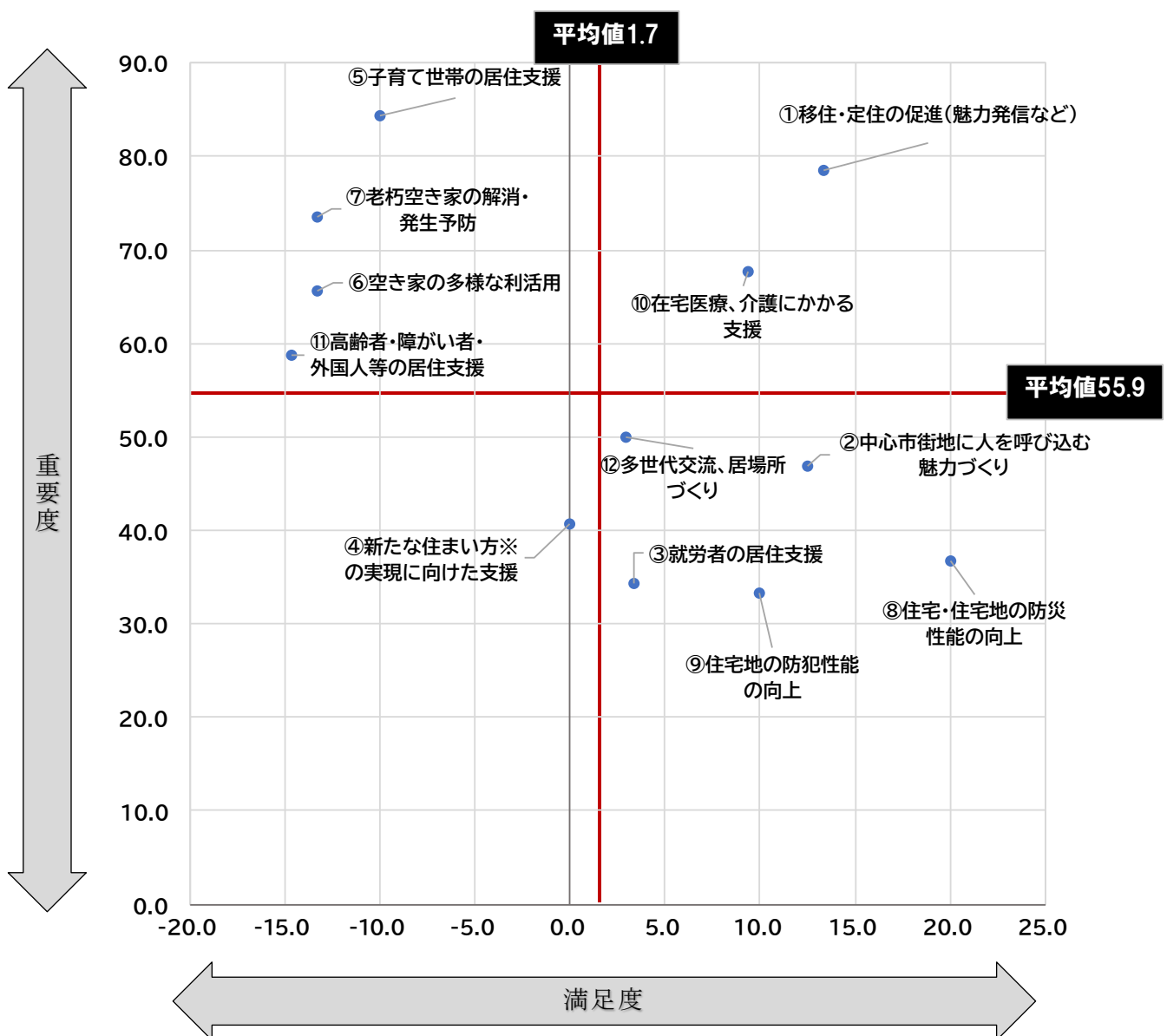
- ・空き家所有者への有効利用提言
- ・情報誌を中心とした情報発信
- ・空き家ツアーへの協力
- ・分譲地ブランドで隣人とともに暮らすというメッセージを発信
- ・築53年の空き家をリノベーションしたコワーキングスペースを運営。空き家利活用の情報発信も行う。
- ・空き家空き地相談会などの開催
- ・「ゼロソーラー」（太陽光発電システム PPA システム）の訴求。及び PPA システム搭載
- ・分譲住宅の建築に取り組んでいる。災害に強い住宅として、更に「スマートエールライン」（停電時の EV 車などからの電力供給システム）を搭載する住宅の開発及び建築に取り組んでいる。
- ・防犯会社に監修を受け、防犯性能の高い分譲住宅の建築に取り組んでいる。分譲地の計画では見晴らしのいいゆったりとした配置計画をし、外構もオープン外構を採用することで防犯性能を向上させている。
- ・空家等の未利用地を個人間でマッチングサイトを作成し、徐々に浸透させていく。コロナ禍で趣味や副業でハンドメイドの作品を売りたい人が増えている。このため、これらを十店舗で販売展示できる場を用意する。ここでは、出店者間の交流や見に来るお客さん等が気軽に交流できる場を近々用意していく。
- ・空家等を更地にして若い世代の家族を誘致している。
- ・在宅医療・介護にかかる支援：高齢者及びその家族からの相談支援としての対応。
- ・高齢者の居住支援：身寄りがなく、他機関等による支援ができない場合に対応。
- ・多世代交流、居場所づくり：地域福祉活動推進委員会やボランティア団体が実施するふれあいサロン活動や三世代交流活動を支援。
- ・就園前のお子さんがある世帯の居場所づくりとして、子育て広場の開催を行っています
- ・職員住宅の整備を行い、単身就労者の居住支援をおこなっている。（1DK × 2戸）
- ・マンション・アパートなどの民間集合住宅建設
- ・市営・県営住宅などの公共集合住宅建設（県営諏訪住宅、市営蔵子住宅など）
- ・賃貸住宅の斡旋
- ・当社にて買取後、解体更地渡しにて売却している。
- ・分譲地促進や空き家管理による

具体的な内容
<ul style="list-style-type: none">・ 豊川市空家バンクの運営（宅建協会東三河支部）・ 不動産仲介業（売買仲介、賃貸仲介）・ 豊川市空家等対策協議会委員、新城市空家等対策協議会委員、小規模企業活性化委員

2. 豊川市の現状認識

問2 現在の住まい関連施策について、①～⑫の各項目で重要度をお答えください。
(それぞれ1つに○)

○①移住・定住の促進（魅力発信など）については、重要度・満足度が高い一方、
⑤子育て世帯の居住支援や⑥空き家の多様な利活用、⑦老朽空き家の解消・発生
予防、⑪高齢者・障がい者・外国人等の居住支援では重要度が高い一方、満足度
が低くなっている。



3. 豊川市の特徴、強み・弱み

問4 上記の観点から、豊川市の魅力となっていることや場所(エリア)は何だと思いませんか。またそれらをさらに伸ばしていくためにはどのような取組が考えられますか。(複数回答可)

逆に、豊川市の課題となっていることや場所(エリア)と、その改善に向けて取り組むべきことは何だと思いませんか。ご自由にご記入ください。(複数回答可)

豊川市の魅力

商業関連 (8件)

●イオンモール関連

- ・何でもそろそろ商業エリアとして他市町村の利用者増加が見込める。
- ・大手・商店街敵対構造ではなく一丸となり消費者へアプローチ。
- ・豊川市内の中心といった立地を生かした総合開発。
- ・市内外から多くの人が集まるので、市内他の場所に立ち寄ってもらう工夫(スタンプラリーなど)。
- ・イオン、保健センター、文化会館等、新施設ができることに伴い、多くの人が集える、新施設以外の居場所や遊び場づくりの整備。
- ・新しいイオンと今のイオン。

●その他

○サーラプラザ豊川

- ・行政イベントのコラボレーションをしたい(子育て世代)

○プリオ周辺

- ・駐車場や公園の整備
- ・商業施設が充実しているが、プリオも段々と老朽化が目立つし、空き店舗があり寂しい。せめて道路から見える場所はそれなりにして欲しい。

交通 (7件)

○豊川IC・音羽蒲郡IC

- ・東三河の交通の玄関としての知名度を上げて欲しい。
- ・交通の便が良く県外からのアクセスもよい。
- ・イオンができることでさらにメリットとなる。

○23 号線付近 御津町

- ・豊橋市へのアクセスが良好で、住みやすいが周辺施設が老朽化している。もっと住宅地として広めたい。

○道路・鉄道

- ・折角の強みがあると思いますが、単独では無くて、隣接の豊橋市とのコラボ（関係性）をもっと検討すれば、より交通の要衝になり得ると思います。
- ・道路、各駅へのアクセスを活かした、行政・医療・文化・スポーツ・住居エリアの整備

○豊川駅・豊川稻荷駅

- ・総合駅の建設

公園（3件）

○ぎょぎょランド

- ・親子、家族が過ごしやすい施設づくり
- ・イベントの開催等

○東三河ふるさと公園

- ・近隣郷土の風景、自然が感じられる人が集まるイベント会場として形成
- ・通過地点の一つでは無く、利用者が休憩出来るエリアとして周辺の形成

産業関連（3件）

○企業団地・豊川 IC

- ・企業誘致
- ・IC 周辺の市街化調整区域の規制緩和 物流企業誘致

○工業・商業・農業とのバランスが良い

- ・1つ1つの精度を上げることが必要

にぎわい（3件）

○豊川稻荷

- ・平日でも人々が集う街並み形成と駐車場整備
- ・出店意欲をそそられる賑わい、古くて新しいスポットとして認識されつつある

歴史（2件）

○赤坂周辺

- ・公園まで整備してもったいない。もっと街道沿いを雰囲気あるものにすればすごく伸びる。松並木を含めて

○御油の松並木

- ・市の文化・歴史を感じられる観光スポットとして形成

観光・レジャー（2件）

○ゴルフ場

- ・近年のゴルフブームも相まって利用者が増加
- ・他市町村の利用者増加を狙う

○本宮山

- ・自然を感じられるアクティビティエリアを形成

その他（2件）

○通学エリア

- ・為当町区域より御津南部小、御津中学校ともに近い学校に通えるようにする
- ・為当町、特に御津駅近くの住宅地を御津南部、御津中学校通学を認める。（通学に便利な地域にする）

豊川市の課題

道路・駐車場関連（5件）

○生活道路が狭くて不便

- ・国や県の助成金ばかりをあてにするのではなく、改善策を検討して欲しい

○通学路の安全対策（白鳥町三河総社付近）

- ・住宅が増え、交通量が増しているのに対して道路幅が狭く、街灯も少ないことから安全上・防犯上で不安がある

○電線共同溝（主要幹線道路）

- ・電線共同溝を推進し、災害時の避難路や輸送路を確保するとともに、街の景観を整備する事で、綺麗な街並みを実現する

○豊川駅以外の駐車場がない

- ・コインパーキングの充実、無料駐車場を作る、お店の活性化

中心市街地・商業（4件）

○中心市街地（諏訪駅、豊川駅、八幡駅）

- ・エリアごとの魅力発見
- ・容積率の緩和を検討して、マンション等の集合住宅に力を入れれば住戸数は増加させられると思います（用途地域の変更でも可能か）

○商店街（豊川駅周辺・諏訪駅周辺）

- ・アーケードの設置、魅力ある店舗の誘致
- ・駅前商店街の復活・再生。行政が主となって稲荷とタイアップしてイベントをどんどん企画する

働く場・企業誘致（4件）

○企業誘致等（名豊バイパスインター周辺、御津1区・白鳥地区ほか）

- ・インター周辺で工場、住宅を増やすように市街化調整区域内に工業団地を作る
- ・雇用をともなった住宅用地の確保と、更なる区画整理事業の推進
- ・大手企業（スズキ）が離れていった後、他の企業を誘致することが出来なかったのか、市民にとって企業の存在が、働き口の創生となる
- ・就職先として市内企業を選びやすい環境

郊外の再生（3件）

○郊外の集落の存続（萩小学校周辺 御津北部小学校周辺）

- ・調整区域を抱えるため既存市街地化しているのに、新規で住宅を中々建てられないため、廃校危機となっている
- ・優良田園都市住宅の条例の策定

○調整区域内の空き家

- ・都市計画法を含む法整備

○古い市街地を活性化（牛久保・国府・御油）

- ・空き家利活用への補助

高齢者・障害者（3件）

○高齢者・障害者の居住支援

- ・身寄りがなく保証人がいない高齢者に対する居住支援
- ・豊川市における居住支援協議会の設置・運営（障害者の退院後、退所後の住まい、入居する際の身元保証人問題）

魅力づくり（3件）

○特徴が無い

- ・バランスが良くてあまり危機感がなく、新しいものが生まれない

○市内の魅力エリア

- ・各エリアを効率的に繋ぐルートを設定し、観光コースを確立することによる集客増

○スポーツ施設が貧弱（体育館・武道場・プール）

- ・四季を通じて快適に（エアコン・風通し）専門の施設がない

空き地・空き家（2件）

○空き家・空き店舗の増加

- ・空き家・空き店舗の利活用で地域活性化（豊川稲荷から駅までの周辺地域）
- ・建物解体費の補助拡充・建物解体後の更地に対する固定資産税増額に対する控除施策等

遊び場（2件）

○遊園地のような子供が遊べる施設（ぎょぎょランド）

- ・岡崎の南公園のような子供が楽しめる施設があると良い

○駐車場完備の公園不足

- ・人が集まりやすい公園の整備

子育て（1件）

○子育て世帯への居住支援

- ・子育て世帯の収入から考えるに、住居に割く金額の負担が重い

居住支援（1件）

○市外からの居住者への優遇拡大

- ・他市の居住者への優遇（100万円補助の市町村もある）が手薄と感じている

安全・安心（1件）

○防犯と環境悪化の公園

- ・広大な敷地と緑豊かなエリアを人が集うエリアとして形成

その他（1件）

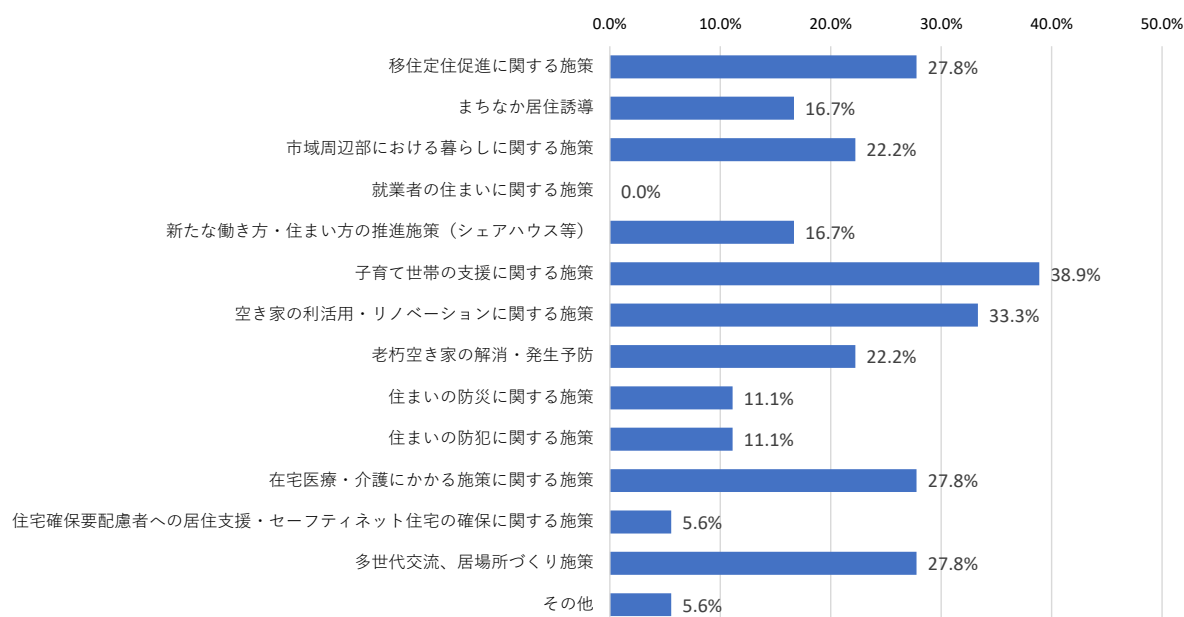
- ・非耕作地の市街化区域の開発で住宅地を増やす
- ・太陽光発電システムに対しての補助金拡充等（再生エネルギーに対しての補助金が他市町村に比べ弱い）

4. 豊川市での今後重点的に取り組むべき住宅施策

問5 こうした豊川市において、今後重点的に取り組むべき住宅施策、現在不足していると思われる住宅施策は、次のうちどれだと思いますか。また、それらを効果的に実施するために有効と思われるアイデアについて自由にご記入ください。

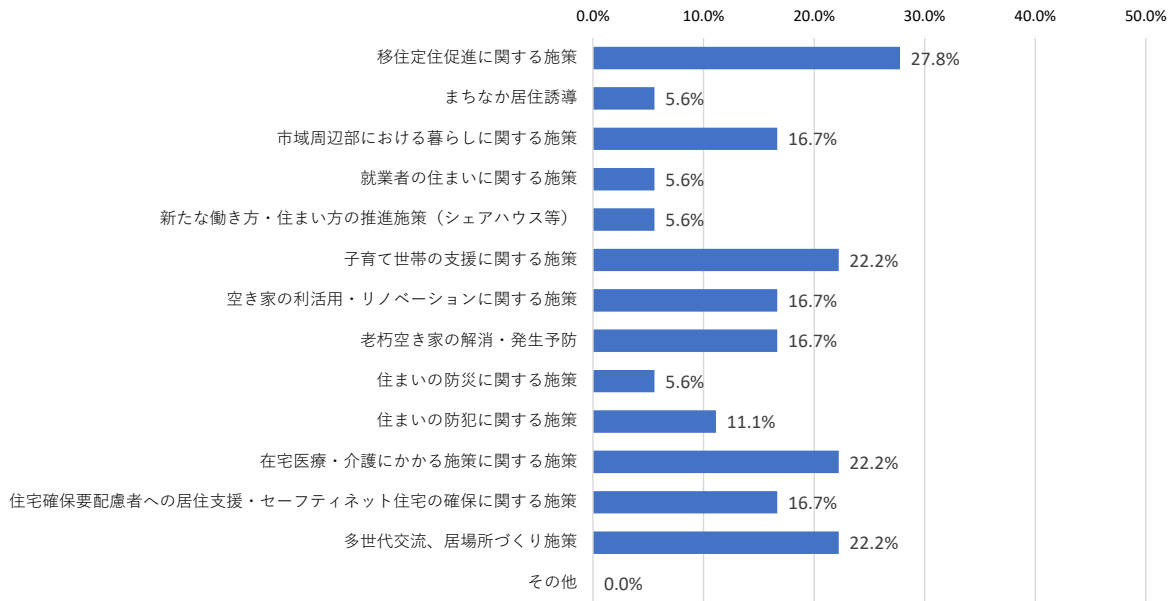
■重点的に取り組むべきもの

○「子育て世帯の支援に関する施策」が 38.9%で最も高くなっており、次いで「空き家の利活用・リノベーションに関する施策」が 33.3%で高くなっている。

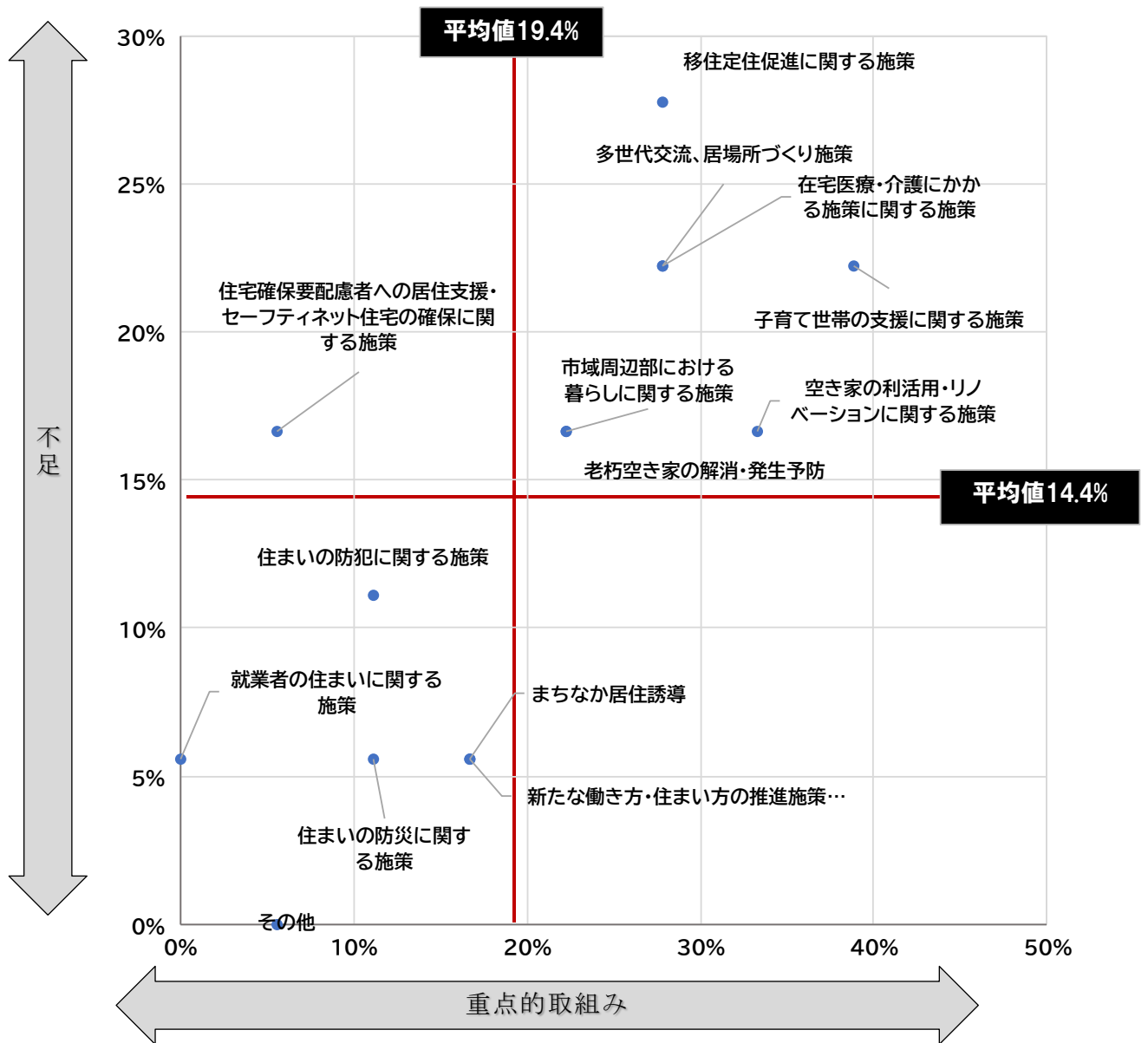


■現在不足していると思われるもの

- 「移住定住促進に関する施策」が 27.8%で最も高くなっており、次いで「子育て世帯の支援に関する施策」、「在宅医療・介護にかかる施策に関する施策」、「多世代交流、居場所づくり施策」が 22.2%で高くなっている。



○「子育て世帯の支援に関する施策」や「空き家の利活用・リノベーションに関する施策」、「多世代交流、居場所づくり施策」、「在宅医療・介護にかかる施策に関する施策」が不足しており重点的に取り組むべき施策としてあげられている。



■効果的に実施するためのアイデア等

区分	アイデア等
移住定住促進に関する施策	—
まちなか居住誘導	—
市域周辺部における暮らしに関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・西部エリア（1号線・名鉄駅付近）の住宅地拡充 ・優良田園都市住宅の条例制定
就業者の住まいに関する施策	
新たな働き方・住まい方の推進施策（シェアハウス等）	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の利用
子育て世帯の支援に関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・子供手当の拡充 ・病理保育所を増やす ・個々のニーズにあった支援増
空き家の利活用・リノベーションに関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・子供などの憩いの場としての利活用 ・子ども食堂など居場所づくり活動を進める補助金交付
老朽空き家の解消・発生予防	<ul style="list-style-type: none"> ・更地後の固定資産税増額に対する控除 ・更地後をゴミステーションとして活用し補助金を出す。 ・空き家セミナーの増加 ・自治会との連携 ・解体費用の補助
住まいの防災に関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路の電柱の地中化
住まいの防犯に関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置 ・自治会加入率の促進 ・電子回覧板の自治会加入の普及 ・防犯カメラの設置補助金の拡充
在宅医療・介護にかかる施策に関する施策	—
住宅確保要配慮者への居住支援・セーフティネット住宅の確保に関する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・安価で保証人がいなくても借りられるアパート等の情報収集・提供
多世代交流、居場所づくり施策	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所と老人ホームの隣接 ・子ども食堂など居場所づくり活動を進める補助金交付 ・空き家を活用した地域の居場所づくり
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・長期優良住宅への特典

5. コロナ禍の影響

問6 コロナ禍の影響についてお聞きします。

「住まい」に関して、どのような影響がありましたか、影響を感じられたことについて自由にご記入ください。

- ・当初コロナ禍では新築住宅需要が一時的に落ち込んだが、コロナ慣れにより反動増があった。おそらく感染者数の増加と反比例する形で商談や成約数の増減が見られた。
- ・働き方の変化等による住まいへの影響。
- ・通勤を予期無くされる労働者は、通勤による感染リスクを減らすために会社の近くを希望される方が増えた。
- ・新築の場合は書斎スペースを考える方が増えた。
- ・コロナ禍において不安定な経済状況・物価高騰による建築資材の値上げの中、マイホームへの購買意欲が低下し、ステータスで家にお金をかける層が減り、より堅実な資金計画の中、不動産を購入する人が増えた。
- ・マイホームは購入したいが、時期を先送りしている傾向が強い。
- ・建築費高騰で土地の価格の値交渉が多くなった。家族と過ごす時間が増えて、部屋の充実を求められる。
- ・単身赴任の顧客の減少。
- ・より田舎の方では、移住が増加したと聞いています。東栄町では助成金が充実し、売却予定の空き家がなくなってしまったとも聞きます（第2東名・三遠南信の関係で交通の便が良くなった）。
- ・お客様全体的に以前よりはリモートが少なくなっていますが、時代の背景からリフォームプランの中にはリモート空間を設けることが多くなりました。
- ・毎日の出社は必要と無くなった方が多いが、リモートの発達から遠方の施設・顧客をフォローする必要が出た方がいる。その事から、週に一度は横浜市へ行くなどのコロナ前ではなかった動きが出てきた。その事から遠方への公共交通機関の利用を重要視されて、駅近のエリアであることを住まいに対する条件にされる方が増えたと感じています。
- ・先行き不安から住宅にかかる予算を下方修正する方が多い。分譲住宅にシフトする方も多数。
- ・趣味を優先するような間取りの依頼が増加。
- ・家に滞在する時間が増えた。
- ・在宅時間の増加。
- ・リフォーム工事の依頼が増加。
- ・情報収集のシーンの大半がオンライン上で行われるようになった。
- ・リフォーム需要が増えた。
- ・排煙窓などの換気に関する工事が増えたが、リフォーム需要が増えたとはまでは感

じられない。

- ・リモートワーク用のスペースや自宅での愉しむための工夫などが増えてはいるが、大きな変化は感じていない。どちらかというところ、住まいの建築・購入までのプロセスが大きく変わってきていると感じる。
- ・リモート等により、小さなお子さんの居場所が確保しづらい家庭がある。

●感染対策として住まいへの影響

- ・感染対策によるリフォーム等は費用がかさむ為、中々着手を考える方も多い。
- ・手指消毒・体温測定・手洗い・ついでに設置。
- ・パーテーションの設置、手洗い場に自動石鹸、自動のごみ箱。
- ・電話やメール等でお客様への訪問を控える様にしているが、業種柄現場の打合せは欠かせない。訪問時間をなるべく短くしたり、現場での作業時の対応に変化が出ている。
- ・宅内隔離の実現の為、トイレの上下階を必須と考えられるようになった。洗面脱衣が一般的であったのに、洗面を別にしたい要望が増えた。
- ・玄関横に手洗い場の設置をする方の増加。
- ・三種換気から一種換気に変更。
- ・隔離生活を想定し、二階に手洗い場を増やす方が数人。
- ・帰宅時に手洗いがすぐに見えるような動線を希望される方が増えたが、こちらも大きな流れは感じていない。
- ・新築では感染対策を意識した玄関近くに手洗い場。隔離対応の為の1人1部屋への対応。
- ・リモートワークへの対応は一部リフォームとしては見られたが、豊川市ではリモートワークをしている方がまだまだ少ないように感じた。

自由意見

- ・ JR 愛知御津駅近くの為当町や御津中学校の東の為当町区域から西部中学や国府小学校に通学していますが、隣接に小学校・中学校があるにも関わらず遠距離通学する事は不合理で土地価格も上がらないし、生徒・児童が非常に不便ですので通学校を自由に選択できるようにしてほしい。
- ・ 豊川市は「愛知で最も注目される街」ランキングで第 17 位との事。ベスト 10 入りを目指して欲しいと思います。
- ・ 空き家対策は眼中にあります。結果的には解体更地渡しが大半だと思います。経過年数の過ぎた住宅を見た目リフォームしても、中途半端（耐震・防犯・耐用年数等）。取って付けた対策で、35年住宅ローンに対応ができるとは思えない（特に木造では）。現代風にリフォームしようとするれば、間取りの変更も必要であり、補強が長期に亘って機能するのか心配です。構造的に生かせる住宅もあると思いますが、多くは解体が必要で有り解体に関する助成金を手厚くした方が喜ばれると思います。
- ・ 市民・あるいは豊川市で働く人々が安全に過ごせる街づくりを期待しています。
- ・ 全体として豊川市の住宅政策については評価できるところにあると思います。特に自分が関わった空き家政策については、空き家バンクの運営も含めて周辺他市よりも明らかに先進的取り組みをしているし、担当職員の意欲も高いと思います。しかしながら当初の空き家政策が一定以上の成果を見られた反動もあってか近年の空き家の登録者が頭打ちの部分も見られて次のステージへの新たな取組みの必要性を感じています。取組みとして弱いところは、現在、まちなか居住支援を前面に押し出し、まちなかばかりへの偏在がみられます。上記にも記しましたが、調整区域内の小学校周辺（萩や御津北部小学校等）は新規の住宅建設への規制が厳しい為、世帯数の増加は見込めません。ここは、集落の存続を討議し、必要があれば優良田園都市住宅等の法整備を行い、既存市街地化している集落への新規世帯数の増加を目指して制度を整備する必要があるように感じた。町内会加入率の低下がもたらす弊害、防犯意識や防災の対応時が予測される。これへの対応として、また令和5年度から始まる電子回覧板への普及促進が起爆剤となるような気がします。ここで町内会自体が電子回覧板への普及促進への最大の障害とならないように対策いただきたいです。
- ・ 豊川市全体を考えた施設の配置（文化・スポーツ・医療・行政・金融等）を含めた都市計画によって住環境の魅力につながるのではないかと。
- ・ 豊川市八幡地区は、国道1号線、151号線、県道国府馬場線がトライアングルに交差している中にある好立地な地区です。その中に大型ショッピングモール開業と、白鳥地区企業誘致を進める上で、多くの雇用と住環境整備が求められています。豊川市の新しいシンボルゾーンとして、八幡地区を起点とした区画整理事業の更なる推進をお願いし、豊川市に定住してもらえよう、住宅用地の確保と緩和措置に配慮して頂けると有難く思います。
- ・ 無電柱化を進めてほしい。

3.関係団体ヒアリング結果

豊川市における住まいの実態を把握するため、住まいに関連した5分野（不動産、建築設計、建設、福祉、子育て支援）より、以下の主要団体等にヒアリングを実施した。

分野	団体等	ヒアリング実施日
不動産	愛知県宅地建物取引業協会東三河支部	1月25日（水）
建築設計	愛知建築士協会 豊川支部	1月26日（木）
建設	豊川建設業協会	1月26日（木）
福祉	社会福祉法人 豊川市社会福祉協議会	1月26日（木）
子育て支援	特定非営利活動法人 とよかわ子育てネット	1月26日（木）

(1)愛知県宅地建物取引業協会 東三河支部

日時：令和5年1月25日（水） 10時から11時

場所：リモートによるヒアリング

出席者：宅建協会 東三河支部【副支部長】、LB【担当】

ヒアリング結果

区分	意見
働く場と居住の関係について	<p>①働く場との関係性</p> <ul style="list-style-type: none">・市内にも働く場があるが、近隣市で働いている方が住む場所として豊川市を選んでいるように感じる。・豊橋市と蒲郡市で働いている夫婦が、中間の豊川に住むという方や田原のレクサス工場に働いている方が、将来の閉鎖可能性への備えとして、豊田市へも通うことができる豊川を選んだという例がみられる。・西三河では高く住宅を購入できない方が、国道23号や東三河環状線などのアクセス性の良さから流れてきている。（豊橋市は幹線道路の整備が十分でなくアクセス性が悪い） <p>②居住環境の評価</p> <ul style="list-style-type: none">・津波や土砂災害の危険が低い場所が多く、平坦な場所が多い。・ぎょぎょランドのような子供が遊べる場があり、保育園へも入りやすく子育て環境としても良好。・東名高速道路、国道23号、国道1号、環状線など道路が非常に整備されており、各方面へのアクセスに優れている。・津波危険のある沿岸部からの移転先として豊川が選ばれている。
空家について	<p>①特定空家について</p> <ul style="list-style-type: none">・年に1件あるかどうかで、増加傾向はみられない。・問題のありそうな空家について、区長から市に報告が上がる仕組みができており、特定空家になる前に対処できている。 <p>②売却が難しい状況</p> <ul style="list-style-type: none">・売れない案件もあるが、担当宅建事業者が親身に対応し売却している。 <p>③今後の見通し</p> <ul style="list-style-type: none">・今後、相続により増加することも懸念されるが、子どもが近隣に住んでいるケースが多く、売却せずに持っている印象がある。
高齢者の住	<p>①住宅困窮者となる高齢者</p>

区分	意見
まい	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅困窮者については、市内に市・県営の公営住宅があり、以前あった雇用促進に住んでいる印象がある。 ・生活保護の方については、市から家賃が支払われ大家さんも了解いただけることが多い。生活保護までいかない低所得者の方が借りづらい状況がある。 ・保証人については、親類が近隣にいてなっただけのケースが多く、保証人が付けられる困るケースは少ない。 <p>②高齢者の住替え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郊外の戸建てからまちなかの賃貸住宅に住み替えるケースはみられる。 ・単身高齢者になるとサービス付き高齢者住宅や高齢者同士での共同生活住宅で暮らす方もみられる。
災害について	<ul style="list-style-type: none"> ・御津町の日本列島公園周辺が津波危険、御油町の東海カントリー周辺は坂が急で土砂災害危険（地盤は良い）がある印象である。 ・陸上自衛隊は、地震時の災害対応としての役割も期待されるが、電柱の倒壊で災害対応できないということがないように、電線の地中化を進める必要がある。
その他	<p><まちの改善></p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併で加わった市街化区域では、区画整理されていない場所があり、道路等の基盤が十分できないところがみられ改善が望まれる。 <p><魅力的なまちづくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧東海道の赤坂宿周辺は、また古い建物が残されており、上手く整備すれば「まちの格」が一段上がる可能性を秘めている。現在残っている建物も代替わりして取り壊される危険があり、固定資産税の減免等の何らかの支援を行っていくことが望まれる。 <p><持続可能なまちづくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害危険が低い郊外の集落については、存続できるように建替えができる新たな制度（優良田園都市住宅制度）を導入した方が良いのではないか。（犬山市が愛知県第一号で本申請、静岡県三島では100件程度実績あり） ・特に萩小学校周辺については、岡崎にアウトレットモールができる関係で居住ニーズが高くなっており、アウトドアニーズに

区分	意見
	<p>合致することから若年層の居住につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御津北部小学校周辺も、市街化区域であるが津波の危険がないエリア。 <p><住宅購入について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東三河地域においても、ウッドショックや原油価格等の上昇に伴う物価上昇により住宅価格（建設費）が上昇してきており、さらに金利の上昇により新築の購入が難しくなることが懸念される。 ・中古物件については、新婚時の購入には向かないが、中年層では安く購入しリフォームにより居住というニーズはある。 <p><コミュニティについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子回覧板については、町内会ごとに導入の可否を決める仕組みとなっているが、可否を決める方が高齢者で導入されないと、非加入の若年世帯の加入にはつながらない。（若年層を取込む新たな町内会の仕組みが必要、若年層も防災意識や防犯意識は高い）

(2)愛知建築士協会 豊川支部

日時：令和5年1月26日（木） 17時から18時

場所：直接ヒアリング

出席者：愛知建築士協会 豊川支部【支部長】、LB【担当】

ヒアリング結果

区分	意見
空家について	<p>①空家の現状認識</p> <ul style="list-style-type: none">・空家は増加してきており、特に旧町で多くみられ、特定空家になっている物件もみられる。（特定空家は3年間で3件程度）・所有者がおらず相続人もいない物件も増えている。・特定空家は壊すしかない状態なので、その一歩前で対応できると良い。・管理されている空家の木を切っても、どこに持っていくか問題となる。 <p>②空家の発生原因</p> <ul style="list-style-type: none">・空家の原因の1つは、市街化調整区域が問題であると思っている。特に、農家住宅をどうしていくのか考えていく必要がある。・市街化調整区域内には、売却もできない物件が多く、確実に増えていると感じる。こうした物件は、防犯上もよくなく、火災の危険、浮浪者、不良少年のたまり場となる。・バブルの時代は土地が高く坪50・60万円だったため、新城や4町にも家を建てたが、現在は20万円程度（駅周辺でも35万円）に土地が下がっており、こうした家が便利の良く、災害が少ない住みやすいところに戻ってきたように感じる。
子育て世帯	<p>①子育て施策について</p> <ul style="list-style-type: none">・子育て支援が厚いところは、人口が増えている。医療関係補助等の手当をやり、住宅や買いやすくする何かがあれば、子育て世帯に選ばれるまちになるのではないか。・若い世代が安定した生活状況をつくれるかが今後を左右する。物価高のなかでも、若い世代が安定した暮らしができるようになれば、ボランティアなどの活動も活発な状況になり、好循環に繋げることができる。 <p>②中古住宅の活用について</p>

区分	意見
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2千万で建てられるので、新築志向が高く、中古のリノベーションはほとんど聞かない。 ・ 空家がまとまって出れば、分譲地として子育て世帯が入ってくるが、40・50年前の建物を利用してというのは難しい。
高齢者の住まい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年金も減るなか、民間施設は高くてなかなか入れない状態がある。特に、女性の方は長く生きるので、ご主人が亡くなると生活がきつくなる。 ・ 今後も高齢者は増えていくので、目を向けていく必要があるが財源がないと対策を打つのは難しい。
設計ニーズについて	<p>①コロナ禍による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍のなかで、広めに作りたいというニーズがあり、全館空調を考えている人も多くなってきた。 ・ リモートワークに対応して、旦那の書斎を作るということもいう人もいる。(コーナースペースで) <p>②バリアフリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き戸、ドアの幅などのバリアフリーは当然のこととして、介護まで考えて、広めに設計するニーズは高まっている。 <p>③環境性能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サッシ等により断熱性能は高まってきている。 ・ 太陽光については、一時期は付ける家も多かったが、試算すると、初期投資200万円、差額20年でとんとんなのが現実で、付ける家も減っているように感じる。
建設コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材によっては、以前の1.5倍まで建築資材価格が上がっており、仕事を受けにくい状態となっている。 ・ なお、春先にさらに上がることが予想されており、去年の設計価格では不調になるケースが出ている。
リフォーム需要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔は子供部屋を作ることが多かったが、高齢者のリフォームが多く、玄関スロープを付けたり、サッシ等を変えることで断熱性能を高め、家を暖かくするリフォームが多い。
設計事務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊川市内の設計事務所をやっているのは、60代後半までにはいるが、50代から30代までがいない状態となっており、昔は、指名業者が15社程度あったが、現在は4社程度に減ってしまっている。

(3)豊川建設業協会

日時：令和5年1月26日（木） 15時半から16時半

場所：直接ヒアリング

出席者：豊川建設業協会【担当職員】、LB【担当】

ヒアリング結果

区分	意見
自社での住まいの取組み	<ul style="list-style-type: none">・市営住宅や県営住宅の工事（耐震工事含む）を行っているとともに、アパート（20戸程度）の建設を行っている。また、自社の独身寮の建設、空家のリノベーションなども行っている。
建設業界について	<ul style="list-style-type: none">・就職先が少ないこともあり、進学等で出ていった人が戻ってこない状況があり、技術者不足となっている。
建設業協会としての要望	<ul style="list-style-type: none">・土地区画整理事業が、令和7年終わってしまうが、若い世代が住む場所を確保するために、八幡・国府駅周辺に、住宅の新たな受け皿となる土地の開発を行って欲しい。（土地ができないと住宅はできない）・豊川市では、土地区画整理事業業務代行という新しい方式で「宿伊奈土地区画整理組合」の取組も行われており、市の発展に向け検討して欲しい。
豊川市での居住	<ul style="list-style-type: none">・国府駅を中心に名鉄の駅の数が多く、JRも通っており交通利便性が高く、音羽には県住宅供給公社の住宅もあり多様な住宅が供給されている。・保育園など子育て環境も充実しており、買い物の場所も多く新しいイオンもできることからさらに商業利便性が充実してくるなど住宅地として優れている。
幹線道路の充実	<ul style="list-style-type: none">・国道23号などがあと2年程度の令和6年度までに順次開通することから、交通利便性がさらに良くなる。これにあわせ工場等も幹線道路沿いに移され、津田工業のように雇用が生まれることが期待される。
電線共同溝	<ul style="list-style-type: none">・姫街道の緊急輸送路は県が進めているが、景観的にもイメージアップに繋がるので、豊川市でも浜松の佐鳴湖の周辺のような形で進めて行って欲しい。（桜トンネルの景観向上も期待できる）・豊川市内においても、大和ハウスが電線地中化により八幡地区で200戸の住宅地開発を行っているので、こうした取組を増やしていけると良い。

区分	意見
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場が無いと移住・定住はできないので、就労場所を作っていくことが重要となる。そのためには、企業団地を区画整理などで作り、さらに税（固定資産税・法人市民税）の免除等行っていく必要がある。（北陸などから多少入り始めている） ・子育てが良いということがわかるように、ある程度税金を使ってでも子育て支援を充実されていく必要がある。 ・豊川市の魅力でもある緑を活かしながら住環境の良さをPRしていくことも重要となる。
その他まちづくりについて	<p>①合併後のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1市4町が合併して現在の豊川市となっているが、特色を持ってやっていたので、統一するというのは難しい面があり、小坂井では狭隘道路が問題となっている。 <p>②活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤坂は、旧東海道の歴史的な街並みを活かしたまちづくりが重要で。大橋屋という旅籠だったところを活かすなど、全体的にというのではなく、部分的にやっていくのが良いのではないか。 ・本宮山は、ウォーキングセンターを上手く活かせるとう良い。 ・豊川稲荷は飲食店の更なる活性化が必要で、インスタ映えなど SNS などを上手く活用しながら一体的なにぎわいづくりが必要である。 <p>③防犯カメラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラは、区に申請すると付けられるので、通学路などに設置していくことが望まれる。 <p>④緩和措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農振について緩和していくことが必要である。

(4)社会福祉協議会

日時：令和5年1月26日（木） 13時半から14時半

場所：直接ヒアリング

出席者：社会福祉協議会【事務局3名】、LB【担当】

ヒアリング結果

区分	意見
高齢者等の居住支援	<p>①居住先が見つからない方</p> <ul style="list-style-type: none">・住宅の確保に向けた支援は、数としては少ない（年間10件、1・2件/年）が業務ウエートは大きくなる。なお、潜在的にはもっと多いと思われる。（個人的に探しているケース）・公営住宅でも保証人を求めるので入居が難しいケースがある。（県営住宅で認知症の方の入居したケースは姉が保証人だった）・民間賃貸住宅では、保証会社を使ったり、理解がある大家さんを探す必要があるが、亡くなった時の心配がある。亡くなった後に誰が後片付けをするのか問題になる。（家財の処分等）・居住支援協議会のような組織があるとありがたい。 <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none">・シェアハウスやサ高住なども増えているが、サービスが弱い面がある。・ごみ屋敷化した家には、介護サービスも入るのが困難となり、結果的にサービスを受けられない状況がある。
障がい者の居住等	<p>①地域での暮らし</p> <ul style="list-style-type: none">・国では、精神科病院の高齢長期入院患者の地域移行が課題になっている。入院や施設に入所している障がい者の方が、地域での生活に移行する際には、グループホームなどの住まいの確保が求められる。・グループホームで生活している障がい者の中には、アパートを借りるなどして、地域で一人暮らしすることを希望されている方がいる。・障がい者が地域で安心して暮らせるように、市の建築課などが、福祉の支援に入っただけだとありがたい。
子育て世代支援	<ul style="list-style-type: none">・子供食堂は、歩ける範囲で交流できる居場所づくりが重要であり、現在は集会所を使っているが、都合の良い空家があれば良い。

(5) 子育て支援団体（特定非営利活動法人 とよかわ子育てネット）

日時：令和5年1月26日（木） 10時半から11時半

場所：直接ヒアリング

出席者：とよかわ子育てネット【担当職員】、LB【担当】

ヒアリング結果

区分	意見
団体の活動について	<p>①主な取組み</p> <ul style="list-style-type: none">・「つどいの広場」をプリオで、月・金で25組が入れ替わる形で、1日40組が利用する。就園前の子供で預かりはしていないので1人親とは接しない。・また「はんず」という家事サポートの取組みも行っている。けがや病気ではなくても、息抜きとして利用して欲しいと考えている。 <p>②活動メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・以前は、専業主婦がメインにやっていたが、今は働いているので、ボランティアの人材が不足している。つぶれているサークルもみられる。なお、高齢者ボランティアはサポート役となっている。（社協が4つ広場を行っており、年配の方がやっている広場もある。）
豊川の子育て世代の居住について	<ul style="list-style-type: none">・豊川が「いや」で出るということは聞かない。・一宮と御津に戸建てというケースが多く、遠くなるのでここには来づらくなるという話はある。
子育て世帯のお困りごと	<p>①主なお困りごと</p> <ul style="list-style-type: none">・子育て世帯のお困りごととしては、子供の発達に関するお困りごとが多いように感じる。その時は、保健センターや児童発達支援センターに相談していく。・保育園等の入園については、復帰予定のあるお母さんは良いが、働く場所が決まっていなくて入園できないのが問題である。・どこの園でも良いわけではなく、自分の近くの保育園に入れるか、低年齢で受け入れているか、2人いる場合に同じ園になるか問題となる。 <p>②支援が必要な方</p> <ul style="list-style-type: none">・周辺部の地域の方で車のないお母さんは、イベント等にも行けないことから、特にサポートが必要となっている。・子育て支援のなかで、在宅の子育て支援は着目されていないのが現状であるが、コミュニティ・社会から切り離される状況になりやすく支援が必要である。特に、働く前のお

区分	意見
	<p>母さんを支援していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターなどあり、落ち着いた・安定した生活している人が多い印象であるが、車がない方もおり、孤立しやすい状況がみられる。 ・子育て世帯は、個別に問題が違う状態があり、多様な支援が必要である。
子供の遊び場	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎよぎよランドは、豊川市で重要な子供の遊び場となっているが、日影が少なく夏場での利用に難がある。また、昆虫公園の駐車場は少ない。(小さいお子さん、ベビーカー) ・飲食がなかったが、再整備により変わってくることを期待している。 ・その他では、ふれあい公園や豊川海軍工廠平和公園などが利用されているが、豊川市には屋内の遊び場が少ない。豊橋市や田原市では、室内の遊び場、イベントが充実している。
子育て世代の支援	<p>①子供の預かり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美容院・歯医者などで預けられるところがないので、お子さんの預かり場所ができ、気軽に預けられるとありがたい。 ・場所がないので、郊外でもよいので空家対策でかしてくれるところがあると良い。 <p>②子供食堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくりとして役割を担っている、特に土日しゃべり相手がおらず、その他では児童館くらいしかない。 <p>③居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当団体でも、子育て広場をやっており、今やっているところを充実していきたい。今は月1だが、行き場所を探している状態であり、いくつあってもいいので充実させていきたい。
コロナ禍について	<ul style="list-style-type: none"> ・ご主人がリモートにより自宅で仕事をするなか、家に居場所がないお母さんが多くいて困っていた。今はリモートも少なくなり、大分改善された。

資料編

1. アンケート調査票

(1) 市民アンケート調査

快適な住まい・まちづくりのための 居住実態調査

● アンケートのお願い ●

日頃より市政にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

現在、本市では、快適な住まい・まちづくりの実現に向けての政策の指針となる「住生活基本計画」を策定しています。この調査の一環として市内にお住まいの方々の住宅や居住の状況を把握するとともに、住宅政策についての幅広いご意見をを得るため、3,000人の市民の方を無作為抽出しアンケートをお願いすることになりました。

この趣旨をご理解いただき、ご多忙のところ大変恐縮ですが、アンケートのご協力をお願い申し上げます。

令和4年11月

豊川市長 竹本 幸夫

※このアンケート結果は統計的に処理し、皆様の個人情報外部に漏れることはありませんので、ありのままのご回答をお願いします。

※ご本人の方が記入できない場合は、ご家族が代わってご回答ください。

■ご記入にあたってのお願い■

- 回答にあたっては、該当する項目を選び、番号に○印をつけてください。□ や () 内は指示に従ってご記入ください。
- 回答する○印の数は基本的に1つですが、質問によって回答数が異なりますので注意書きに従ってください。
- 質問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
- オンラインでの回答も可能です。オンラインで回答をしたい方は、右記及び下記をご利用下さい。

※通送料は利用者負担です。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdKq4Lr8QQL3dStL-4FiJx9S_DZ5O-Je77U-32EziwPoA9seg/viewform?usp=sf_link32EziwPoA9seg/viewform?usp=sf_link

- ご回答いただく調査票は、返信用封筒に入れ、12月7日(水)までにご投函ください。(切手は不要です)



内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

豊川市建設部建築課 住宅係
電話：0533-89-2144 ファックス：0533-89-2171

豊川市「快適な住まい・まちづくりのため居住実態調査」

1. あなたやご家族について

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

1. 女性 2. 男性 3. その他 ()

問2 あなたは世帯の家計を主に支える世帯主ですか。(1つに○)

1. 世帯主である 2. 世帯主ではない

問3 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

1. 18～24歳 2. 25～34歳 3. 35～44歳
4. 45～54歳 5. 55～64歳 6. 65歳以上

問4 世帯構成をお答えください。(1つに○)

1. 単身 (他で暮らす子はいない) 2. 単身 (他で暮らす子がいる)
3. 夫婦 (他で暮らす子はいない) 4. 夫婦 (他で暮らす子がいる)
5. 親 (あなた) + 子 (最も年上の子が5歳以下)
6. 親 (あなた) + 子 (最も年上の子が6～17歳)
7. 親 (あなた) + 子 (最も年上の子が18歳以上)
8. 子 (あなた) + 親
9. 3世代同居 (親+子+孫)
10. その他 ()

選択肢にある「親」は、夫婦及びひとり親を含みます。

問5 あなたが現在同居している世帯の人数をお答えください。(1つに○)

1. 1人 (あなたのみ) 2. 2人 3. 3人 4. 4人
5. 5人 6. 6人以上

2. あなたの現在の住まいについて

問6 あなたの現在の住まいの種類をお答えください。(1つに○)

1. 持家一戸建て 2. 分譲マンション
3. 民間の賃貸一戸建て 4. 民間の賃貸アパート・マンション
5. 社宅・官舎 6. 単身寮・独身寮
7. 公営住宅 8. その他 ()

問7 現在の住まいはいつごろ建てられたものですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------------|-----------------|--------------|----------|
| 1. 昭和 55 年以前 | 2. 昭和 56～平成 2 年 | 3. 平成 3～12 年 | |
| 4. 平成 13～22 年 | 5. 平成 23～27 年 | 6. 平成 28 年以降 | 7. わからない |

問8 現在の住まいの構造はどれですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|-------------------------------------|------------|
| 1. 木造 | 2. 鉄筋コンクリート造 (RC)・鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC) | |
| 3. 鉄骨造 | 4. わからない | 5. その他 () |

問9 現在の住まいの広さ(延床面積)はどの程度ですか。(1つに○)

※1坪は 3.3 m²としてお答えください。

- | | | | |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 1. 25 m ² 未満 | 2. 25～30 m ² 未満 | 3. 30～40 m ² 未満 | 4. 40～50 m ² 未満 |
| 5. 50～70 m ² 未満 | 6. 70～100 m ² 未満 | 7. 100～150 m ² 未満 | 8. 150 m ² 以上 |
| 9. わからない | | | |

問10 あなたのお住いの中学校区はどちらですか。(1つに○)

- | | | | |
|----------|------------|-----------|----------|
| 1. 東部中学校 | 2. 南部中学校 | 3. 中部中学校 | 4. 西部中学校 |
| 5. 代田中学校 | 6. 金屋中学校 | 7. 一宮中学校 | 8. 音羽中学校 |
| 9. 御津中学校 | 10. 小坂井中学校 | 11. わからない | 町名 () |

問11 お住まいの地域の郵便番号をご記入ください。

(〒 —)

問12 あなたは現在の住まいにいつ・どこから 転居してきましたか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 生まれたときから住んでいる |
| 2. <u>5年以内</u> に <u>市外から</u> |
| 3. <u>5年以内</u> に <u>市内の別の場所から</u> |
| 4. <u>6～10年以内</u> に <u>市外から</u> |
| 5. <u>6～10年以内</u> に <u>市内の別の場所から</u> |
| 6. <u>11年以上前</u> に <u>市外から</u> |
| 7. <u>11年以上前</u> に <u>市内の別の場所から</u> |

問13 あなたの通勤・通学時間をお答えください。(1つに○)

- | | | | |
|------------|----------|---------------|--------------|
| 1. 自宅・住み込み | 2. 15分未満 | 3. 15～30分未満 | 4. 30分～1時間未満 |
| 5. 1～2時間未満 | 6. 2時間以上 | 7. 通勤・通学していない | |

※通勤する会社や営業所、通学する学校等までの通勤・通学時間をお答えください

3. 現在の住まいと住まい周辺の環境評価

問 14 現在の住まいについて、①～⑬の各項目で満足度をお答えください。(それぞれ1つに○)

		満足	やや満足	やや不満	不満
例：住宅の広さ・間取り		1	②	3	4
スペース	①住宅の広さ・間取り	1	2	3	4
	②敷地の広さ	1	2	3	4
	③駐車場の確保	1	2	3	4
住宅性能	④日当たり・風通し	1	2	3	4
	⑤住宅の火災時の安全性	1	2	3	4
	⑥住宅の地震に対する安全性	1	2	3	4
	⑦住宅の台風に対する安全性	1	2	3	4
	⑧住宅の防犯性	1	2	3	4
	⑨住宅の防音性能	1	2	3	4
	⑩住宅のバリアフリー対策	1	2	3	4
コスト	⑪住宅の断熱性能・省エネ性能	1	2	3	4
	⑫家賃や住宅取得費	1	2	3	4
⑬住宅に関する総合的な評価		1	2	3	4

問 15 現在の住まいの周辺の環境について、①～⑬の各項目で満足度をお答えください。(それぞれ1つに○)

		満足	やや満足	やや不満	不満
例：通勤・通学の便利さ		1	②	3	4
便利さ	①通勤・通学の便利さ	1	2	3	4
	②公共交通利用の便利さ (鉄道、バスなど)	1	2	3	4
	③自動車利用の便利さ (道路、駐車場など)	1	2	3	4
	④買い物の便利さ (食料品など日常的な買い物)	1	2	3	4
	⑤医療、福祉サービスの便利さ	1	2	3	4
安全	⑥歩道の安全性	1	2	3	4
	⑦災害の受けにくさ (浸水、土砂崩れなどの)	1	2	3	4
	⑧治安	1	2	3	4
環境	⑨子育て環境や教育環境の良さ	1	2	3	4
	⑩公園や緑、水辺などの自然環境	1	2	3	4
	⑪周辺のたたずまい (景観、落ち着きなど)	1	2	3	4
	⑫近隣の人やコミュニティとの関わり	1	2	3	4
⑬周辺環境の総合的な評価		1	2	3	4

問 16 豊川に住むことに魅力を感じますか。(1つに○)

1. 魅力を感じる 2. 魅力を感じない 3. どちらとも言えない

問 17 豊川のまちの魅力は何だと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| 1. 駅が身近にある | 2. 通勤や通学に便利 | 3. 買い物に便利 |
| 4. 病院や福祉施設に便利 | 5. 子育てに便利 | 6. 生活環境全般が良好 |
| 7. 歴史や文化が豊か | 8. 川や山、海の自然豊か | 9. 働く場があり活気がある |
| 10. のんびり生活しやすい | 11. 住民や地域の雰囲気が良い | 12. その他 () |

4. 今後の住まい方、理想の住まい方について

問 18 現在の住まいにずっと住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. このまま住み続けたい |
| 2. いずれは建替えや増改築をして住み続ける予定 |
| 3. いずれは市内で転居する予定 |
| 4. いずれは市外に転居する予定 |
| 5. わからない |

問 19 今後、住まい方にも影響のある「大きな変化」があった場合、どのような住まい方・暮らし方が望ましいかお答えください。

問 19-1 次に予想される、あなたの住まい方にも影響のある「大きな変化」はどれですか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|------------|------------|
| 1. 就職 | 2. 結婚 | 3. 転職や起業 |
| 4. 出産 | 5. 子の独立 | 6. 親が高齢者 |
| 7. 自身や配偶者が高齢者 | 8. 子や孫との同居 | 9. その他 () |

問 19-2 問 19-1 の変化があった場合、どのような住まい方が望ましいですか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| <現在の場所に住み続ける> | 1. 現在の住まい方のまま変わらない |
| | 2. 現在の住まいをリフォームして住み続ける |
| | 3. 現在の住まいを建て替えて住み続ける |
| <別の場所に住み替える> | 4. 新築の持家一戸建てに住み替える |
| | 5. 中古の持家一戸建てに住み替える |
| | 6. 新築の分譲マンションに住み替える |
| | 7. 中古の分譲マンションに住み替える |
| | 8. 民間の賃貸住宅や社宅・寮などに住み替える |
| | 9. 高齢者向けの住宅や施設に住み替える |
| | 10. 親や子の家に住み替える |
| | 11. 公営住宅に住み替える |
| <その他> | 12. その他 () |

問 19-3 問 19-1の変化があった場合、あなたが暮らしたいと思う住環境はどのようなところですか。
 今現在、あなたが住んでいる環境と合わせてお答えください。(それぞれ1つに○)

	例 今現在の 環境	今現在の 環境	問 19-1の 変化があった 場合に 暮らしたい環境
1. 移動や買い物に便利な駅近やまちなか	1	1	1
2. 駅から離れた落ち着いた住宅地	○2	2	2
3. 昔からの田園集落が残る郊外	3	3	3
4. 豊かな自然が残る山間地域	4	4	4

問 19-4 問 19-3で選んだ環境での暮らしを実現する上で、何を重視しますか。(○は3つまで)

立地	1. 十分な広さの住宅がある 2. お手頃な値段で借りる(買う)ことができる住宅がある 3. 自宅や自宅近くで働ける環境がある 4. 通勤や通学しやすい交通環境がある
子育て等	5. 子どもが安全に遊べる公園や広場がある 6. 子育て支援サービスやしっかりとした教育など充実した子育て環境がある 7. 親や子等と同居・近居・隣居ができる 8. こども会や町内会活動への参加など地域に溶け込みやすい環境がある
潤い	9. 公園や緑、水辺などの自然環境が豊かである 10. 良好な景観や静かな環境など落ち着いて過ごせる環境がある
安全性	11. 歩行者が安全に歩ける道路が整備されている 12. 浸水、土砂崩れなどの被害を受けにくい 13. 治安がよい
利便性	14. 鉄道、バスなどの公共交通機関が利用しやすい 15. 自家用車が利用しやすい(駐車場、渋滞など) 16. 食料品など日常的な買い物が便利 17. 医療、福祉サービスを利用しやすい
その他	18. その他 ()

問 20 あなたの理想の暮らし方に最も近いものを1つ選んでください。(1つに○)

1. 現在の暮らしを変えたくない
2. 歩いて生活ができる生活利便性が高い環境で暮らす
3. 結婚・子育てで老後などに応じて住まいの環境を変えながら暮らす
4. 豊かな自然に囲まれた環境で暮らす (スローライフ)
5. インターネット等の情報技術を活用して、自宅で生活に必要なサービスを受けながら暮らす
6. まちなかや田舎など複数の住まいを持ち、それぞれの生活を楽しみながら暮らす
7. 多世帯で住まいをともにし、子育てや介護などを助け合いながら暮らす
8. リモートワーク (テレワーク) などにより、通勤にとらわれずに暮らす
9. 住まいの一部を活用して、趣味や交流を楽しみながら暮らす
10. 自宅で開業・起業して暮らす
11. 住まい等もシェアリング (共有) しながら暮らす
12. その他 ()

5. 市の住宅施策について

問 21 今後どのような住宅施策が重要だと思いますか。(3つまで○)

1. 子育て世帯の支援に関する施策
2. 空き家に対する施策 (リノベーション、除却)
3. 在宅医療・介護に関する施策
4. まちなか居住に関する施策
5. いなか居住に関する施策
6. 防災・防犯・防疫に関する施策
7. 移住定住に関する施策
8. 生活困窮者に対する住まいの確保施策
9. 就労者の住まい施策
10. その他 ()

今後の豊川市の住環境や魅力などに関するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

返信用封筒に入れ、**12月7日(水)までにご投函**ください

(切手は不要です)

(2) 事業者アンケート調査

豊川市の住宅施策に関する事業者アンケート調査

● アンケートのお願い ●

日頃より市政にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

現在、本市では、快適な住まい・まちづくりの実現に向けての政策の指針となる「住生活基本計画」を策定しています。この調査の一環として豊川市の住宅関連事業者の皆様へ、豊川市における住宅の状況を把握するとともに、住宅政策についての幅広いご意見を得るため、アンケートをお願いすることになりました。

この趣旨をご理解いただき、ご多忙のところ大変恐縮ですが、アンケートのご協力をお願い申し上げます。

令和4年12月

豊川市長 竹本 幸夫

●ご回答につきましては、郵送、FAXまたは下記メールアドレスまで

令和5年1月13日(金)までに お願いします。

※アンケート調査票の様式(Word形式)は、ご希望のメールアドレスまで送ることもできます。

回答につきましては、入力データを下記メールアドレスに送付していただく方法でも構いません。

内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

豊川市建設部建築課 住宅係

電話：0533-89-2144 ファックス：0533-89-2171

メールアドレス：kenchiku@city.toyokawa.lg.jp

1. 貴社について

問1 豊川市の住まい・まちづくりに関することで、取り組んでいることがあればご記入ください。

■取組の種類(すべてに○)

<人口定住・増加関連>

1. 移住・定住の促進(魅力発信など)
2. 中心市街地に人を呼び込む魅力づくり
3. 就労者の居住支援
4. 新たな住まい方※の実現に向けた支援

5. 子育て世帯の居住支援

<空家関連>

6. 空き家の多様な利活用
7. 老朽空き家の解消・発生予防

<住宅性能>

8. 住宅・住宅地の防災性能の向上
9. 住宅地の防犯性能の向上

<高齢者関連>

10. 在宅医療、介護にかかる支援
11. 高齢者・障がい者・外国人等の居住支援

<その他>

12. 多世代交流、居場所づくり
13. その他()

※シェアハウスや多世代共生、二地域居住・多拠点生活、育住・職住近接、職住融合など

■上記で行っているとした取組について、具体的に記入してください

2. 豊川市の現状認識

問2 現在の住まい関連施策について、①～⑫の各項目で重要度をお答えください。（それぞれ1つに○）

		きわめて重要	やや重要	あまり重要でない	まったく重要でない
例：移住・定住の促進（魅力発信など）		1	②	3	4
人口定住・増加関連	①移住・定住の促進（魅力発信など）	1	2	3	4
	②中心市街地に人を呼び込む魅力づくり	1	2	3	4
	③就労者の居住支援	1	2	3	4
	④新たな住まい方※の実現に向けた支援	1	2	3	4
	⑤子育て世帯の居住支援	1	2	3	4
空家	⑥空き家の多様な利活用	1	2	3	4
	⑦老朽空き家の解消・発生予防	1	2	3	4
性能	⑧住宅・住宅地の防災性能の向上	1	2	3	4
	⑨住宅地の防犯性能の向上	1	2	3	4
高齢者	⑩在宅医療、介護にかかる支援	1	2	3	4
	⑪高齢者・障がい者・外国人等の居住支援	1	2	3	4
その他	⑫多世代交流、居場所づくり	1	2	3	4

問3 現在の住まい関連施策について、①～⑫の各項目で満足度をお答えください。（それぞれ1つに○）

		満足	やや満足	やや不満	不満
例：移住・定住の促進（魅力発信など）		1	②	3	4
人口定住・増加関連	①移住・定住の促進（魅力発信など）	1	2	3	4
	②中心市街地に人を呼び込む魅力づくり	1	2	3	4
	③就労者の居住支援	1	2	3	4
	④新たな住まい方※の実現に向けた支援	1	2	3	4
	⑤子育て世帯の居住支援	1	2	3	4
空家	⑥空き家の多様な利活用	1	2	3	4
	⑦老朽空き家の解消・発生予防	1	2	3	4
性能	⑧住宅・住宅地の防災性能の向上	1	2	3	4
	⑨住宅地の防犯性能の向上	1	2	3	4
高齢者	⑩在宅医療、介護にかかる支援	1	2	3	4
	⑪高齢者・障がい者・外国人等の居住支援	1	2	3	4
その他	⑫多世代交流、居場所づくり	1	2	3	4

3. 豊川市の特徴、強み・弱み

全国的な人口減少社会のなかで、豊川市も人口が減少しており、人口減少をできる限り抑制していきたいと考えています。そのために、子育て環境整備や、安全で快適なまちづくり、緑豊かで歴史・文化が豊かな市の特徴を生かした、住みたい、住み続けたいと思う地域づくり施策を進めていきたいと考えています。

問4 上記の観点から、豊川市の魅力となっていることや場所(エリア)は何だと思えますか。またそれらをさらに伸ばしていくためにはどのような取組が考えられますか。(複数回答可)

逆に、豊川市の課題となっていることや場所(エリア)と、その改善に向けて取り組むべきことは何だと思えますか。ご自由にご記入ください。(複数回答可)

	こと	場所	伸ばす取組み
豊川市の魅力	例：豊川稲荷	例：豊川稲荷から駅までの周辺地域	例：住んでも楽しいまちなかエリアとして形成
豊川市の課題	例：郊外団地の空き家増加	例：〇〇団地	例：空き家活用による団地再生

4. 豊川市での今後重点的に取り組むべき住宅施策

豊川市では、子育てしやすい安全で快適に暮らせるまちづくりを目指しています。

問5 こうした豊川市において、今後重点的に取り組むべき住宅施策、現在不足していると思われる住宅施策は、次のうちどれだと思いますか。

また、それらを効果的に実施するために有効と思われるアイデアについて自由にご記入ください。

項 目		重点的に取り組むべきもの (3つまで○)	現在不足していると思われるもの (3つまで○)	効果的に実施するためのアイデア等 (自由記述)
人口 定住・ 増加	移住定住促進に関する施策			
	まちなか居住誘導			
	市域周辺部における暮らしに関する施策			
	就業者の住まいに関する施策			
	新たな働き方・住まい方の推進施策 (シェアハウス等)			
	子育て世帯の支援に関する施策			
空き家	空き家の利活用・リノベーションに関する施策			
	老朽空き家の解消・発生予防			
住宅 性能	住まいの防災に関する施策			
	住まいの防犯に関する施策			
高齢 者等	在宅医療・介護にかかる施策に関する施策			
	住宅確保要配慮者への居住支援・セーフティネット住宅の確保に関する施策			
その他	多世代交流、居場所づくり施策			
	その他 ()			

5. コロナ禍の影響

問6 コロナ禍の影響についてお聞きます。

「住まい」に関して、どのような影響がありましたか、影響を感じられたことについて自由にご記入ください。

	こと
働き方の変化等による 住まいへの影響	例：リモートでの働き方が進み、リフォーム需要が増えた（田舎への居住ニーズが増えた）
感染対策として 住まいへの影響	例：感染対策を意識した間取りづくり（手洗い場、隔離措置対応など）

今後の豊川市の住環境や魅力などに関するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

郵送、FAXまたは表記メールアドレスまで
令和5年1月13日（金）までに お願いします。